年　報

2015年度（平成27年度）

No.18

長野県立歴史館

目　次

概　要

Ⅰ　沿　革　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

1　開館までの歩み

2　開館後の歩み

Ⅱ　機能・組織・運営　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

1　機　能

2　組織と分掌

3　運　営

4　関係法規

Ⅲ　施　設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

1　平面図

2　諸　室

事　業

Ⅰ　平成27年度の主な事業実績　・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

Ⅱ　展　示　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

1　常設展示

2　企画展示等

Ⅲ　教育普及公開　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

1　学校・団体見学　実施記録

2　企画展関連講演会等

3　講　座

4　歴史館セミナー

5　長野県カルチャーセンター連携講座

6　八十二文化財団連携講座（大人の遠足）

7　県内博物館連携講座

8　考古学セミナー

9　近世史セミナー

10　講習会

11　各種講習会・イベント

12　展示解説

13　学校との連携

14　博物館実習

15　職場体験学習

16　サークル育成活動

17　ボランティア活動
18　博物館関係職員等研修会
19　職員派遣（出前講座）

Ⅳ　共催事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65
Ⅴ　出　版 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67
1　長野県立歴史館たより
2　ブックレット
3　研究紀要
4　その他
Ⅵ　閲覧・情報提供 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69
1　図書等資料
2　情報提供
Ⅶ　調査研究 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 70
1　調査研究の体制と内容
2　学芸研究会
3　時代別研究会
Ⅷ　資料の収集・整理・保存 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
1　資料収集の方針
2　展示資料
3　考古資料
4　文献史料
Ⅸ　広　報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
1　広告・案内
2　記事・報道
資　料
Ⅰ　資料利用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
Ⅱ　閲覧利用・情報利用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
Ⅲ　利用者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
Ⅳ　収蔵史資料数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
日　誌 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87

－概　要－

Ⅰ　沿　革

1　開館までの歩み

1988年（昭和63）　4月……「第二次長野県総合５か年計画」で、「埋蔵文化財、重要な史資料の展示、保存、研究等機能を備えた施設を新設」する方針を決定
　　6月……「文化財に関する施設建設基本構想懇話会」（県内外の学識経験者12名）を設置
1989年（平成元）　7月……懇話会が報告書を提出
1990年（平成2）　10月……「県立歴史館（仮称）建設委員会」を設置
　　11月……建設基本構想骨子決定
1991年（平成3）　4月……開館準備専任職員配置
　　5月……「県立歴史館（仮称）専門委員会」を設置
1992年（平成4）　9月24日‥起工式
1994年（平成6）　5月……建設工事完成
　　8月……展示工事完成
　　11月 3日‥開館

2　開館後の歩み

1994（平成6）年度

11月　開館記念企画展「赤い土器のクニ」（共催）
資料寄贈者などへの感謝状を贈呈

1995（平成7）年度

やさしい信濃の歴史学習会、考古資料講座、古文書講座、考古資料保存処理講習会、文献史料保存活用講習会を年間計画に基づいて開催。常設展示のローテーション展示替え実施。また市町村発掘担当者研修会を実施（共催）

7月　夏季企画展「絵図にみる信濃」
8月　特別展示「終戦日8月15日の長野県民」
10月　秋季企画展「信濃における戦国争乱の世界」

1996（平成8）年度

新たに歴史館セミナーを年2回開催。7月に博物館実習を初めて実施

7月　夏季企画展「縄文人の一生」
10月　秋季企画展「木簡が語る古代の信濃」
1997年 1月　館蔵品展

1997（平成9）年度

9月に館燻蒸を初めて実施

7月　夏季企画展「殖産興業と万国博覧会」
8月　長野県立歴史館ホームページ開設
10月　秋季企画展「長野県にみる世界の文化」
1998年1月　館蔵品展
3月　皇太子・皇太子妃両殿下行啓

1998（平成10）年度

古文書講座を入門講座と解読講座とに分けて実施。また新たに地域セミナーを始め、6月に飯田・下伊那セミナーを実施。

6月　屋代木簡特別展示
7月　夏季企画展「古代シナノの武器と馬具」
10月　秋季企画展「諏訪信仰の祭りと文化」。御柱をエントランスに展示開始。
1999年2月　長野県考古資料速報展「新発見・信州話題の考古資料」

1999（平成11）年度

やさしい信濃の歴史講座（「やさしい信濃の歴史学習会」を改称）、考古学講座（「考古資料講座を改称）。歴史館セミナーを年3回実施。

4月　館蔵品展

6月　佐久セミナー
7月　開館五周年記念特別展「信濃名宝展」
10月　秋季企画展「蘭学万華鏡」
11月　開館５周年記念式典挙行
2000年1月　考古資料特別公開「躍動する縄文土器」

2000（平成12）年度

西暦2000年に合わせて、20世紀の長野県の歴史をふり返る特別展を企画。
7月　木曽セミナー
夏季企画展「千曲川歴史紀行」
10月　秋季企画展「歴史の宝庫　秋葉みち」
12月　長野県人権啓発センター開設（講堂棟）
2001年1月　長野県の20世紀展「信州に生きた20世紀の女たち」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2000」
ホームページ全面更新　独自ドメイン（www.npmh.net）取得

2001（平成13）年度

5月　館蔵品展「屏風の世界」
7月　夏季企画展「阿久遺跡と縄文人の世界」
諏訪セミナー
10月　秋季企画展「文人墨客がつどう」
2002年1月　特別公開「雛人形と雛道具」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2001」

2002（平成14）年度

5月　テーマ展「北村縄文人の時代－仮面土偶をつくった人びと－」
7月　夏季企画展「世界と地域を見つめた長野県教育－信山育材－」
北安曇セミナー
10月　秋季企画展「開設四百年　中山道－信濃二十六宿と間宿－」
2003年1月　特別公開「雛人形と雛道具－田中平八コレクションと北信濃の雛人形－」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2002」

2003（平成15）年度

夏休み中、7月19日～8月24日の間、体験講座「石のアクセサリーに挑戦」を毎日実施した。講座開設に際して、当館としてはじめてボランティアを受け入れた。この後、「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の折り鶴、「雛人形と雛道具展」のお雛様作り、および赤外線カメラの解読にボランティアを受け入れた。また一階エントランスに簡易展示コーナーを設置した。入館者数は4000人ほど前年度を上回り、３年連続の増となった。

5月　テーマ展「おらが善光寺さん－秘仏の寺ものがたり－」
7月　夏季企画展「SOSふるさとの文化財をすくえ－伝えたい古人の心と技－」
上伊那セミナー
9月　秋季企画展「もみじ　夕焼け　里の秋－唱歌・童謡のふるさと信州－」
同時開催「ヒロシマ・ナガサキ原爆展－風化させてはならない歴史－」
2004年1月　特別公開「重要文化財　神子柴遺跡の石器群－石の時代の槍と斧－」
同時公開「雛人形と雛道具－子どもの祝い－」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2003」（共催事業）

2004（平成16）年度

開館10周年の節目の年にあたり、総入館者数100万人を突破した。企画展では開館以来初めて年間を通じたテーマ（「人と物の交流」）を設定し、秋季展では入場者数１万人を越えるなど健闘した。夏季展では善光寺道ウォーキング、秋季企画展ではドングリゴマづくり、冬季展では折雛づくりなど参加型活動を模索した年でもあった。民話データベースの公開、小・中生向けの調べ学習対応の図書を配備した。

5月　春季展「神がみへの願い人々の祈り－古代のまつり－」
7月　開館10周年記念式典
夏季展「善光寺道－街道を行き来した人・物・文化－」
松本セミナー「松本地域の歴史と風土」
10月　秋季展「中世信濃武士意外伝－義仲から幸村まで－」
2005年1月　新春特別公開「新春屏風絵図展」
冬季展「天下の糸平ゆかりの雛人形－横浜を目指した信州の生糸商人たち－」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2004」（共催事業）

2005 (平成17) 年度

運営管理について、4月1日より、長野県文化振興事業団から長野県教育委員会に直営化された。

企画展では、親しみやすさやわかりやすさを追求し、博物館ミュージカルに挑戦したり、県下に伝わる人形芝居の公演を行ったりした。また、時宜に適した企画として六角木幢展を実施したほか、森将軍塚まつりなどをとおして地域社会との連携を積極的に進めた。更には、学校教育や社会教育との連携も拡大し、総合的な学習の時間や公民館講座などの様々な学習活動へ職員を派遣するなどした。

5月　春季特別展「里帰りした赤羽刀－ＧＨＱ接収刀剣の輝き－」
7月　夏季企画展「地下4mの縄文伝説－屋代遺跡群　愛と出会いの4千年－」
　　飯山公開講座「善光寺地震における飯山の被害状況」ほか
10月　秋季企画展「信州舞台物語－団十郎も須磨子もやってきた－」
11月　特別公開「六角木幢－極楽浄土への道しるべ－」（共催事業）
2006年1月　特別公開「雛人形と雛道具－身だしなみとよそおい－」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2006」（共催事業）

2006 (平成18) 年度

県教委の直営となった2年目は、年間通じて入館者を確保するために、企画展示室をフル活用して年5回の企画展を実施し、特に指定文化財と館蔵品公開を目的にした「信州の歴史遺産Ⅰ」を初めて開催した。学校や社会教育との連携を深めて出前授業や講演を行い、県外学校の団体向けの旅行業者はじめ、県内に宿泊施設のある千代田区・大田区・渋谷区・板橋区・練馬区・江戸川区・西東京市・八王子市・武蔵野市・三鷹市・府中市の教育委員会に対して広報活動をおこなった。こうした努力の積み重ねによって、開館2年目（平成7年度）の13万人に次ぐ112，230人を記録することができた。

5月　春季展「古瓦からみた信濃の古代－神津猛・米山一政資料を中心に－」
7月　夏季企画展「幕末の信州－時代を駆けた草莽たち－」
9月　秋季企画展「戦時下の子どもたち－信州の十五年戦争－」
11月　「信州の歴史遺産Ⅰ－新指定長野県宝と歴史館のお宝－」
2007年1月　冬季展「信濃の人形－いのりと願い－」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2007」（共催事業）

2007 (平成19) 年度

展示スペースを工夫拡大し、全国的規模の展示である文化庁巡回展「発掘された日本列島2007－新発見考古資料速報展－」を初めて開催した。3月の埋蔵文化財センター速報展では歴史的発見である中野市柳沢遺跡出土の銅鐸・銅戈を展示する事が出来た。企画展示の充実や県内外の学校との連携、地域への出前講座などを更に進め、開館二年目に次ぐ117，236人の入館者を記録する事が出来た。

5月　春季展「埋もれていた信州遺産の発見－長野県埋蔵文化財センター２５年の歩みから－」
7月　夏季展「絵地図の魅力－わたしの城下町－」
9月　文化庁巡回展「発掘された日本列島2007－新発見考古資料速報展－」
10月　秋季企画展「武田・上杉・信濃武士」
2008年1月　冬季展「信濃の人形展」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2008」（共催事業）

2008 (平成20) 年度

春季の「うつわは語る」展、夏季の「大庄屋って何？」展、秋季の「よみがえる氷河時代の狩人」展、冬季の「信州の歴史遺産Ⅱ」展の展覧会を実施するとともに、学校見学への対応、一般来館者に対する体験学習（勾玉づくり）の実施、出前講座の実施など、展示以外の諸行事にも全力をあげた年であった。特に冬期間の自主事業「信州ふれあい歴史講座」は盛況で、歴史館に対する期待をひしひしと感じることができた。

5月　春季展「うつわは語る　－縄文から近世まで－」
7月　夏季企画展　「大庄屋って何？　－安曇郡・清水家文書の350年－」
9月　秋季企画展　「よみがえる氷河時代の狩人」
12月　冬季展「信州の歴史遺産Ⅱ　－長野県宝と歴史館のお宝－」
2009年3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2009」（共催事業）

2009 (平成21) 年度

開館15周年と信濃史料刊行40周年の年に当たり、信濃毎日新聞社等との共催でアーカイブをテーマとした夏季展を実施した。南信地域の県民に当館講座の受講機会を提供することを目的に、飯田市美術博物館を会場に２回の公開講座を実施した。

4月　春季企画展「善光寺信仰 ── 流転と遍歴の勧化 ── 」
8月　夏季展「信州 知の遺産の系譜 ── 歴史を記録した先人たち ── 」
9月　秋季企画展「山を越え川に沿う ── 信州弥生文化の確立 ── 」

12月　冬季展「信州の歴史遺産Ⅲ ── 諏訪地域の‘いのり’と‘まつり’ ── 」
2010年3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2010」（共催事業）

2010（平成22）年度

今年度からの5ヵ年計画として、当館の中期目標を策定した。ひめゆり平和祈念資料館・朝日新聞社と共催で春季企画展を開催した。外部団体との本格的な共催は当館初の企画である。当館が収蔵している信濃町日向林Ｂ遺跡遺物が重要文化財指定を受けた。

5月　春季企画展「ひめゆり　平和への祈り〔沖縄戦から65年〕」
7月　夏季展「あの世への想い ── 日本人はどのように埋葬されてきたか ── 」
9月　秋季企画展「東の牛伏寺　西の若澤寺 ── 古代に創建された松本平の二つの寺院 ── 」
12月　冬季展「信州の歴史遺産Ⅳ ── 文字のちから ── 」
2011年3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2011」（共催事業）

2011（平成23）年度

利用者の目線に立ち「元気に・明るく・楽しく」をモットーに利用者サービスに徹することを掲げた。館蔵品を中心とした企画展・季節展に取り組んだ。外部団体との連携にも意欲的に取り組み、八十二文化財団との共催事業「大人の遠足」を実施するとともに、信州大学との連携に関する覚書を締結した。

5月　春季展「武士の家宝ーかたりつがれた御家の由緒ー」
7月　夏季企画展「激動を生きぬく ── 信濃武士市河氏の400年 ── 」
9月　秋季企画展「観光地の描き方 ── 浮世絵版画から観光パンフレットまで ── 」
12月　冬季展「郷土のお宝 ── 『重文・県宝』を見よう ── 」
2012年3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2012」（共催事業）

2012（平成24）年度

利用者目線に立ち、引き続き利用者サービスに徹することに力を入れた。企画展示では、年度前半は昭和戦前期に焦点を当てた展示・講座を実施した。後半では長野県の縄文土器の優品をはじめて一堂に会する展示を行い、縄文土器の世界を広げた。中期目標に基づく博物館評価のあり方について検討し、本格実施に備えた。外部団体との連携では、新たに長野県カルチャーセンターとの連携企画を行い、「信濃史料」に関する東京大学史料編纂所との共同研究も行った。

5月　春季企画展「長野県の満洲移民ー三つの大日向をたどるー」
7月　夏季展「戦争と宣伝　阿智村ポスターが語る」
9月　秋季企画展「縄文土器展」：前期展「八ヶ岳山麓の名作」　後期展「千曲川流域、土器一万年の旅」
2013年1月　冬季展「愛娘の調度品ー姫君様の婚礼道具から雛人形までー」
3月　埋蔵文化財センター30周年企画展「長野県の遺跡発掘2013」（共催事業）

2013（平成25）年度

利用者の立場に立って、心が通って楽しく、発見のある内容とサービスに力点をおいた。夏季企画展では、「信州の野球史」を取り上げた。スポーツに関する初めての企画ということもあり、全国からの観覧者があった。」秋季企画展の「刃が語る信濃」については、一般にはなじみのない刀剣の展示であったが、関心のある方は何回も熱心に来場された。冬季展「山国の水害」では、戌の満水と善光寺地震を取り上げたところ、災害に関する関心度が高く好評だった。

4月　天皇・皇后両陛下行幸啓
6月　夏季展「信州の野球史ー大正から昭和初期にかけて全国屈指の強さを誇った中等学校野球ー」
9月　秋季展「刃が語る信濃」
11月　冬季展「山国の水害ー戌の満水と善光寺地震ー」
2014年2月　館蔵品展「戦前の観光信州」
3月　埋蔵文化財センター速報展「長野県の遺跡発掘2014」（共催事業）

2014（平成26）年度

利用者の立場に立って、学術的である上、県民の関心をそそる内容とサービスに力点をおいた。館蔵品展では「歴史に煌めく日本の美」ということで歴史館の優品を展示した。夏季展では、信州山の日制定に伴い「山とともに生きる」と題して、県内の山関係の展示を行った。秋季企画展の「信濃武士の決断」については、戦国時代の信濃武士の生き様について展示をした。冬季展「縄文土器展」縄文中期の展示で評判になった。春季企画展では、「山と海の回廊をゆく」と題して、北陸新幹線延伸に伴うタイムリーな企画で関心度が高く好評だった。

6月　館蔵品 展「歴史に煌めく日本の美」
7月　夏季展「山とともに生きる～「信州山の日」制定を記念して～
9月　秋季展「信濃武士の決断～信長・秀吉・家康の時代～」
11月　冬季展「縄文土器展～デコボコかざりのはじまり～」
2015年2月　春季展「山と海の廻廊をゆく～信濃と北陸をつなぐ道～」

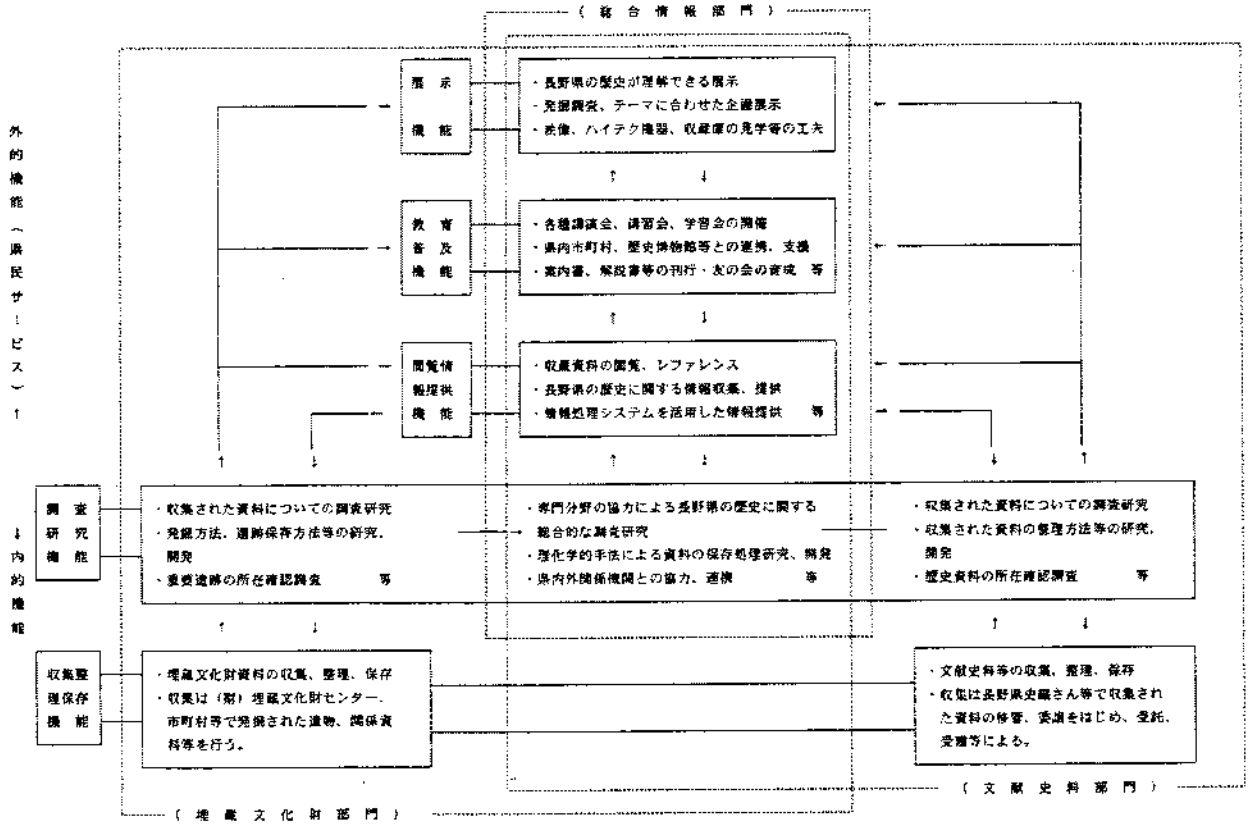
2015(平成27)年度

利用者目線に立つとともに，学術的には未開拓分野の研究を深め，その成果を展示した。また，市町村や民間の団体の協力を得た成果を発表する展示をおこなった。「長野県の遺跡発掘2015」は，長野県埋蔵文化財センター、市町村教育委員会の協力を得て当館が主催し長野県の最新の発掘成果を展示する初めての試みであった。戦後70年企画「長野県民の1945－疎開・動員体験と上原良司－」は戦後70年を経、戦争体験の風化、体験の継承の難しさが指摘されていることに鑑み，1945年当時の長野県民の戦争体験を長野空襲、動員、疎開、上原良司などを切り口に取り上げた。戦争体験者から体験を聞く証言会や、長野県内の市町村等が編集した戦争体験証言集を収集した。アメリカ軍資料、上原良司関係資料など新資料の掘り起こしをおこなった。タイムリーな企画として好評であった。秋季企画展「樹木と人の交渉史」は当館が継続して取り組んでいる木製品保存処理作業の成果を、「樹木と人の関わり」の観点で展示した。旧石器時代から近世までを生業・信仰などに係わる資料で展示した。館全体を展示スペースと位置づける新しい試みをおこなった。冬季展「地図の明治維新－残された明治初期の町村絵図－」は、当館が収蔵する絵図地図約2700点の中から皇国地誌作成にあたって付図として作成されたと考えられる明治初期の絵図地図についての研究成果の展示であった。平成26年度よりおこなっている長野県測量設計業協会との共同研究「長野県絵図地図研究会」の成果をベースとした館蔵品展であったが、県下各地域の絵図地図を展示したことで全県から見学者が訪れ好評であった。

5月　「長野県の遺跡発掘2015」
7月　戦後70年企画展「長野県民の1945－疎開・動員体験と上原良司－」
10月　秋季企画展「樹木と人の交渉史」
12月　冬季展「地図の明治維新－残された明治初期の町村絵図－」
2016年3月　「長野県の遺跡発掘2016」

Ⅱ　機能・組織・運営

1　機　能



県立歴史館機能構成図（平成元年７月「文化財に関する施設建設基本構想懇談会報告書」による）

建設基本構想骨子（平成２年 11 月建設委員会決定）

1　施設の性格

(1)　発掘調査により出土した埋蔵文化財資料及び歴史的に貴重な行政文書、古文書等の史資料について、収集、整理、保存、調査研究、閲覧、情報提供、教育普及及び展示を行う歴史博物館的施設とする。

(2)　文化財への親しみと理解が深められるよう、県民の学習ニーズに対応し、歴史学習活動を支援する。

2　設置場所

更埴市大字屋代字清水（森将軍塚古墳付近）

3　館の機能

主要な機能は、「展示」、「教育普及」、「閲覧、情報提供」、「調査研究」及び「収集、整理、保存」で構成する。

(1) 展示

ア　埋蔵文化財、文献史料等による長野県の歴史が理解できる常設展示を行う。

イ　発掘調査、テーマ等に合わせた企画展示、特別展示、巡回展示を行う。

ウ　映像、ハイテク機器等を活用した楽しく興味を持てる展示を行い、館内の整理作業工程、収蔵庫等の見学コースを設定する。

(2) 教育普及

ア　各種講演会、講習会、学習会を開催する。

イ　県内の市町村、歴史博物館、歴史民俗資料館等と連携し活動を支援する。

(3) 閲覧、情報提供

ア　収蔵資料を閲覧に供する。

イ　長野県に関する情報を収集し、情報処理システムを活用した提供を行う。

(4) 調査研究

ア　収集された資料について、調査研究を行い、その成果を展示、教育普及、閲覧及び情報提供に反映させる。

イ　専門分野の協力による長野県の歴史に関する調査研究を行う。

ウ　発掘調査、保存処理、整理方法等に関する研究、開発を行う。

エ　重要遺跡、歴史資料の所在調査を行う。

(5) 収集、整理、保存

ア　長野県に対する埋蔵文化財資料及び行政文書、古文書等の文献史資料を収集し、整理分類して収蔵する。

イ　資料の収集は、県内外で発掘された遺物、関係資料や県史編さん等で収集された資料の移管、委譲をはじめ、受託、受贈、購入、複製収集等による。

4　館の組織

主要な組織は、「総合情報部門」、「埋蔵文化財部門」、「文献史料部門」及び「管理部門」で構成する。

(1) 総合情報部門

ア　展示の企画、開催、教育普及活動等

イ　長野県の歴史に関する調査研究及び情報の収集、整理、提供

(2) 埋蔵文化財部門

ア　埋蔵文化財資料の収集、整理、保存

イ　遺跡、遺物の保存、活用等のための調査研究

(3) 文献史料部門

ア　行政文書、古文書などの収集、整理、保存

イ　古文書等の所在確認、収集資料の保存、活用等のための調査研究

(4) 管理部門

ア　庶務、会計

イ　施設、設備の管理

5　敷地の概要

取得面積　約 19,500 ㎡

（用途別内訳）

建物面積	6,500 ㎡程度	駐車場	4,500 ㎡程度
外構面積	6,500 ㎡程度	屋外展示	2,000 ㎡程度

6　施設の概要

建築面積　　6,500 ㎡程度

延べ床面積　10,000 ㎡程度

（部門別内訳）

総合情報部門	3,100 ㎡程度
埋蔵文化財部門	2,750 ㎡程度
文献史料部門	1,850 ㎡程度
管理部門	2,300 ㎡程度

7　建設計画

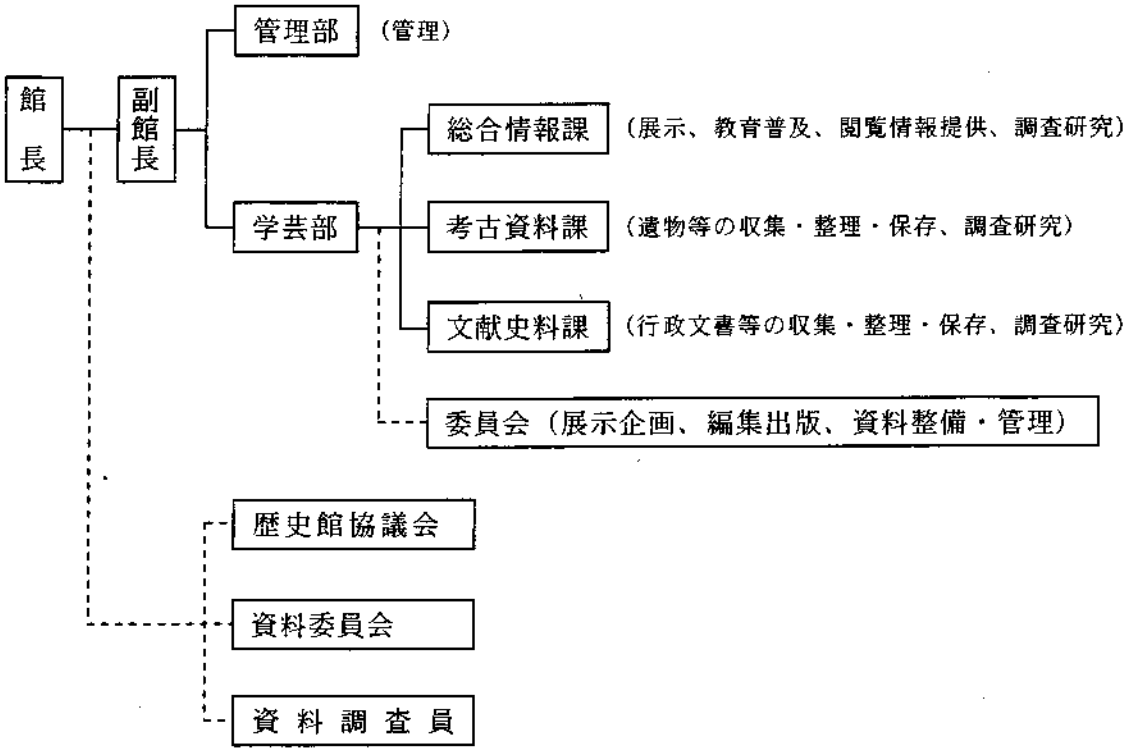
平成４年	着工
平成５年	完成
平成６年（春）	開館

8　施設建設に伴う留意点

更埴市における歴史公園構想の中核的施設となるため、土地利用・施設外観・展示・植栽計画において整合を図る。

2　組織と分掌

○組織図（平成 26 年 4 月 1 日現在）



○分掌表

部	課	分掌事項
管理部		1　庶務及び会計に関すること 2　組織及び人事に関すること 3　営繕に関すること 4　警備、清掃及び防火に関すること 5　施設、設備の保守管理に関すること
学芸部	総合情報課	1　歴史資料等の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること 2　教育普及（講演会、講習会、研修会等）の企画及び実施並びに調整に関すること 3　図書資料の受入れ、整理及び閲覧に関すること 4　情報提供の企画及び実施に関すること 5　各種刊行物の編集及び出版並びに企画調整に関すること
	考古資料課	1　考古資料の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること 2　埋蔵文化財の研究及び科学分析・保存処理に関すること 3　教育普及（講習会、研修会等）の企画及び実施に関すること 4　情報提供の実施に関すること 5　考古資料に関する目録、報告書等の管理に関すること
	文献史料課	1　文献史料の収集、整理、保存及び調査研究並びに展示、閲覧に関すること 2　教育普及（講習会、研修会等）の企画及び実施に関すること 3　情報提供の実施に関すること 4　文献史料に関する目録、報告書等の管理に関すること

3　運営

(1) 平成27年度 運営方針

長野県の歴史・文化の拠点として、考古資料、文献史料、その他の歴史資料及び長野県の公文書を収集、保存、調査研究し、展示、閲覧等により県民に公開するとともに県民が楽しく利用できる諸事業を行い、もって県民の教養と文化振興の向上に寄与する。

①展示の充実

(a) 常設展示（年間展示・展示替２回）

(b) 企画展等

・春季企画展「山と海の廻廊をゆく」

・戦後 70 年企画「長野県民の 1945」

・秋季企画展「樹木と人の交渉史」

(c) 埋蔵文化財速報展

・「長野県の遺跡発掘 2015」（共催事業）（長野・伊那・安曇野会場）

・「長野県の遺跡発掘 2016」（共催事業）（長野会場）

(d) 上記展示に関連した展示解説や講演会等の事業

②歴史関係講座等の開催

(a) 飯田市美術博物館連携講座、安曇野市豊科郷土博物館連携講座、八十二文化財団共催講座、長野県カルチャーセンター連携講座

(b) 歴史館セミナー、やさしい信濃の歴史講座、考古学講座、古文書講座〔初級・中級・上級〕

(c) その他各種講演会・講座等の開催

(d) 文化庁助成事業

③刊行物の発行

(a) 年報、研究紀要、ブックレット及び歴史館たより等の発行

(b) その他パンフレット等を随時発行

④史資料の収集、整理、保存及び公開

(a) 本県に関係する考古資料、歴史史資料、行政文書等の散逸防止を図るための収集、整理及び保存

(b) 長野県埋蔵文化財センター等が発掘した考古資料の科学分析、保存処理、整理及び保存

(c) 収集、整理及び保存している史資料の積極的な公開や活用の促進

(d) 長野県の歴史を明らかにするための総合調査の計画、実施

⑤その他

(a) 歴史館の運営に関係する諸機関との連携強化

(b) 学校教育や生涯学習及び文化財保護活動等への支援

(c) 長野県博物館協議会及び長野県史料保存活用連絡協議会等に係る業務の推進

(d) 信州大学学芸員課程講座

（2）職員名簿（平成28年3月31日現在）

館　長　内堀　幸夫

副館長　奥村　賢三

管理部長　奥村　賢三（兼）

学芸部長　青木　隆幸

管理部

主　　査　越野　哲雄
主　　事　黒岩　豊和
(再)主事　豊田　幸一
職　　員　丸山　ミキ子
同　　手島　良子
同　　南澤　麻美

総合情報課

課　　長　原　　明芳
主幹・学芸員　岸田　恵理
主幹・学芸員　林　　誠
専門主事　西山　克己
同　　畔上　不二男
同　　徳嵩　隆治
同　　宮本　博
同　　市川　厚
同　　金澤　大典
専門員　　角田　恵祐

考古資料課

課　　長　大竹　憲昭
専門主事　寺内　隆夫
同　　白沢　勝彦
同　　中野　亮一

文献史料課

課　　長　丸山　賢一
専門主事　遠藤　公洋
(再)専門主事　福島　正樹
専門員　　徳嵩　雄司
同　　宮下　啓一
同　　市川　美穂

（3）長野県立歴史館協議会委員（五十音順）

氏　名	役　職
小林正春	長野県考古学会長
近藤博子	千曲市森将軍塚古墳館長
下村征子	東御市教育委員長
高澤政江	公募
竹内　誠	東京都江戸東京博物館長
中條智子	(一社)長野県連合婦人会長
中村孝子	坂城小学校教諭
山浦　寿	信濃史学会長
山崎まゆみ	公募
湯原儀芳	(公財)八十二文化財団常務理事

（4）長野県立歴史館資料調査員

氏　名	担当範囲
福島邦男	南佐久郡・佐久市
牧野和人	北佐久郡・小諸市
倉澤正幸	小県郡・上田市・東御市
宮坂　徹	諏訪郡・岡谷市・諏訪市・茅野市
丸山敞一郎	上伊那郡・伊那市・駒ヶ根市
山内尚巳	下伊那郡・飯田市
柳川浩司	木曽郡
小松芳郎	東筑摩郡・南安曇郡・塩尻市・松本市
伊藤信一	東筑摩郡・南安曇郡・塩尻市・松本市
小林茂樹	北安曇郡・大町市
久保田廣志	埴科郡・千曲市
丸山文雄	上高井郡・須坂市
樋口和雄	下高井郡・中野市
西沢安彦	上水内郡・長野市
小柳義男	上水内郡・長野市
望月静雄	下水内郡・飯山市

(5) 長野県立歴史館資料委員会委員（五十音順）

氏　名	役　職	分　野
上條宏之	長野県短期大学学長	近・現代資料
工楽善通	大阪府立狭山池博物館長	原始資料
竹内　誠	東京都江戸東京博物館長	近世資料
平川　南	山梨県立博物館長	古代・中世資料
矢島　新	跡見学園女子大学教授	美術工芸資料

4　関係法規

長野県立歴史館条例（平成６年長野県条例第24号）

（趣旨）

第１条　この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号）及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）並びに地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、歴史館の設置及びその管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第２条　考古資料、歴史的価値を有する文書、その他歴史資料等を収集し、保存して、広く県民の利用に供し、その教養及び文化の振興に寄与するため、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）を千曲市に設置する。

（職員）

第３条　歴史館に、博物館法第４条第１項及び第３項に規定する職員のほか、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

（協議会）

第４条　歴史館に、博物館法第20条の規定による歴史館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

２　協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから長野県教育委員会が任命する。

３　協議会の委員の定数は10名以内とし、その任期は２年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

（使用の許可）

第５条　歴史館を使用しようとする者は、長野県教育委員会の許可を受けなければならない。

（使用料の納付）

第６条　歴史館の展示資料を観覧する者は、使用料を納付しなければならない。

（使用料の額）

第７条　前条の使用料の額は、観覧１回につき1,000円の範囲内でその都度知事が定める額とする。

（使用料の減免）

第８条　知事は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、特に必要があると認めるときは、使用料を減免することができる。

(1)　児童、生徒及びこれらの引率者が、学校の教育課程に基づく教育活動として観覧するとき。

(2)　前号に定めるもののほか、特別の理由があるとき。

（管理等の委任）

第９条　この条例に定めるもののほか、歴史館の管理及びこの条例の施行に関し必要な事項は、長野県教育委員会が定める。

附　則

この条例は、平成６年11月３日から施行する。

附　則（平成15年７月24日条例第47号）

この条例は、平成15年９月１日から施行する。

附　則（平成17年３月28日条例第37号）

この条例は、平成17年４月１日から施行する。

附　則（平成24年３月22日条例第40号）

この条例は、平成24年４月１日から施行する。

長野県立歴史館管理規則（平成６年教育委員会規則第５号）

（趣旨）

第１条　この規則は、長野県立歴史館条例（平成６年長野県条例第24号。以下「条例」という。）第９条の規定により、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

（休館日）

第２条　歴史館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。ただし、長野県教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1)　月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、火曜日）

(2)　休日の翌日

(3)　12月28日から翌年１月３日まで

（開館時間）

第３条　歴史館の開館時間は、午前９時から午後５時までとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

（歴史館協議会）

第４条　条例第４条の規定による歴史館協議会は、歴史館の長が招集する。

２　歴史館協議会を分けて定例会及び臨時会とし、定例会は毎年１回、臨時会は必要に応じて招集する。

３　歴史館協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

（使用の許可等）

第５条　条例第５条の規定により許可を受けようとする者は、歴史館に保存されている資料を閲覧する場合にあっては長野県立歴史館閲覧申込書（様式第１号）を教育委員会に提出し、展示資料を観覧する場合にあってはその旨を教育委員会に申し出なければならない。

２　教育委員会は、前項の規定による許可をしたときは、閲覧許可書又は観覧券（様式第２号）を交付するものとする。

（閲覧の制限）

第６条　教育委員会は、歴史館に保存されている資料のうち、次の各号に掲げるものの閲覧を制限することができる。

(1)　法令の定めるところにより公開ができないもの

(2)　個人に関する資料で、他人に知れたくないと認められるもの

(3)　法人その他の団体に関する資料で、閲覧に供することにより当該法人その他の団体に不利益を与えるおそれがあると認められるもの

(4)　資料の傷み等のため保存上支障のあるもの

(5)　資料の整理が完了していないもの

(6)　寄贈者又は寄託者と利用の制限について特約があるもの

(7) 前各号に定めるもののほか、公益上の理由等により閲覧に供することが不適当と認められるもの

(遵守事項)

第7条　歴史館の使用者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 歴史館の施設、資料等を損傷し、汚損し、又は紛失しないこと。

(2) 歴史館内において他人の迷惑になるような行動をしないこと。

(3) 所定の場所以外で飲食し、又は喫煙しないこと。

(4) 歴史館内に爆発物、可燃物、銃砲刀剣類等の危険物を持ち込まないこと。

(5) 前各号に定めるもののほか、歴史館の秩序の維持について教育委員会が定める事項

(入館の制限等)

第8条　教育委員会は、めいていしている者その他歴史館の管理上著しく支障があると認められる者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

(使用許可の取消し等)

第9条　教育委員会は、歴史館の使用者が次の各号のいずれかに該当するときは、使用許可の取消し、使用の停止又は使用条件の変更をすることができる。

(1) 第7条の規定に違反したとき。

(2) 使用の許可に付した条件に違反したとき。

(損害の賠償)

第10条　歴史館の使用者は、歴史館の施設、資料等を損傷し、汚損し、又は紛失したときは、遅滞なく教育委員会に届け出て、その指示に従い、原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(補則)

第11条　この規則に定めるもののほか、歴史館の管理等について必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

この規則は、平成6年11月3日から施行する。

附　則(平成17年3月28日教育委員会規則第5号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附　則(平成24年3月22日教育委員会規則第5号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

長野県立歴史館協議会運営細則

(趣旨)

第1条　この細則は、長野県立歴史館条例(平成6年条例第24号)第4条及び長野県立歴史館管理規則(平成6年教育委員会規則第5号)第4条で規定するもののほか、長野県立歴史館協議会(以下「協議会」という。)の運営に必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条　協議会に会長及び副会長を置く。

2　会長及び副会長は、委員の互選とする。

3　会長は会務を総理し、協議会を代表する。

4　副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第3条　協議会の会議は、会長がその議長となる。

2　協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第4条　協議会の庶務は、長野県立歴史館において処理する。

(委任)

第5条　この細則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附　則

この細則は、平成24年10月1日から施行する。

長野県立歴史館資料委員会要綱

（設置）

第１条　長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）が収集する歴史資料（購入資料または寄贈・寄託を受けた資料をいう。以下同じ。）及び館蔵資料の活用等について意見を聴取するため、歴史館資料委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（協議事項）

第２条　委員会は、収集する歴史資料の選定、評価及び館蔵資料の活用方策等に関する事項について協議する。

（委員）

第３条　委員会の委員（以下「委員」という。）の定数は、７名以内とする。

２　委員は、学識経験者のうちから、歴史館長（以下「館長」という。）が委嘱する。

３　委員の任期は２年とし、再任を妨げない。補欠のため就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

４　館長は、収集しようとする歴史資料について、委員以外の学識経験者から意見を聴取する必要があると判断した場合は、学識経験者のうちから、臨時的に委員を委嘱することができる。ただし、委嘱期間は、委嘱した日から当該歴史資料について協議する委員会開催日までとする。

（会長及び副会長）

第４条　委員会に会長及び副会長を置く。

２　会長及び副会長は、委員の互選とする。

３　会長は会務を総理し、委員会を代表する。

（会議）

第５条　　委員会の会議は、館長が招集する。

２　会議の議長は、会長が務める。会長に事故があるときは副会長が代行する。

（庶務）

第６条　委員会の庶務は、歴史館において処理する。

附則

この要綱は、平成７年７月１日から施行する。

この要綱は、平成25年11月１日から施行する。

この要綱は、平成27年４月１日から施行する。

長野県立歴史館資料調査員設置要綱

（趣旨）

第１条　この要綱は、長野県立歴史館（以下「歴史館」という。）の資料収集に当たり、県内における資料の所在、分布等の調査を行うため、資料調査員（以下「調査員」という。）の設置について必要な事項を定めるものとする。

（委嘱）

第２条　調査員は、歴史館長が委嘱する。

２　調査員には、調査員証（様式第１号）を交付する。

３　調査員証は第６条に規定する調査以外に用いてはならない。

（任期）

第３条　調査員の任期は２年とし、再任を妨げない。ただし、補欠者の任期は前任者の残任期間とする。

（員数及び調査区域）

第４条　調査員は、１６名以内とし、調査区域とその員数は別表のとおりとする。

（調査対象）

第５条　調査対象は、原始から現代に至る歴史的価値ある史資料とする。

（調査方法及び報告）

第６条　調査員は、必要に応じて資料所蔵者を訪問して、資料の有無、保存状況、所蔵者の変更その他歴史館長が指示した事項について調査を行い、その調査結果を歴史館長に報告するものとする。

（守秘義務等）

第７条　調査員は、調査に際しては人権を尊重し、プライバシーの保護に配慮するものとし、　職務上知り得た秘密を洩らしてはならない。

（会議）

第８条　調査員の情報交換、調査事項の指示のため、歴史館長は必要に応じて調査員会議を開催するものとする。

附則

この要綱は、平成７年10月１日から施行する。

附則

この要綱は、平成18年５月26日から施行する。

Ⅲ　施　設（平成28年3月31日現在）

敷地面積　19,593㎡
建築面積　6,702㎡（延床面積10,457㎡）
鉄筋コンクリート造、地上2階

管理部門

事務室、会議室、エントランスホール 等

総合情報部門

常設展示室（1,278㎡）、企画展示室（292㎡）、講堂（238席）、第一研修室（実習室）（186㎡）、第二研修室（148㎡）、閲覧室（159㎡）、展示準備室、図書室、情報処理室、映像情報室 等

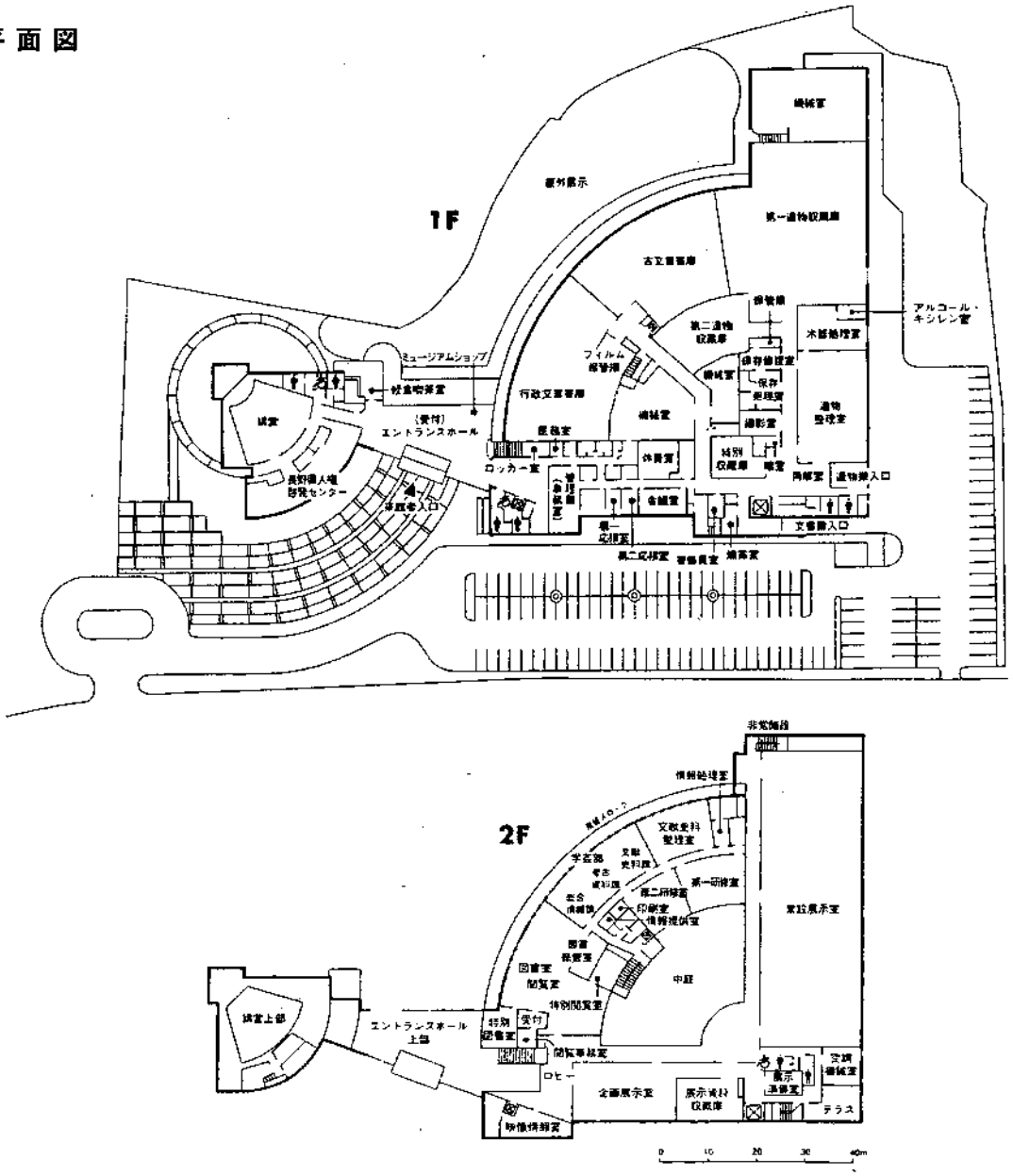
考古資料部門

遺物整理室（348㎡）、第一遺物収蔵庫（982㎡）、第二遺物 収蔵庫（215㎡）、木器処理室、保存処理室、保存修復室 等

文献史料部門

文献史料整理室（145㎡）、行政文書書庫（592㎡）、古文書書庫（583㎡）、薫蒸室、フィルム保管庫 等

1　平面図



2 諸室

部門	室名	面積(㎡)	用途	備考
学芸部門	常設展示室	1,278	長野県の歴史についての展示	2階
	企画展示室	292	企画展、特別展、巡回展、速報展など短期間の展示	
	展示資料収蔵庫	131	考古・文献史資料以外の展示資料及び企画展示用資料の収蔵	
	展示準備室	42	展示用機材・備品の保管、展示準備作業スペース	
	講堂	225	多人数の各種講演、講座、映写による歴史学習	1階
	閲覧室	159	行政文書・図書等の収蔵資料閲覧	2階
	特別閲覧室	42	古文書、絵図等特殊資料の閲覧	
	閲覧事務室	16	閲覧に関する事務、各種問合せ・相談の対応	
	図書室	232	図書資料等保管	
	特別図書室	53	特別図書・貴重図書の保管	
	情報処理室	33	歴史情報の処理、提供	
	映像情報室	73	ビデオ映像による歴史学習	
	第一研修室	186	少人数の各種研修、講習	
	第二研修室	148	少人数の各種研修、講習	
	図書保管室	41	図書資料等保管	2階
	文献史料整理室	145	文献史料の分類整理、台帳・目録作成	
	撮影・現像室	55	資史料撮影、現像	2階
	遺物整理室	348	遺物の水洗い・注記・接合・復元	
	保存処理室	45	出土遺物類の各種科学分析	
	木器処理室	97	出土木器の保存処理	
	休養室	37	整理作業員等の休憩、昼食	
	保存修復室	39	遺物の修復	
	X線透過観察室	13	遺物の分析	
	蛍光X線分析室	12	遺物の分析	
	アルコールキシレン室	19	遺物の保存処理	
	第一遺物収蔵庫	982	出土土器・石器類の収蔵	
	第二遺物収蔵庫	215	出土木器の収蔵	
	特別収蔵庫	71	重要な資史料の収蔵	
	行政文書書庫	592	行政文書・行政資料の保管	
	古文書書庫	583	寄贈、寄託等の古文書の保管	
	フィルム保管庫	42	マイクロフィルム、映画フィルム等の保管	
	学芸部室	148	学芸部職員の執務	2階
	燻蒸室	19	搬入資料の燻蒸	1階
長野県人権啓発センター		188		1階
	小計	6,601		
管理部門	事務室	130	管理部門職員の執務	1階
	会議室	59	諸会議用	
	エントランスホール	431		
	その他諸室等	3,236	第一応接室、第二応接室、医務室、機械室、軽食喫茶室、廊下 等	
小計		3,856		
合計		10,457		

—事　業—

Ⅰ 平成27年度の主な事業実績

事業名			実施時期	利用者数	備考
自主事業	展示	常設展	年間(270日)	37,288	
		春季企画展「山と海の廻廊をゆく」	(4月1日)～5月17日	7,390	
		巡回企画展「長野県の遺跡発掘2015」	5月30日～7月12日	8,332	
		戦後70年企画「長野県民の1945」	7月25日～9月15日	5,643	
		秋季企画展「樹木と人の交渉史」	10月3日～11月29日	6,570	
		冬季展「地図の明治維新」	12月19日～2月28日	2,838	
		巡回企画展「長野県の遺跡発掘2016」	3月12日～(3月31日)	1,113	
	講演会・講座・講習会等	企画展関連講演会等（年22回）	4～2月	1,374	
		やさしい信濃の歴史講座（年9回）	12～3月	1,229	
		考古学講座（年4回）・遺跡探訪会（年1回）	6～11月	305	
		古文書講座（初級A･B、中級A･B、上級別にそれぞれ年5回）	5～11月	801	
		歴史館セミナー	6月	65	
		出前講座（年74回）	4～3月	4,278	
		バックヤード見学	4～3月	9,923	
		考古資料保存処理講習会(年2回)	11月	36	
		文献史料保存活用講習会	2月	23	
		各種講習会・イベント	4～3月	2,756	
	その他	史資料等の閲覧	年間(269日)	6,692	
共催事業	展示	巡回企画展「長野県の遺跡発掘2015」（伊那会場）	7月25日～8月23日	1,388	
		巡回企画展「長野県の遺跡発掘2015」（安曇野会場）	9月19日～10月18日	1,596	
	講演会等	飯田市美術博物館連携講座（年2回）	1・2月	81	
		大人の遠足（事前学習2回、現地見学1回）	10月	170	八十二文化財団
		長野県カルチャーセンター連携講座（6回）	4～9月	201	
		考古学セミナー（年1回）	5月	54	長野県考古学会
		近世史セミナー（年1回）	11月	54	信濃史学会
		巡回企画展関連講演会等（年4回）	5～10月	1,130	
		古文書愛好会探訪会・研修会	9～3月	587	
計				101,917	

Ⅱ 展　示

1　常設展示

共通テーマ

「信濃の風土と人びとのくらし」

(1)　常設展示のねらい

長野県は中央高地に位置し、古くから東日本と西日本、太平洋側と日本海側を結ぶ結節点として、さまざまな文化の交流の場となり、独自の風土と文化をはぐくんできた。そうした風土と文化がつくられてきた歴史的背景と変遷を明らかにし、その成果を考古資料と文献史料などを活用した展示を通じて示し、信濃の歴史に触れ、歴史 学習を深められる場を提供する。

①　常設展示を構成する柱

・課題とテーマをもった展示

東アジアや日本列島の歴史のなかにおける信濃の位置と歴史的変遷の大筋を明らかにするとともに、人びとの生活と風土の諸相を具体的に示す。

・時代性を浮きぼりにする展示

時代ごとの人びとの生活を追体験できるような、臨場感あふれるものとする。

・学問のジャンルをこえた学際的展示

信濃の地方史の特徴といわれる学際的総合的な歴史研究の成果を生かして、わかりやすく楽しく考えられるものとする。

②　常設展示の方法

・常設展示は、歴史館に収蔵される考古資料や文献史料を活用しながら、ローテーション展示など多様な手段を用いた展示とする。

③常設展示の内容

・過去を追体験できるメイン展示

原始、古代・中世、近世、近現代の各時代に当時の様子を再現した実物大の環境復原模型を置き、その時代を追体験できるようにする。

・テーマに沿って学習できる周辺展示

各時代の特徴ある史資料を、テーマに沿って展示し、より深い学習ができるようにする。

・マルチメディアによる詳しい解説

周辺展示の理解を助けるために、映像と音声と文字情報で詳しい解説をする。

・各時代の植生を再現し、復原された遺構を展示する屋外展示「縄文の森」「万葉の野」「中世の林」を配置する。

(2) 構　成

木曽ヒノキが語る信濃の歴史

中テーマ	展示期間	主な展示資料
赤沢自然休養林のヒノキ（実大環境復原）	平成27年4月～28年3月	ヒノキ立林・植生
年輪から歴史を読む	平成27年4月～28年3月	木曽ヒノキ年輪・信濃の歴史年表

信濃の風土がはぐくんだ原始の生活

中テーマ　　ナウマンゾウと黒曜石

先土器時代、日本列島は大陸と陸続きだったため、ナウマンゾウも渡ってきた。信濃最初の人びとは、現在の北海道なみの寒さのなかで、黒曜石などでつくった道具を使って狩猟生活をおこなっていた。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
最古の狩人	平成27年3月～28年3月	ナウマンゾウ、ナウマンゾウ第1臼歯 他
最初に住んだ人びと	平成27年3月～28年3月	竹佐中原遺跡石器、貫ノ木遺跡ナイフ形石器、砥石 他
発達した狩りの道具	平成27年3月～28年3月	神子柴遺跡、矢出川遺跡石器 他

中テーマ　　中央高地の縄文文化

1万3000年前、木の実を集め鳥獣を狩り魚をとる食料採集を基礎とし、粘土で焼きあげた器、つまり土器を使う縄文文化がはじまった。5000～4000年前、縄文中期の長野県の地域は、日本一の人口密集地であった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
弓矢と土器の出現	平成27年3月～28年3月	隆起線文土器、早期の尖底土器、骨角製装身具 他
定住のはじまり	平成27年3月～28年3月	阿久遺跡土器、石器、装身具 他
森の中の縄文文化	平成27年3月～28年3月	屋代遺跡群、郷土遺跡土器 他

寒冷化する環境の中で	平成27年3月～28年3月	岩下遺跡、北村遺跡土偶・石器、村東山手遺跡土器 他

中テーマ	展示期間	主な展示資料
縄文のムラ（実大環境復原）	平成27年3月～28年3月	竪穴住居・高床建物・縄文の秋の植栽 他

中テーマ　稲をつくった信濃人

2500年前、大陸から新しい文化と縄文文化の伝統の上に、九州北部では水田稲作をする弥生文化が生まれた。200年後、長野県の地域にも、稲作の暮らしがはじまった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
弥生時代のムラ	平成27年3月～28年3月	篠ノ井遺跡群土器、石包丁、人面付土器片 他

中テーマ　古墳に葬られた人びと

4世紀ごろ、農業が生み出した富を手にした有力者が、人びとの上に立った。かれらの力は、古墳に示されている。５世紀の有力者は、武人として近畿地方の有力者に結びつき、朝鮮半島との交流もおこなった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
黄泉の国へ	平成27年3月～28年3月	陣馬塚古墳大刀、松原遺跡馬具・勾玉他
朝鮮半島からの文化	平成27年3月～28年3月	天冠、帯金具 他

信濃国のなりたちと人々のくらし

中テーマ　条里と水田

人々は自然を開発し、調和を保ちながら農業を営んできた。土地に刻まれている農業の歴史がほりだされた水田の跡から読み取れる。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
水田の跡を掘る	平成27年4月～28年3月	石川条里遺跡の土層
水田と農具の変化	平成27年4月～28年3月	木製農具（鍬、鋤、杵、槌、えぶり）

条里水田	平成27年4月～28年3月	条里区画変遷模型

中テーマ　　都と信濃

７世紀ごろ法律をよりどころとする律令政治が始まった。全国は60以上の国々からなり、国のもとに郡が置かれた。信濃は10郡に分かれ、人びとはそれまでより都を意識したくらしをおくるようになった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
東山道をむすぶ	平成27年４月～26年８月	富本銭、無文銀銭、和同開珎、皇朝十二銭、刻書須恵器、円面硯
古代の布	平成27年９月～28年３月	屋代木簡第10号（複製）、苧引金具、紡錘車、信濃国印（復原）、正倉院白布（模造）、布袴（模造）

中テーマ　　平安時代の村のくらし

多くの農民が貧しくくらす一方で、豊かな農民があらわれた。彼らは、11～12世紀、武力をたくわえて領主へと成長する。古文書などではわからない彼らのくらしの実態を、発掘調査が明らかにしている。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
富裕農民の世界	平成27年４月～28年３月	須恵器大甕、緑釉椀、緑釉皿、土師器皿、須恵器円面硯、帯金具、長良私印（複製）、羽口、鉄鎌、鉄滓

信濃武士と百姓のくらし

中テーマ　武士の争乱と信濃

領主としての武士は、貴族などと結んで荘園や牧をひらき、騎馬戦を得意とする武装集団となった。しかし、信濃は大名が育たないまま、隣国大名の奪い合う場となっていった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
合戦図と武士の世界	平成27年4月～28年3月	川中島合戦図屏風、軍扇（寄託）

中テーマ　鎌倉時代の善光寺門前

鎌倉時代には、土地の開発がすすんだ。しかし、災害・飢え・伝染病が絶えなかった。善光寺門前の日常生活とはなやかな仏の世界。ここでは現世と来世、地獄と極楽が隣りあっていた。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
善光寺と中世の祈り	平成27年4月～28年3月	善光寺仏中尊像、密教法具、一遍聖絵（複製）、一遍上人絵詞伝（複製）
鎌倉時代の善光寺門前（実物環境復原）	平成27年4月～28年3月	棚店、在家、仏師屋、寺庵

中テーマ　交通と流通

中世の信濃では、武士や寺社などが日本全国やアジア各地と盛んに交流し、たくさんの物資や文化がもたらされた。寺社の門前や荘園の要地には市が立ち、商業や交通が発達し貨幣が使用された。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
銭を使う人びと	平成27年4月～27年8月	甕（阿南町早稲田神社蔵）、出土銭（阿南町早稲田神社蔵）
中世の信濃（「真田丸」関連プレ） 真田氏の登場（「真田丸」関連第1期）	平成27年9月～27年12月	刀　銘信州諏訪住藤原信舎、脇差　銘信舎
戦国乱世と真田氏（「真田丸」関連第2期）	平成28年1月～28年3月	火縄銃、武田氏姓名録、長国寺殿御事蹟稿、信州川中島合戦錦絵、川中島合戦図、川中島合戦絵

江戸時代の村と町のくらし

中テーマ　領主と町・村

江戸時代になると武士は城下町に住み、役人として俸禄を得る。官僚的な制度が確立し、文書によって広い地域を統一的に支配した。村には検地を受けて百姓身分となった人びとが住んだ。村役人の下、年貢を負担しながら生活したが、旅や年中行事等が盛んになっていった。

しかし、今年度は、善光寺御開帳開催に合わせて、善光寺に関する特別展示とした。また、その後は、隣の中世ケースとともに、ＮＨＫ大河ドラマ「真田丸」放映に合わせて、真田氏の特別コーナー「真田氏　戦国乱世をかけめぐる」とした。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
善光寺参り	平成27年4月～27年11月	善光寺如来縁起、絹本著色一光三尊像、信濃国善光寺略絵図、立て札
真田氏の登場	平成27年11月～27年12月	松尾城址図、砥石城米山城址絵図、一徳斎殿御事蹟稿、滋野世記
戦国乱世と真田氏	平成28年1月～28年4月	上州利根郡沼田城之図、上州我妻郡岩櫃城之図、真田秘伝記、長国寺殿御事蹟稿
正保の国絵図	平成27年4月～28年3月	正保の信濃国絵図、正保の郷帳、映像「信濃国領主の移り変わり」

中テーマ　庶民生活の高まり

農家のくらしは、18世紀に大きく変わった。農業技術が進んで収穫が増し、商品作物の栽培や諸かせぎも発達して収入を得、麻から木綿へ、１日２食から３食へなど、衣食住が向上し、村の社会生活も変わりはじめた。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
くらしの高まり	平成27年4月～28年3月	パネル「木綿と染色」「機織り機の変遷」、大麻・カラムシ等の実物
江戸時代の農家	平成27年4月～28年3月	江戸前期中層農家(実大環境復原)、農家で使った生活用品や作業用具

中テーマ　中馬と地場産業

貨幣経済の発達により、信濃国を通る中山道や北国街道などの街道を、様々な人や物が流通した。信濃では馬の背に荷物を積んで直接相手先へとどける中馬といわれる輸送手段が発達した。この中馬の活動と結びあって、信濃各地の地場産業が発達した。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
中馬と塩の道	平成27年4月～28年3月	ランドサット図
信州中馬	平成27年4月～28年3月	中馬装束模型
街道の風景	平成27年4月～28年3月	信州松本通見取絵図控（稲荷山宿、松本宿、上田宿）、木曽街道六十九次之内（洗馬、和田、小田井ほか）、旅装束、馬頭観世音、道祖神

中テーマ　　信州文化と民衆意識

江戸時代後半になると、庶民の手による庶民のための文化が各地で発達した。祭りの日には若者たちが化粧をして歌舞伎や人形芝居、相撲興行などを行った。庶民の生活文化は多様に展開し、近現代へとつながった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
庶民の旅	平成27年4月～27年8月	旅の携行品（鏡、矢立、財布など）、ガイドブック（諸国定宿帳、道中独案内ほか）、金比羅御守、御符
中山道の明治維新	平成27年9月～28年3月	和宮行列図、触書、ええじゃないか降札、おかげまつり覚帳、和宮様御下向日記
祭りの人形芝居	平成27年4月～28年3月	黒田人形（時姫）、映像「黒田人形」
近世の興行	平成27年4月～28年3月	相撲番付、取組表、土俵入之図、雷電手形、力士図、諸国名山高山見立相撲、雷電等身大パネル

世界につながる県民のくらし

中テーマ　蚕糸王国長野県

江戸時代末から明治初めにかけて外国との交流が始まると、長野県はいち早く器械製糸をとりいれた。繭・蚕種・生糸などの生産の近代化をはかった結果、日本一の「蚕糸王国」となった。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
長野県の誕生	平成27年4月～28年3月	筑摩県長野県設置布告、筑摩県絵図、筑摩県の印章、下問会議書類、説諭要略、信濃國合併布達、開智学校卒業証書（長野県管内）
お蚕さま	平成27年4月～28年3月	蚕の発育順序模型、まぶし折り器、生糸製糸組合奉納絵馬
世界につながる蚕糸業	平成27年4月～28年3月	座繰器、繭の枡、商標シルクラベル
近代の製糸工場	平成27年4月～28年3月	富岡製糸場錦絵、埴科郡西条邑六工製糸場之図、女工募集告諭書、六工社沿革
工女の生活	平成27年4月～28年3月	製糸工女の服装、教婦の服装、工女の食事

中テーマ	展示期間	主な展示資料
近代の製糸工場（実大環境復原）	平成27年4月～28年3月	ボイラー・水車・繰糸器

中テーマ　信州の民権と大正デモクラシー

「国会を開き人民の代表を送ろう、政党をつくろう」という自由民権運動を長野県は全国に先がけてくり広げた。大正に入ると、デモクラシーの時代風潮をうけて個人を尊重する教育や、人権を尊重する運動を展開した。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
教科書に見る戦前の教育	平成27年4月～28年3月	
信州教育	平成27年4月～28年3月	オルガン・燭台，算盤（五つ玉）、農民美術作品、裁縫教科書
おもちゃ（トピックス）	平成27年4月～28年3月	双六、キューピー人形

中テーマ　　昭和恐慌と満州移民

蚕糸王国長野県は昭和初めの大恐慌で大打撃をうけた。そこから抜け出すため県は十五年戦争のさなか、満州（中国東北区）移民を積極的にすすめた。移民者や兵士たちの尊い命が奪われ「銃後」の県民も苦しんだ。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
打撃をうけた県民のくらしと満州移民	平成27年4月～28年3月	世界興亡図表、教科書『高等小学日本歴史』『NEW CROWN READERS』『現代裁縫教科書』『尋常小学書き方手本』

中テーマ　　地域とくらしの変化

1945年、終戦を機に日本は民主主義の国として再出発した。1960年代から経済は大いに発展し、生活も向上した。そして今県民は過疎過密問題や開発と環境との調和など新しい問題に直面している。

小テーマ	展示期間	主な展示資料
現代の光とかげ	平成27年4月～28年3月	写真パネル
経済の復興と庶民の暮らし	平成27年4月～28年3月	真空管ラジオ，足踏み式ミシン、電話機
長野県の高度経済成長	平成27年4月～28年3月	カラーテレビ、ナショナルホームラジオ、ナショナル電気こたつ、4号電話機、カメラ、腕時計

マルチメディア　「マルチメディア　長野県の歴史散歩」

一次メニュー	二次メニュー
各時代をみる	原始・古代・中世・近世・近現代の衣食住を映像と解説でみて調べる

各時代をくらべる	原始・古代・中世・近世・近現代の衣食住を比較しながらその違いを学習する
歴史クイズ	原始・古代・中世・近世・近現代コーナーと全時代から歴史クイズを出題
歴史ビデオ	大地に歴史を掘る　古代高速道・東山道　木曽式伐木運材図絵　犀川線のあゆみ
唱歌・童謡のふるさと信州	県内を代表的する唱歌・童謡の歌詞　楽しく学べる童謡・唱歌クイズ

屋外展示　歴史のこみち

中 テーマ	展示期間	主な展示資料
縄文の森	平成27年4月～28年3月	植栽
5000～ 6000年前、縄文人が生活の舞台とした森は、クリ、コナラ、クヌギなどの木の実をもたらし、縄文人はこれら森の資源を積極的に活用し、 アク（シブ）をぬいたりして食べた。また、漆を使って木器や土器を美しく仕上げた。		敷石住居跡
万葉の野	平成27年4月～28年3月	植栽
古代の野は、原則としてだれもが自由に利用できる地であり、そこの動植物は人びとの生活にとってかかせないものであった。人びとの心情は、万葉集の数多くの歌に詠まれている。		竪穴式石室
中世の林	平成27年4月～28年3月	植栽
中世では、屋敷のまわりに柿・梨・胡桃・柘榴・唐桃などの果物類が植えてあった。村のあちこちには栗林や竹林もあった。		五輪塔群

(3)　新規小テーマの概要

『真田氏の登場』（1月25日～1月6日）

真田氏は小県郡の真田（現上田市真田町）を発祥の地とする土豪で、海野氏の一族といわれる。幸村の祖父である真田幸隆は、甲斐国の武田氏の信濃進出によって武田信虎・諏訪頼重・村上義清から攻められ、上野国へ逃れる。しかしその後、武田信玄の家臣となって、上田原や砥石城などで村上義清らと戦った。

真田氏が活躍する戦国期頃に作られたとされる信州ゆかりの刀と脇差を展示した。当館所蔵の「赤羽刀」で「信舎」の銘がある。また、幸隆の時代に関わるいくつかの城の絵図や書物も展示した。**松尾城、砥石城・米山城**、岩尾城の絵図や、幸隆の事蹟を記した**一徳斎殿御事蹟稿、滋野世記**である。

『戦国乱世と真田氏』（1月6日～3月31日）

真田幸隆やその子信綱・昌輝・昌幸は、武田氏に属し、川中島や佐久、上野国で戦った。天正3年(1575)の長篠合戦では信綱・昌輝が戦死したため、昌幸が跡を継ぐ。天正10年(1582)に武田氏が滅亡すると、昌幸は織田・北条・徳川・上杉・豊臣と関係を結び替えながら、家を存続させた。その中で上田城を築き、東信濃随一の武将に成長した。

真田幸隆・昌幸の活躍や真田氏系図が記された『真田家御事蹟稿』『真田秘伝記』のほか、戦場となった沼田城・岩櫃城・川中島合戦の図、江戸時代に作られた『川中島合戦錦絵』を展示した。また、『武田氏姓名録』には、真田幸隆とその子信綱・昌輝・昌幸の名が記されている。

2　企画展示等

●春季企画展

「山と海の廻廊をゆく」

会期＝平成27年2月28日（土）～5月17日（日）

入場者数＝7,390人

主催＝長野県立歴史館

後援＝信濃毎日新聞社　朝日新聞長野総局　読売新聞長野支局　毎日新聞長野支局　中日新聞社　長野市民新聞社　市民タイムス　信州・市民新聞グループ(7紙)　長野日報社　南信州新聞社　ＮＨＫ長野放送局　SBC信越放送　NBS長野放送　TSBテレビ信州　abn長野朝日放送　信州ケーブルテレビジョン　INC長野ケーブルテレビ　テレビ松本　ＦＭ長野　ＦＭぜんこうじ　屋代有線放送　（公財）八十二文化財団　JR東日本長野支社　しなの鉄道(株)

〈展示趣旨〉

信濃国、長野県は県歌に「十州に境つらぬる」とうたわれるように、東西南北のさまざまな地域との交流の中でその歴史がつくられてきました。その中で、北方への道は、古くから日本海沿岸と内陸を結ぶ重要な道として存在してきました。本年は新幹線が長野から金沢まで延伸になり、また、数えで「七年に一度」行われる善光寺前立本尊御開帳の年にあたります。長野県と北陸各県をはじめ、さまざまな地域との交流がますます盛んになることと思います。古より連綿と紡がれてきた信濃と北陸各地域との歴史的な結びつきに関わる貴重な資料を紹介します。

〈展示構成〉

テーマ1　シナノの文化　コシの文化

テーマ2　信濃国と北陸道諸国

テーマ3　旭将軍義仲

テーマ4　街道をゆきかう

テーマ5　北信越の近代化とむすびつき

〈主な展示資料〉

魚骨製耳飾、魚形線刻画土器、北陸系土器、栗林式土器、新潟県八幡林遺跡出土品、富山県水橋荒町・辻ヶ堂遺跡出土品、同県赤井南遺跡出土品、同県桜町遺跡出土品、石川県加茂遺跡出土品（複製）、木曾義仲合戦図屏風、木曾義仲下文、雑録追加巻七、下街道参勤交代図巻、大名行列絵巻、北陸道御巡幸図、長野学校生徒洋服、直江津町上野間鉄道双六各駅真景、長野県行政文書、長野市西町中沢家文書ほか

〈行事〉

（1）講演会

平成27年4月18日(土)／講師＝鈴木景二（富山大学人文学部教授）／演題＝「信濃と北陸を旅した人びと」／参加者＝100人

（2）展示解説

毎週土曜日及び4/29、5/3～5/5

〈担当〉

総合情報課　傳田伊史、宮本博、市川厚、金澤大典

● 戦後70年企画

「長野県民の1945　－疎開・動員体験と上原良司－」

平成27年7月25日（土）

～9月15日（火）

入場者数＝5、643人

主催：長野県教育委員会、長野県立歴史館

協力：上原清子

後援：（一財）長野県遺族会、信濃毎日新聞社・朝日新聞長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・市民タイムス・信州・市民新聞グループ（7紙）・長野市民新聞社・長野日報社・南信州新聞社・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・ａｂｎ長野朝日放送・信州ケーブルテレビジョン・INC長野ケーブルテレビ・テレビ松本・FM長野・FMぜんこうじ・屋代有線放送電話農業協同組合・（公財）八十二文化財団

＜展示趣旨＞

先の大戦が終結して70年が経ち、戦争を記憶している人たちが年々減りつつある中、二度と戦争の惨禍を繰り返さないためには、いかに後世に戦争の記憶を伝えるかが問われている。そこで、戦後70年にあたり、長野県民の1945年（昭和20）に焦点を当てた展示を企画した。展示は、県内各地への空襲、兵士や「従軍看護婦」としての動員、長野県出身の特攻隊員上原良司の平和へのメッセージ、軍機関や工場、学童、市民などの長野県への疎開という4つのテーマで構成し、各テーマ毎貴重な資料を紹介した。また、企画展開催中に4回にわたり、戦争を体験された方が当時の様子を語る講座を開催した。

（展示構成）

Ⅰ　長野県への空襲

Ⅱ　長野県民への動員体験と銃後のくらし

　1　ねこそぎ動員

　2　日赤救護員

　3　満洲移民

　4　戦時下の生活

Ⅲ　生き続ける上原良司のメッセージ

Ⅳ　長野県への疎開

　1　軍関係機関の疎開

　2　企業の疎開

　3　学童疎開を受け入れた上山田温泉

　4　画家の疎開

証言コーナー　パネル展示、長野空襲資料

（主な展示資料）

小県蚕業学校に投下された焼夷弾

上田飛行場の攻撃に使用された弾丸の薬莢

被弾した卓袱台

寄せ書きされた卓袱台

在郷軍人名簿

昭和二十一年度海軍志願兵割当ニ関スル件

救護員召集状

救護員制服・帽子

ポスター「長期戦一億民が赤十字」

大林作三『終戦の記』

ポスター「帝都の疎開に協力を」他1点

児玉勝子日記

慶應義塾学生服・学帽

陸軍軍服・戦闘帽

上原良司の軍隊手帳

「反省録（修養・自覚）」

羽仁五郎『クロォチェ』

蓄音機

上原良司「遺書」

上原良司「所感」
上原良司「アルバム」
感状資料（『感状に関スル綴り』より）
松代倉庫新設工事設計書　3点
宮崎周一陳述 昭和二十四年七月一日
表札「海軍薗田部隊士官宿舎」
陸軍登戸研究所の蔵書
「時計式時限装置一号」と思われる時計
2．5万分の1地形図「有明」原版
潜望式経緯儀
爆撃照準器用ジャイロ
五五秒時計信管
池袋第二国民学校児童の日記
光明国民学校「学寮通信 第二号」
光明国民学校「仰光通信 第17号」
伊東深水　絵画　10点
中沢青年学校　学級日誌

〈行事〉
（1）講演会
7月25日(土)　13：30～15：00
「長野県と長野県民の１９４５」
講師　上條　宏之　氏
（長野県短期大学学長）
参加者　１２６名
（2）講座
戦後70年企画　証言「戦争体験を語る」
8月8日(土)　13：30～15：00
「長野空襲を語る」
講師 轟　清秀 氏
（「長野空襲を語り継ぐ会」世話人）
　　竹内　今朝美　氏　証言ビデオ
（「長野空襲を語り継ぐ会」世話人）
参加者数　68名

8月22日（土）　13：30～15：00
「兵士の戦場体験を語る」（無料）
ドキュメンタリー映画「元零戦搭乗員　原田要の一世紀～命の軌跡～」（名古屋活動写真作成）とＮＢＳ長野放送制作番組「明日は自由主義者が一人この世から去って行きます～特攻に散ったある学徒兵～」を上映
参加者　107名

9月5日（土）　13：30～15：00
「学徒動員を語る」、「学童疎開を語る」
講師　佐々木 都 氏(元野沢高等女学校生)
　　若林 和子 氏(上山田ホテル取締役)
参加者　99名

9月12日（土）　13：30～15：00
「満洲移民を語る」
講師　久保田　諫
　　（元第13次河野村開拓団員）
参加者　72名

考古学講座 8月15日（火）13：30～15：00
「戦争遺跡にみる祈りの形…戦没者への祈り…」
講師　原　明芳（当館総合情報課長）
参加者　64名
〈印刷物〉
・ポスター　B2判、片面カラー 2,000部
・チラシ　A4判 2P、両面カラー　20,000部、関連講座チラシ5、000部
・図録印刷　1000冊

〈担　当〉
総合情報課　林　誠、金澤　大典、畔上不二男、徳嵩　隆治

● 秋季企画展

平成27年度秋季企画展
「樹木と人の交渉史－」
平成27年10月３日（土）～11月29日（日）

入場者＝6,570人
主催＝長野県教育委員会、県立歴史館
協力＝長野県林務部
後援＝信濃毎日新聞社　朝日新聞長野総局　読売新聞長野支局　毎日新聞長野支局　中日新聞社　長野市民新聞社　市民タイムス　信州・市民新聞グループ（7紙）　長野日報社　南信州新聞社　NHK長野放送局　SBC信越放送　NBS長野放送　TSBテレビ信州　abn長野朝日放送　信州ケーブルテレビジョン　INC長野ケーブルテレビジョン　テレビ松本　FM長野　FMぜんこうじ　屋代有線放送電話農業協同組合　(公財)八十二文化財団

〈展示趣旨〉

樹木と人は、時代ごとに、さまざまな共生関係を築いてきた。

縄文時代、人はドングリ類の恵みを受けて定住生活をはじめ、やがてクリやウルシなど必要な樹木を管理し、活用するようになりました。弥生時代以降は、木を伐り、加工する技術が発達していくとともに、樹木を材として利用する動きが加速した。こうした樹木と人の「かかわりあい」（交渉）の歴史を、出土木製品や石器などを通して展示した。

一方、人は樹木への信仰心を育んできました。樹木の保護と引き替えに、樹木に宿るカミに祈りを捧げ、「願いごと」の交渉を重ねて来た。樹木祭祀の遺構や現在に残る巨樹信仰、御柱、円空仏などを通して、こころの側面を紹介した。

〈展示構成〉
第１章　樹木と人のかかわり
第２章　森と人をつなぐ３万年
第３章　クリ・ナラ林と定住生活
第４章　低地林を伐り開く
第５章　木材利用の拡大と再生への祈り
第６章　江戸時代に広がったマツ
第７章　樹木との共生に向けて

〈主な展示資料〉
第１章　諏訪大社御柱、中庭樹木群、木曽五木サンプル、法住寺虚空蔵堂こけら板、天然記念物樹木・建造物写真パネル
第２章　日向林Ｂ遺跡出土斧形石器（重要文化財）、唐沢Ｂ遺跡出土神子柴型石斧（県宝）
第３章　新潟県青田遺跡出土クリ柱材・漆糸玉・木製品（県指定文化財）、新潟県分谷地遺跡出土漆器（県指定文化財）、新潟県御井戸遺跡出土木製品、岡谷市目切遺跡出土マメ圧痕土器、山梨県甲ッ原遺跡・茅野市棚畑遺跡ほか出土の漆彩文土器、埼玉県石神貝塚出土籃胎漆器ほか
第４章　長野市榎田遺跡・松原遺跡出土「榎田型磨製石斧」、佐久市一本柳遺跡出土鉄斧、榎田遺跡・春山Ｂ遺跡・石川条里遺跡出土木製品、榎田遺跡・春山Ｂ遺跡・松原遺跡出土漆製品、山梨県甲斐銚子塚古墳出土木製品（県指定文化財）
第５章　千曲市屋代遺跡群出土木樋・木簡（複製）、建築材、木製祭祀具、須恵器、千曲市社宮司遺跡出土六角宝幢（複製）、松本城下町出土七夕人形、長野市正月行事の農具模型ほか
第６章　木曽街道錦絵４点、南木曽町博物館保管円空仏ほか４躯
第７章　岩手県陸前高田市「高田松原」関連写真、吉田家文書「文政５年高田村絵図」、蓑虫山人「気仙郡高田町旭之浦の景」ほか写真パネル

〈行事〉
（１）講演会
10月３日（土）　午後１時30分～３時
会場＝講堂　参加者＝44人
「信濃の森とヒトのつきあいの歴史」
東北大学名誉教授　鈴木　三男　氏
（２）講座

①10月11日（日）午前10時～11時、午後1時～2時　2回
会場＝中庭　参加者＝35人
「実演！国宝・重要文化財の屋根材（こけら板）を作る」
講師　栗山弘忠（栗山木工有限会社）
②10月31日（土）午後1時30分～3時（終了後展示解説）
会場＝講堂　参加者＝29人
「縄文時代の樹木利用」
講師　寺内隆夫（当館専門主事）
③11月7日（土）午後1時30分～3時（終了後展示解説）
会場＝講堂　参加者＝33人
「弥生・古墳時代の木工技術と保存・修復」
講師　白沢勝彦（当館専門主事）
④11月14日（土）午後1時30分～3時（終了後展示解説）
会場＝講堂　参加者＝68人
「樹木と人の交渉史」
講師　寺内隆夫（当館専門主事）
⑤11月21日（土）午後1時30分～3時（終了後展示解説）
会場＝講堂　参加者＝34人
「磨製の斧は伐採具か」（当館考古資料課長）

（3）イベント
①「『こけら板』に字を書いて古代の木簡を作ってみよう」
10月11日（日）午前11時～12時、午後1時30分～3時
会場＝遺物整理室　参加者　15人
講師　当館職員・ボランティア
②「森将軍塚古墳の樹木観察会と自然素材クラフトづくり」
10月24日（土）午前9時～12時
会場＝森将軍塚古墳～当館中庭　参加者21名
講師　NPO法人やまぼうし自然学校
③「木の実で飾ろう！クリスマスリース作り」
11月28日（土）午後1時30分～3時
会場＝遺物整理室　参加者23名
講師　当館職員・ボランティア

〈担当者〉
考古資料課　寺内隆夫
総合情報課　林　誠

● **冬季展**

「地図の明治維新
～残された明治初期の町村地図」
平成28年12月19日（土）
～平成28年2月28日（日）
入場者数＝2,838人
主催：長野県立歴史館
協力：長野県測量設計業協会
後援：信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、読売新聞長野支局、毎日新聞長野支局、中日新聞社、市民タイムス、信州・市民新聞グループ（7紙）、長野市民新聞社、長野日報社・南信州新聞社、ＮＨＫ長野放送局、ＳＢＣ信越放送、ＮＢＳ長野放送、ＴＳＢテレビ信州、ａｂｎ長野朝日放送、信州ケーブルテレビジョン、ＩＮＣ長野ケーブルテレビ、テレビ松本、ＦＭ長野、ＦＭぜんこうじ、屋代有線放送電話農業協同組合、公益財団法人八十二文化財団

〈展示趣旨〉
当館は、明治時代前期に作成された県内の絵図・地図を2700点ほど収蔵している。その中に、明治政府が進めた「皇国地誌」の編さんにあわせて作成された町村の地図が、670余点ある。本展では、この地図の中から、測量技術、表現、作図方法に特色あるものを紹介する。
『皇国地誌』と附された地図
明治政府は、新国家建設にあたり、国土の把握を目的とした地誌の書『皇国地

誌』の編纂を計画した。

この地誌は、府県が作成する「郡誌」と、町村が作成する「村誌」で構成される予定で、全国の府県と町村に、地域の地理・歴史・産業等をまとめさせ、これを集大成しようというものであった。明治８年（1875）に、本文と地図を提出するよう指示が出され、各町村でも取り組みが始まりまったが、政府の方針変更により明治 17 年（1884）に未完成のまま編纂が中止が決定された。

〈展示構成〉

Ⅰ：はじめに
Ⅱ：「村誌」に添えられた地図
Ⅲ：地域の「姿」を描く
Ⅳ：「地図」の描き方
　「山」を描く
　正しい「形」を描く
Ⅴ：むすび

〈主な展示資料〉

Ⅱ：「村誌」に添えられた地図

「皇国地誌編輯例則」（長野県行政文書）、上水内郡 浅野村（村誌附図／長野市）、下水内郡 富倉村（村誌附図／飯山市）、諏訪郡 永明村（村誌附図／茅野市）、下水内郡 寿村（村誌附図／飯山市）、上伊那郡 小野村（村誌附図／辰野町）、上水内郡 東條村（村誌附図／長野市）、東筑摩郡 本条村（村誌附図／筑北村）

Ⅲ：地域の「姿」を描く

西筑摩郡 奈良井村（村誌附図／塩尻市）、南安曇郡 烏川村（村誌附図／安曇野市）、上伊那郡 西高遠町（村誌附図／伊那市）、小県郡 下武石村（村誌附図／上田市）、埴科郡 屋代町（村誌附図／千曲市）、諏訪郡 中洲村（村誌附図／諏訪市）

Ⅳ：「地図」の描き方

「山」を描く

立科山絵図（芦田宿本陣土屋家文書）、上高井郡 奥山田村（村誌附図／高山村）、更級郡 桑原村（村誌附図／千曲市）

正しい「形」を描く

上水内郡 柏原村（村誌附図／信濃町）、下高井郡 佐野村（村誌附図／山ノ内町）、下高井郡 高野村（村誌附図／飯山市・野沢温泉村）、算額（水穂神社蔵／木島平村）。

Ⅴ：むすび

下高井郡 寒澤村（村誌附図／山ノ内町）、諏訪郡 宮川村（村誌附図／茅野市）

〈行事〉

（1）講演会

12 月 19 日(土) 13：30～15：00

「どう変わった 絵図から測量図」

講師　山浦直人 氏

参加者　90 名

（2）パネルディスカッション

1 月 16 日(土) 13：30～15：00

「地図が語る明治期の測量と作図」

コーディネーター　山浦直人 氏

パネラー　伊藤 敏 氏、溝口 實 氏、増沢延男 氏

参加者　86 名

（3）関連講座

2 月 13 日(土) 13：30～15：00

「残された明治前期の町村地図を読み解く」

講師　遠藤公洋 当館文献史料課

参加者　101 名

（4）地図見学会

1月10日（日）「東北信編」
参加者　58名
1月30日（土）「中信編」
参加者　43名
2月21日（日）「南信編」
参加者　53名

〈印刷物〉
ポスター　B2判　表カラー2,000部
チラシ　A4判×2ページ(表裏)
20,000部

〈担　当〉
総合情報課　林 誠
文献史料課　丸山賢一、遠藤公洋、福島正樹

● 巡回企画展

「長野県の遺跡発掘2015」
《歴史館会場》
平成27年5月30日（土）　～
平成27年7月12日(日)
入場者数＝8,332人
主催：長野県立歴史館・長野県埋蔵文化財センター・長野県伊那文化会館・安曇野市郷土博物館・長野県教育委員会
共催：長野県・伊那市・伊那市教育委員会・安曇野市教育委員会
後援：信濃毎日新聞社・朝日新聞長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・中日新聞社・長野市民新聞社・市民タイムス・信州・市民新聞グループ（7紙）・長野日報社・南信州新聞社・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・信州ケーブルテレビジョン・INC長野ケーブルテレビ・テレビ松本・FM長野・FMぜんこうじ・屋代有線放送電話農業協同組合・(公財)八十二文化財団

〈展示趣旨〉
今回の展示会では、長野県内で長野県埋蔵文化財センター及び市町村教育委員会が、主として平成26(2014)年度に発掘調査を行った、また報告書が刊行された遺跡の資料に加えて、「いのり」をキーワードした展示を行った。

〈展示した主な遺跡〉
1　長野県埋蔵文化財センター調査遺跡
　南大原遺跡（中野市）、浅川扇状地遺跡群・塩崎遺跡群（長野市）、西近津遺跡群（佐久市）
2　市町村教育委員会調査遺跡
　男女倉遺跡群(長和町)、中原遺跡(小海町)、中山遺跡（箕輪町）、大師遺跡(南相木村)、表町遺跡(飯綱町)、橘山窯跡（飯田市）
3　テーマ展示「いのり」(市町村教育委員会調査遺跡)
　中越遺跡（宮田村）、出川西遺跡（松本市）、明科遺跡群古殿屋敷（安曇野市）、矢代遺跡群地之目遺跡(千曲市)

〈主な展示資料〉
長野市浅川扇状地遺跡群出土溝からまとまって出土した二段口縁の土器（弥生時代末）、中原遺跡から出土したイノシシの把手ついた縄文土器（縄文時代前期）、男女倉遺跡群出土の黒曜石製石器（旧石器時代）、千曲市地之目遺跡出土の洪水砂でうまった灰釉陶器（平安時代）等

〈行事〉

(1) 講演会

5月30日（土）13:30～15:00

「卑弥呼の時代からヤマト政権へ

～その時、シナノに何が起きたか～」

講師:大塚初重氏(明治大学名誉教授)

聴講者：258名

(2) 遺跡報告会

6月6日（土）13:30～15:00

・塩崎遺跡群の発掘調査

長野県埋蔵文化財センター

市川　隆之氏

・屋代遺跡群地之目遺跡の発掘調査

千曲市教育委員会

寺島　孝典氏

・西近津遺跡群の発掘調査

長野県埋蔵文化財センター

柳沢　亮氏

参加者　60名

(3) 埋文体験デー

7月4日（土）10:00～15:00

発掘や整理、機器を使った仕事を体験。

バックヤード探検

参加者　77名

(印刷物)（各会場共通）

・ポスターB2判、表カラー2,650部

・チラシA4判、カラー34,000部

〈担　当〉

考古資料課　大竹　憲昭

中野　亮一

総合情報課　西山　克己

《伊那会場》

平成27年7月25日（土）～

8月23日(日)

入場者＝1,388人

〈行事〉

(1)遺跡報告会

7月25日（土）13：00～ 15：00

・宮田村中越遺跡の発掘調査

宮田村教育委員会

小池　勝典氏

・箕輪町中山遺跡の発掘調査

箕輪町教育委員会

柴　　秀毅氏

・飯田市橋山窯跡の発掘調査

馬場　保之氏

参加者　30名

(2)伊那文こどもまつり（埋文体験教室）

8月22日（土）10：00～15：00

まが玉づくり、縄文人になろう

参加者　472名

《安曇野会場》

平成27年9月19日（土）～

10月18日(日)

入場者＝1,596人

〈行事〉

(1)講演会

9月20日（日）13:30～15:00

「信州の弥生文化と西日本」

講師：石川日出志氏（明治大学教授）

聴講者：124名

(2)遺跡報告会

10月5日（土）13:30～15:20

・出川西遺跡の発掘調査

松本市教育委員会

直井　雅尚氏

・明科遺跡群古殿屋敷の発掘調査
安曇野市教育委員会
土屋　和章氏

参加者　69名

● 巡回企画展

「長野県の遺跡発掘2016」

《歴史館会場》

平成28年3月12日（土）　～
（平成28年6日28日（日））

入場者数＝1,113人（3月末時点）

主催：長野県立歴史館・長野県伊那文化会館・安曇野市郷土博物館・長野県教育委員会

共催：長野県埋蔵文化財センター・長野県・伊那市・伊那市教育委員会・安曇野市教育委員会

後援：佐久市・佐久市教育委員会・信濃毎日新聞社・朝日新聞長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・産経新聞長野支局・中日新聞社・長野市民新聞社・市民タイムス・信州・市民新聞グループ（7紙）・長野日報社・南信州新聞社・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・（一社）日本ケーブルテレビ連盟信越支部長野県協議会・信州ケーブルテレビジョン・INC長野ケーブルテレビ・テレビ松本・FM長野・FMぜんこうじ・屋代有線放送電話農業協同組合・（公財）八十二文化財団

〈展示趣旨〉

今回の展示会では、長野県内で長野県埋蔵文化財センター及び市町村教育委員会が、主として平成27(2015)年度に発掘調査を行った、また報告書が刊行された遺跡の資料に加えて、近年各地で出土し、報告書の分析でも注目されている「土偶」をテーマにした展示コーナーを設置した。

〈展示した主な遺跡〉

4　長野県埋蔵文化財センター調査遺跡
ひんご遺跡（栄村）、浅川扇状地遺跡群・塩崎遺跡群（長野市）、男垂遺跡（佐久市）

5　市町村教育委員会調査遺跡
長野女子高校校庭跡（長野市）、寺ノ浦石器時代住居跡（小諸市）、大豆田遺跡Ⅳ（佐久市）、明科遺跡群明科廃寺（安曇野市）、別府中島遺跡（飯田市

6　テーマ展示「土偶」
平出遺跡（塩尻市）、泉千田遺跡遺跡（中野市）、エリ穴遺跡（松本市）、月夜平遺跡（佐久市）

〈主な展示資料〉

栄村ひんご遺跡出土の土偶や縄文土器・石器、長野市塩崎遺跡群の井戸跡からまとまって出土した土器、長野女子高校校庭遺跡から出土した北陸地方の影響を受けた土器、飯田市別府中島遺跡出土の東海地方の影響を受けた土器、平出・千田遺跡の縄文時代中期土偶、エリ穴・月夜平遺跡の縄文時代後期土偶等。

参考展示として平成27年に重要文化財に指定された富士見町坂上遺跡出土土偶を、展示後富士見町以外で初公開。

〈印刷物〉（各会場共通）

・ポスターB2判、表カラー2,700部
・チラシA4判、カラー35,000部

〈担　当〉

考古資料課　大竹　憲昭
　　中野　亮一
総合情報課　西山　克己

Ⅲ 教育普及公開

1 学校・団体見学 実施記録

（1）学校見学 実施記録

月日	曜日	時間	申込者	クラス	人数	引率	解説	バックヤード	備考
4/9	木	9:00-10:30	千曲市立屋代小学校6年生	2	68	3	解説		
		9:00-10:45	屋代高校附属中学校1年生	2	80	5	解説	探検	文献書庫の入り口、金属・木器も
4/10	金	9:30-11:30	小布施町立栗が丘小学校6年生	4	110	5	解説	探検	
4/15	水	9:00-11:00	長野市立加茂小学校6年生	1	31	1	解説	探検	
4/17	金	9:00-10:40	中野市立平野小学校6年生	3	95	4	解説	探検	
		9:30-10:30 11:00-12:00	白梅学園高等学校1学年	2	51	3	解説		
4/19	日	13:45-16:15	駒澤大学文学部歴史学科	9	227	21	前説	見学	遺物収蔵庫・文献書庫見学
4/22	水	9:30-11:00	須坂市立豊丘小学校6年生	1	16	2	解説	探検	
		9:30-11:00	小川村立小川小学校6年生	1	13	2	解説	探検	
		11:30-13:40	長野市立篠ノ井西小学校6年生	5	157	7	解説	探検	
4/23	木	9:30-11:30	飯綱町立牟礼東小学校6年生	1	33	2	解説	探検	
		12:20-14:00	長野市立山王小学校6年生	2	47	3	解説	探検	
4/24	金	9:30-11:30	長野市立裾花小学校6年生	4	120	5	解説	探検	
		10:30-12:00	長野市立豊栄小学校5，6年生	3	24	4	解説		
		13:00-14:30	長野市立塩崎小学校6年生	2	52	3	解説	探検	
		13:00-14:00	坂城町立南条小学校6年生	2	59	3	解説		
4/28	火	9:00-10:30	安曇野市立明南小学校6年生	2	52	4	解説	探検	
		9:00-10:30	上田市立塩尻小学校6年生	1	34	2	解説		
		9:20-10:30	池田町立会染小学校6年生	2	47	3	解説		
		10:30-12:00	信大附属長野小学校6年生	2	79	3	解説		
		10:30-12:00	安曇野市立豊科北小学校6年生	3	103	5	解説		
		11:30-12:30	長野市立綿内小学校6年生	3	93	4	解説		
		12:00-14:10	長野市立昭和小学校6年生	4	117	5	解説	探検	
		14:00-15:30	千曲市立五加小学校6年生	3	70	3	解説		
5/1	金	9:00-9:50	長野市立松代小学校6年生	2	49	3	解説		
		9:00-10:30	上田市立川辺小学校6年生	3	90	4	解説		
		9:30-10:30	長和町立和田小学校6年生	1	16	3	解説		
		9:40-11:10	長野市立鍋屋田小学校6年生	2	47	4	解説		
		9:20-10:30	上田市立神科小学校6年生	4	114	5	解説		
		11:00-14:00	長野市七二会小学校5年生・6年生	2	22	3	解説		講堂にて映像視聴
		11:40-14:50	安曇野市立堀金小学校5年生	3	103	6	解説		
		12:30-13:30	長野市立徳間小学校6年生	4	109	6	解説		
		12:30-14:00	長野市立真島小学校5，6年生	2	49	4	解説		
		9:40-10:30	松商学園高等学校	1	36	2	解説		

5/8	金	9:00-10:30	長野市立大豆島小学校6年生	4	119	6	解説		
		10:00-11:00	長野市立川田小学校6年生	1	25	2	解説		
		10:30-11:30	佐久市立泉小学校6年生	2	57	3	解説		
		10:30-11:30	長野市立篠ノ井東小学校6年生	2	60	3	解説		
		10:40-11:40	長野市立信田小学校6年生	1	6	2	解説		
		10:00-11:30	須坂市立須坂小学校6年生	2	31	3	解説		2校合同
			須坂支援学校6年生	1	3	2	解説		
		11:30-12:30	中野市立永田小学校6年生	1	12	1	解説		
		12:00-13:30	長野市立古里小学校6年生	3	105	3	解説		
		12:00-13:15	木島平村立木島平小学校6年生	2	43	2	解説		
		13:00-15:00	上田市立東塩田小学校6年生	2	47	3	解説		
		13:00-14:30	池田町立池田小学校6年生	2	40	3	解説		
		14:00-15:30	長野市立青木島小学校6年生	4	112	6	解説		
5/10	日	13:00-14:30	大田区立相生小学校6年生	2	49	6	解説	探検	
5/12	火	9:00-10:30	御代田町立御代田南小学校6年生	3	106	5	解説	探検	
		10:30-12:00	千曲市立治田小学校6年生	2	67	3	解説	探検	
		10:30-12:00	岡谷市立岡谷小学校6年生	2	49	4	解説		
		12:30-13:50	長野市立長沼小学校6年生	1	16	2	解説	探検	
		13:00-14:30	練馬区立開進第三小学校6年生	3	104	10	解説		
5/13	水	9:00-10:50	上田市立北小学校6年生	3	87	4	解説	探検	
		10:40-12:10	山ノ内町立東小学校6年生	2	44	3	解説	探検	
5/14	木	9:30-12:50	上田市立丸子中央小学校6年生	3	89	4	解説		
		10:20-11:50	小諸市立美南ガ丘小学校6年生	3	102	5	解説		
		12:30-13:45	長野市立城山小学校6年生	3	81	5	解説		
5/15	金	9:00-10:00	松本市立島立小学校6年生	2	43	2	解説		
		9:00-10:20	長野市立古牧小学校6年生	4	107	6	解説		
		10:15-11:45	長野市立緑ヶ丘小学校6年生	4	119	6	解説		
		11:30-12:30	練馬区立開進第四小学校6年生	3	90	10	解説		
		11:40-12:45	練馬区立田柄小学校6年生	3	98	8	解説		
		12:30-14:00	上田市立中塩田小学校6年生	3	98	4	解説		
		13:00-14:20	佐久市立中佐都小学校6年生	2	53	3	解説		
		11:00-14:00	長野県若槻養護学校	1	2	2	解説		
5/16	土	10:30-12:00	大田区立入新井第五小学校6年生	2	46	7	解説	探検	
5/19	火	9:30-10:45	大田区立開桜小学校6年生	3	98	9	解説	探検	
		12:00-13:30	長野市立下氷鉋小学校6年生	4	110	6	解説		
		13:00-14:30	長野市立若槻小学校6年生	3	85	6	解説	探検	
5/20	水	9:00-10:00	千曲市立埴生小学校6年生	4	123	4	解説		
		12:15-13:45	長野市立大岡小学校6年生	1	7	1	解説	探検	
		11:0011:40-1	長野市立吉田小学校6年生	4	127	5	解説	探検	
		9:00-10:30	山ノ内町立南小学校6年生	2	25	2	解説	探検	
		9:30-10:30	上田市立東小学校6年生	3	93	3	解説		

5/21	木	10:40-13:45	佐久市立岩村田小学校6年生	3	96	5	解説	探検	
		12:00-13:30	長野市立三本柳小学校6年生	4	137	5	解説		
		13:00-14:30	佐久市立岸野小学校6年生	1	27	3	解説	探検	
5/22	金	9:00-10:30 10:40-12:10	中野市立中野小学校6年生	4	124	9	解説	探検	
		9:30-10:30	青木村立青木小学校6年生	1	28	3	解説		
		11:00-12:00	佐久市立佐久城山小学校6年生	2	54	4	解説		
		10:00-11:00 12:00-13:00	練馬区立光和小学校6年生	4	138	11	前説		
		12:30-14:00	軽井沢町立軽井沢中部小学校6年生	3	93	5	解説	探検	
5/23	土	10:50-12:10	大田区立高畑小学校6年生	3	92	8	解説		
5/26	火	9:00-9:50 10:30-11:30	山形村立山形小学校6年生	4	119	6	解説		
		9:30-11:00	大田区立多摩川小学校6年生	3	93	9	解説	探検	
		10:30-11:30	練馬区立仲町小学校6年生	4	135	10	解説		
		12:50-14:10	練馬区立旭丘小学校6年生	1	26	5	解説	探検	
		12:30-14:30	茅野市立宮川小学校6年生	4	125	7	解説	探検	
5/27	水	11:25-12:15	南長野幼稚園年長組	3	77	5	解説		
		12:30-14:00	松本市立開明小学校6年生	4	131	5	解説	探検	
5/28	木	9:15-10:45	長野市立豊野東小学校6年生	2	39	4	解説	探検	
		10:00-11:30	栄村立栄小学校6年生	1	6	1	解説	探検	
			栄村立秋山小学校6年生	1	2	1	解説	探検	
		10:40-12:20	長野市立東条小学校6年生	1	32	3	解説	探検	
		12:30-14:00	中野市立平岡小学校6年生	2	42	2	解説	探検	
5/29	金	9:00-10:30	長野市立浅川小学校6年生	2	59	4	解説		
		9:30-10:30	南牧村立南牧北小学校6年生	1	17	3	解説		
		9:00-12:00	大町市立大町南小学校6年生	2	70	3	解説	探検	
		10:40-12:10	軽井沢町立東部小学校6年生	2	37	2	解説	探検	
		12:30-14:00	佐久市立佐久平浅間小学校6年生	3	89	5	解説		
		13:00-14:20	野沢温泉小学校6年生	1	21	2	解説		
		13:30-16:00	大田区立馬込小学校6年生	3	91	7	解説	探検	
5/30	土	11:40-12:40	大田区立おなづか小学校6年生	2	58	6	解説		
6/2	火	11:50-15:00	穎明館中学校1学年	2	76	3	前説		
6/3	水	9:00-9:35 12:15-12:50	安曇野市立穂高北小学校6年生	4	132	8	解説		
		13:00-14:30	須坂市立日滝小学校6年生	2	50	3	解説	探検	
		14:00-16:00	長野大学	1	34	1	解説	見学	
6/4	木	11:30-13:30	練馬区立上石神井北小学校6年生	3	98	9	解説	探検	
		13:00-14:30	大田区立入新井第二小学校6年生	3	86	8	解説	探検	
6/5	金	9:00-10:30	中野市立高丘小学校6年生	1	28	2	解説	探検	
		9:00-10:30	須坂市立森上小学校6年生	2	49	3	解説	探検	
		10:30-12:00	練馬区立旭町小学校6年生	2	51	8	解説	探検	
		10:50-14:10	穎明館中学校1学年	3	108	4	前説		
		13:30-15:00	上田市立清明小学校6年生	2	48	4	解説		
6/6	土	10:00-11:00	大田区立矢口東小学校6年生	2	52	6	解説		
		10:00-11:00	大町市立大町東小学校6年生	2	39	2	解説		

6/9	火	10:40-12:20	須坂市立井上小学校6年生	2	47	3	解説	探検	
		11:00-12:30	北相木村立北相木小学校6年生	1	9	1	解説		2校合同
		11:00-12:30	南相木村立南相木小学校6年生	1	11	3	解説		
		12:50-14:50	松本市立菅野小学校6年生	4	113	5	解説	探検	
		13:00-14:00	大田区立大森第一小学校6年生	3	85	8	解説		
6/10	水	14:00-16:00	長野大学	1	14	1	解説	見学	
6/11	木	9:20-10:50	練馬区立開進第一小学校6年生	3	114	9	解説	探検	
		14:00-15:45	大田区立東糀谷小学校6年生	2	60	7	解説	探検	
6/12	金	9:00-10:30	軽井沢町立軽井沢西部小学校6年生	2	45	3	解説	探検	
		10:00-11:30 12:30-14:00	松本市立芳川小学校6年生	4	122	6	解説	探検	
6/14	日	12:00-13:25	大田区立東蒲小学校6年生	2	54	6	解説	探検	
6/16	火	9:00-11:00	長野市立川中島小学校6年生	4	114	5	解説	探検	
		11:20-13:00	中野区立鷺宮小学校5年生	2	44	6	解説	探検	
		12:20-13:50	安曇野市立豊科東小学校6年生	1	31	2	解説	探検	
6/17	水	10:10-12:10	長野市立通明小学校6年生	4	118	4	解説	探検	
6/19	金	9:00-11:00 12:20-14:20	安曇野市立三郷小学校6年生	5	167	9	解説	探検	
		10:00-11:30	長野市立共和小学校6年生	2	63	4	解説		
		12:45-13:30	練馬区立光が丘春の風小学校6年生	2	67	8	解説		
6/20	土	12:30-14:10	大田区立出雲小学校6年生	2	75	7	解説		
6/21	日	12:30-14:30	大田区立池上第二小学校6年生	2	76	6	解説	探検	
6/23	火	9:40-11:10	辰野町立辰野東小学校6年生	2	66	4	解説	探検	
		10:40-12:00	練馬区立大泉南小学校6年生	4	118	9	解説		
6/25	木	14:00-16:00	大田区立南六郷小学校6年生	2	61	6	解説	探検	
6/26	金	9:00-10:30	須坂市立小山小学校6年生	3	72	4	解説		
		9:30-11:00	上田市立城下小学校6年生	2	58	3	解説	探検	
		10:00-11:20	長野市立戸隠小学校6年生	1	23	2	解説		
		12:45-14:15 13:45-15:15	安曇野市立豊科南小学校6年生	4	127	4	解説	探検	ガチャガチャ体験
		13:00-14:30	大田区立大森第三小学校6年生	2	71	7	解説		
6/30	火	9:00-10:30	上田市立立川西小学校6年生	2	43	3	解説		
		9:20-11:30	松本市立今井小学校6年生	1	31	2	解説	探検	
		10:00-11:30 12:30-14:00	松本市立波田小学校6年生	4	139	5	解説	探検	
		10:00-12:00	大町市立美麻小中学校6年生	1	8	2	解説		
		13:00-14:20	練馬区立南ガ丘小学校6年生	2	46	7	解説	探検	
		13:30-15:30	東御市立滋野小学校6年生	2	51	3	解説		
		15:45-16:45	宮田村立宮田小学校4年生	3	107	8	解説		
7/1	水	10:00-10:20	松本市立奈川中学校1･2年生	2	17	6	解説		
		9:00-10:30	上田市立神川小学校6年生	3	88	5	解説	探検	

7/2	木	10:00-11:00	佐久市立望月小学校6年生	3	77	4	前説		
		14:15-15:00	塩尻市立洗馬小学校6年生	2	44	2	前説		
7/3	金	11:00-12:00	練馬区立練馬第三小学校6年生	2	51	6	解説		
		12:10-13:50	松本市立安曇小学校6年生	1	7	2	解説		
		12:45-14:15	大町市立大町北小学校6年生	3	72	4	解説	探検	
7/4	土	9:30-11:00	大田区立馬込第二小学校6年生	2	62	7	解説	探検	
7/5	日	12:35－14:05	大田区立蒲田小学校6年生	2	66	6	解説	探検	
7/7	火	9:00-10:30	須坂市立日野小学校6年生	2	65	5	解説	探検	
		12:30-14:40	安曇野市立明北小学校6年生	1	21	2	解説	探検	
7/8	水	9:45-11:00	稲荷山養護学校中学部2年生	1	6	7	解説		
		10:30-12:00	練馬区立光が丘夏の雲小学校６年生	3	99	10	解説	探検	
		13:00-14:30	練馬区立南田中小学校6年生	2	57	8	解説	探検	
7/9	木	9:00-11:00	東御市立和小学校6年生	2	68	3	解説	探検	
		9:30-11:00 11:00-12:30	大田区立矢口西小学校6年生	5	159	14	解説		
		10:30-12:00	安曇野市立穂高西小学校６年生	3	80	3	解説	探検	
		10:40-11:40	立科町立立科小学校6年生	2	59	4	解説		
		12:00-14:00	埼玉大学教育学部附属中学校2学年	1	17	3	解説	探検	
		14:00-15:00	高森町立高森南小学校4年生	4	132	7	解説		
7/10	金	9:00-16:00	小諸市立水明小学校6年生	2	61	3	解説	探検	
		10:00-11:15	川上村第一小学校6年生	1	20	2	解説		
		12:00-14:15	上田市立塩田西小学校6年生	2	46	3	解説	探検	
7/16	木	9:00-10:30	信大附属松本小学校6年生	2	77	4	解説	探検	
		10:00-11:30	練馬区立大泉第一小学校6年生	2	60	6	解説	探検	
		10:50-11:30	中野区立上鷺宮小学校5年・6年生	2	41	2	解説		
		11:40-13:20	練馬区立関町北小学校6年生	3	112	8	解説	探検	
7/17	金	9:00-10:30	塩尻市立広丘小学校6年生	3	112	6	解説	探検	
7/18	土	10:30－12:00	埼玉県白岡市立南小学校5年生	3	117	10	解説		
7/22	水	9:00-10:30	上田市立浦里小学校6年生	1	16	2	解説	探検	
		10:20-12:00	小海町立小海小学校6年生	1	31	2	解説	探検	
		11:30-13:00 13:20-14:50	塩尻市立塩尻中学校2学年	5	145	12	解説	探検	
7/24	金	10:20-13:00	上尾市立平方小学校5年生	2	69	7	解説		
7/28	火	10:10-11:30	鴻巣市立赤見台第一小学校5年生	2	66	7	前説		
8/4	火	11:00-13:00	さくら国際高校1～3学年	1	16	4	解説	探検	
8/21	金	10:10-12:30	茅野北部中学校3年生	1	30	1	解説	探検	
9/2	水	12:15-14:15	大田区立池雪小学校6年生	4	154	12	前説		
		13:00-15:00	飯綱町立三水第一小学校6年生	1	19	2	解説	探検	

9/4	金	9:00-11:00	京都女子大学文学部史学科4年	1	13	2	解説	見学	遺物収蔵庫・文献書庫見学
9/5	土	14:00-16:00	木島平村立木島平中学校3年2組	1	8	2	解説		
9/8	火	10:00-11:00 11:30-12:30 12:30-13:30	大田区立梅田小学校6年生	3	152	11	解説		
9/9	水	10:00-11:45	長野市立通明小学校6年3･4組	2	60	2	解説		
		11:50-12:50	中央区立日本橋中学校2年生	3	100	7	解説		
		13:00-14:30	足利市立第二中学校	3	77	7	解説		
9/10	木	10:00-11:30	茅野市立金沢小学校6年生	1	19	3	解説		
		10:10-12:00	中野区立桃園小学校5･6年生	4	125	14	解説	探検	
		10:50-11:50	諏訪市立中洲小学校6年生	4	117	7	解説		
9/11	金	10:00-12:00	松本市立島内小学校6年生	4	106	7	解説	探検	
		11:00-12:30	木曽町立三岳小学校6年生	1	3	3	解説	探検	
		14:00-16:00	茅野市立米沢小学校6年生	2	35	4	解説	探検	
9/14	月	11:00-12:00	須坂市立旭ヶ丘小学校6年生	2	33	3	解説		
		11:25-12:00	東御市立祢津小学校6年生	1	34	4	前説		
		13:00-14:00	上田市立塩川小学校6年生	1	34	2	解説		
		13:30-14:20	麻績村立麻績小学校6年生	1	15	3	解説		
		13:00-14:30	東御市立北御牧小学校6年生	2	47	3	解説		
		13:30-14:30	筑北村立坂井小学校6年生	1	11	2	解説		
			筑北村立筑北小学校6年生	1	21	3	解説		
		15:00-15:30	長和町立長門小学校6年生	1	28	3	前説		
9/15	火	9:00-10:00	上田市立菅平小学校6年生	1	13	2	解説		
		9:00-10:15	飯山市立飯山小学校6年生	3	75	4	解説		
		10:00-11:00	上田市立西小学校6年生	3	86	5	解説		
		10:10-11:30	上田市立豊殿小学校6年生	2	42	3	解説		
		10:50-12:30	佐久市立野沢小学校6年生	3	104	5	解説		
		11:00-12:00	大町市立八坂小学校6年生	1	9	2	解説		
		12:30-14:00	中野区立新山小学校6年生	1	26	2	解説		
		13:00-14:00	山ノ内町立北小学校6年生	1	11	2	解説		
		13:30-14:30	白馬村立白馬南小学校6年生	1	16	3	前説		
		13:40-15:00	坂城町立村上小学校6年生	1	25	2	解説		
		14:00-15:50	上田市立丸子北小学校6年生	3	82	4	前説		
9/17	木	13:00～	日本大学	1	24	3	解説	見学	遺物収蔵庫見学
9/18	金	10:00-11:30 11:00-12:30	松本市立鎌田小学校6年生	4	131	6	解説	探検	
		13:30-15:30	大田区立中富小学校6年生	1	28	4	解説	探検	
9/25	金	9:50-11:20 12:20-13:40	長野市立芹田小学校6年生	4	115	5	解説	探検	
		10:00-11:30	塩尻市立宗賀小学校6年生	2	47	2	解説		
		10:20-11:50	中野市立豊井小学校6年生	1	18	2	解説	探検	
9/27	日	13:30-15:00	大田区立大森東小学校6年生	1	32	4	解説	探検	

9/29	火	12:30-14:10	長野ろう学校6年生	1	4	3	解説	探検	
			長野市立城東小学校6年生	2	71	3	解説	探検	
9/30	水	9:00-10:30	佐久市立臼田小学校6年生	1	36	2	解説	探検	
		10:00-11:30	中野区立上高田小学校6年生	1	35	4	解説	探検	
		10:30-12:00	大町市立大町西小学校6年生	2	54	2	解説	探検	
10/1	木	9:00-10:00	小諸市立千曲小学校4年生	1	19	2	解説		
		13:00-14:45	生坂村立生坂小学校6年生	1	14	2	解説	探検	
10/2	金	10:00-12:00	千曲市立更級小学校6年生	1	34	5	解説	探検	
		10:50-12:00	高山村立高山小学校6年生	2	70	4	解説		
		12:15-13:45	長野市立安茂里小学校6年生	3	73	4	解説	探検	
		12:30-13:30	長野県北部高校1学年	3	100	6	解説		
		13:30-15:30	上田市立南小学校6年生	4	124	5	解説	探検	
10/6	火	10:30-12:00	佐久市立東小学校6年生	2	62	3	解説	探検	
		12:00-13:00	長野市立三輪小学校6年生	3	84	5	解説	探検	
10/7	水	9:45-10:15	長野市立東条保育園年長	1	10	3	前説		
		10:40-12:10	須坂市立高甫小学校6年生	1	25	2	解説	探検	
10/8	木	9:10～	長野市立寺尾小学校6年生	1	20	2	解説	探検	
		10:30-12:00	佐久市立浅科小学校6年生	3	73	5	解説	探検	
		13:15-14:15	喬木村立喬木第二小学校4年生	1	5	3	解説		
		14:30-15:30	千曲市立東小学校アプリコットタイム	1	28	1	解説	探検	ﾊﾞｯｸﾔｰﾄﾞ探検 (4･5･6年生)
10/9	金	9:00-11:00	上田市立西内小学校6年生	1	9	1	解説	探検	
		9:30-11:00	須坂市立豊洲小学校6年生	2	40	2	解説	探検	
		11:15-11:50	千曲市立屋代小学校2年生	1	32	2	前説		生活科町たんけん (屋外展示での生き物探し)
		12:10-13:40	須坂市立仁礼小学校6年生	2	51	2	解説	探検	
10/10	土	10:30-12:30	大田区立清水窪小学校6年生	1	34	4	解説	探検	
10/11	日	13:30-14:20	大田区立田園調布小学校6年生	3	118	10	前説		
10/14	水	9:00-10:30	上田市立傍陽小学校6年生	1	21	2	解説	探検	
		9:05-9:50	長野市中央保育園	1	73	10	前説		
		9:30-11:30	長野市西部保育園	5	33	4	前説		
10/15	木	13:30-15:00	長野市立信州新町小学校6年生	1	27	2	解説	探検	
		14:30-15:15	飯綱町立牟礼西小学校6年生	1	6	2	前説		
10/16	金	10:30-12:30	安曇野市立豊科北中学校特別支援学級	1	8	3	解説	探検	
10/20	火	13:10-14:40	松本市立二子小学校6年生	2	56	3	解説	探検	
10/21	水	10:00-11:00	長野市山王保育園年長組	1	25	3	解説		
10/22	木	12:40-14:30	千曲市立八幡小学校6年生	2	46	3	解説	探検	職場体験中学生による原始の展示解説

10/23	金	13:10-15:10	上田市立長小学校6年生	1	23	2	解説	探検	
10/24	土	13:00-15:00	松本大学	1	12	1	前説	見学	文献書庫見学
10/25	日	12:00-14:00	大田区立馬込第三小学校6年生	3	103	10	解説		
		12:15-14:25	大田区立西六郷小学校6年生	1	36	6	解説	探検	
10/27	火	9:00-10:30	長野市立湯谷小学校6年生	4	103	5	解説		
		9:55-11:10	安曇野市立穂高南小学校6年生	3	91	5	解説	探検	
10/28	水	15:00-16:00	豊丘村立豊丘南小学校4年生	2	55	5	解説		
10/29	木	14:00-16:00	大田区大森第四小学校6年生	3	89	9	解説	探検	
10/30	金	14:30-15:30	飯田市立座光寺小学校4年生	1	33	3	解説		
11/6	金	9:00－10:30	千曲市立上山田小学校6年生	2	43	2	解説	探検	
11/10	火	12:30－14:00	長野市立南部小学校6年生	3	96	4	解説	探検	
		10:15～	稲荷山幼稚園	1	37	6	前説		
11/17	火	10:30-12:00	佐久市立平根小学校6年生	1	23	1	解説	探検	
11/19	木	9:00-10:30	上田市立武石小学校6年生	1	32	3	前説	探検	
		14:00－15:30	伊那市立新山小学校6年生	1	7	2	解説	探検	
11/27	金	9:00-10:30	御代田町立御代田北小学校6年生	2	54	2	解説	探検	
		13:00－14:30	松本市立本郷小学校6年生	2	53	10	前説	探検	
12/2	水	10:00-14:00	長野県長野高等学校1年生	1	33	2	解説	探検	文献書庫も見学
12/4	金	10:30-12:00	上田市立元原小学校6年生	2	50	3	解説	探検	
12/16	水	9:00-10:30	坂城町立坂城小学校6年生	1	34	2	解説	探検	
3/4	木	10:10-12:20	稲荷山養護学校高等部	1	16	6	解説	探検	
3/9	水	10:10-11:30	小諸養護学校うすた分教室高等部	1	8	4	前説		

2　企画展関連講演会等

月　日	テーマ	講　師	参加者数
4月18日	春季企画展講演会 「信濃と北陸を旅した人々」	富山大学人文学部 教授　鈴木　景二氏	100
7月25日	戦後70年企画展講演会 「長野県と長野県民の1945」	長野県短期大学 学長　上條　宏之氏	126
8月1日	戦後70年企画展展示解説	当館総合情報課 徳嵩　隆治	11
8月2日	戦後70年企画展展示解説	当館総合情報課 徳嵩　隆治	12
8月8日	戦後70年企画展証言・展示解説 「戦争体験を語る①」	長野空襲を語り継ぐ会 ・轟　清秀氏 ・竹内　今朝美氏（映像）	68
8月15日	戦後70年企画展展示解説	当館総合情報課 徳嵩　隆治	64
8月22日	戦後70年企画展証言・展示解説 「戦争体験を語る②」	元零戦パイロット ・原田　要氏（映像）	107
9月5日	戦後70年企画展証言・展示解説 「戦争体験を語る③」	学徒動員・学童疎開 ・佐々木　都氏 ・若林　和子氏	99
9月12日	戦後70年企画展証言・展示解説 「戦争体験を語る④」	満洲移民 ・久保田　諫氏 ・湯澤　政一氏（映像）	72
10月3日	秋季企画展講座 「信濃の森とヒトのつきあいの歴史」	東北大学 名誉教授　鈴木　三男氏	44
10月11日	秋季企画展講座・イベント 「実演！屋根材（こけら板）を作る	栗山木材有限会社 栗山　弘忠氏	50

10月24日	秋季企画展イベント 「森将軍塚古墳の樹木観察会と自然素材クラフトづくり」 秋季企画展イベント	NPO 法人やまぼうし自然学校	21
10月31日	秋季企画展講座 「縄文時代の樹木利用」	当館考古資料課 寺内　隆夫	29
11月7日	秋季企画展講座 「弥生・古墳時代の木工技術と保存・修復」	当館考古資料課 白沢　勝彦	33
11月21日	秋季企画展講座 「磨製の斧は伐採具か」	当館考古資料課 課長　大竹　憲昭	34
11月28日	秋季企画展イベント 「木の実で飾ろう！クリスマスリース作り」	当館考古資料課	23
12月19日	冬季展講演会 「どう変わった 絵図から測量図」	新潟大学 非常勤講師　山浦　直人氏	90
1月10日	冬季展地図見学会（東北信編）	当館文献史料課	58
1月16日	冬季展講座パネルディスカッション 「地図が語る明治期の測量と作図」	コーディネーター ・山浦　直人氏 パネラー（一般社団法人長野県測量設計業協会会員） ・伊藤　敏氏 ・溝口　實氏 ・増沢　延男氏	86
1月30日	冬季展地図見学会（中信編）	当館文献史料課	43
2月13日	冬季展講座 「全国有数の地図アーカイブを読み解く」	当館文献史料課 遠藤　公洋	101
2月21日	冬季展地図見学会（南信編）	当館文献史料課	53

3　講座

(1) やさしい信濃の歴史講座　『大地に刻まれた信濃の歴史』

月　日	テーマ	講　師	参加者数
12月12日	信州黒曜石物語 －信州黒曜石原産地と遺跡－	大竹　憲昭	110
	シナノの古墳時代 北・南	西山　克己	
1月9日	武士にも庶民にも信仰された諏訪大社と御柱	畔上　不二男	199
	信州の学海に立つ安楽寺八角三重塔	徳嵩　隆治	
1月23日	木曽川の水力発電所	林　誠	113
	遺された戦争の記憶	原　明芳	
2月6日	学校をつくった人びと －麻績学校・日新館－	市川　厚	151
	政治の基本は人づくり おらが村にも学校を －開智学校・屋代学校－	宮本　博	
2月20日	近代の郡役所と地方自治	金澤　大典	138
	科野国伊奈評から信濃国伊那郡への移行を考える	市澤 英利 氏（上郷考古博物館館長）	
2月27日	発掘資料からみた城と城下町	中野　亮一	273
	戦国の城が終わるとき －真田氏に関わる城を窓口に－	遠藤　公洋	
3月5日	何が通った？　安曇野をつなぐ道 －江戸時代の食を中心にした流通－	矢口 友美 氏（豊科郷土博物館学芸員	174
	女たちは善光寺をめざす－江戸時代旅と宿場－	青木　隆幸	

(2) 考古学講座　『考古資料から見た“祈り”の世界』

月　日	テーマ	講　師	参加者数
6月20日	発掘された祈りの世界～弥生・古墳時代、古代の祭祀～	文・生課指導主事 桜井秀雄	74
7月18日	サメとイノシシ～縄文人の祈り～	寺内　隆夫	67
8月15日	戦争遺跡にみる祈りの形～戦没者の祈り～	原　明芳	64
10月17日	ヒスイ製品の製作・交易の拠点遺跡を訪ねる	寺内 隆夫 他	32

11月14日	樹木と人の交渉史	寺内　隆夫	68

(4)古文書講座

①初級

日　時	テ　ー　マ	講　師	参加者数
A：6月7日（日） B：6月18日（木）	古文書入門「はじめての近世文書」	福島正樹	24 43
A：7月5日（日） B：7月16日（木）	「古文書」への招待	丸山賢一	22 43
A：9月6日（日） B：9月17日（木）	古文書入門 「古文書の言い回し、御家流の書体になれる」	福島正樹	20 37
A：10月4日（日） B：10月15日（木）	「埴科郡矢代宿本陣柿崎家文書」を読む	丸山賢一	19 38
A：11月1日（日） B：11月19日（木）	「埴科郡矢代宿本陣柿崎家文書」を読む	丸山賢一	26 46

②中級

日　時	テ　ー　マ	講　師	参加者数
A：6月6日（土） B：6月18日（木）	「くずし字」を読むこと、「古文書」を読むこと	遠藤公洋	36 48
A：7月4日（土） B：7月16日（木）	「献立」という史料を読み込む	遠藤公洋	36 44
A：9月5日（土） B：9月17日（木）	「境目」の史料を読む	遠藤公洋	31 44
A：10月3日（土） B：10月15日（木）	紛争とその解決 ～「火事と」喧嘩は江戸の花？	遠藤公洋	34 38
A：11月7日（土） B：11月19日（木）	武士の喧嘩 ～「松の廊下」だけではない？	遠藤公洋	39 49

③上級

日　時	テ　ー　マ	講　師	参加者数
5月30日(土)	日記を読む	尾崎 行也 氏 (元長野県史刊行会常任参与)	23
6月27日(土)	日記を読む	尾崎 行也 氏 (元長野県史刊行会常任参与)	23
7月25日(土)	日記を読む	尾崎 行也 氏 (元長野県史刊行会常任参与)	23
8月22日(土)	真田家文書を読む ～松代藩の家老日記～	古川 貞雄 氏 (元長野県史主任編さん委員)	24
9月26日(土)	真田家文書を読む ～松代藩の家老日記～	古川 貞雄 氏 (元長野県史主任編さん委員)	20

4　歴史館セミナー

(1) 平成 26 年度歴史館研究報告

研究紀要第 21 号発表を解説。

日　時	テーマ	講　師	参加者数
6 月 27 日 13:30～16:00	大正中後期　長野県財政の基本構造	青木　隆幸	5 6
	丸山晩霞の初期素描について	林　　誠	
	『善光寺道名所図会』挿絵の遠近法	岸田　恵理	
	長野県立歴史館所蔵『観光資料』紹介	金澤　大典	

5　長野県カルチャーセンター連携講座

長野カルチャーセンターとの連携講座。信州の歴史を様々な角度から多面的テーマで分析し、説き起こします。今年は史跡や建造物から信濃の歴史を考えます。

日　時	場　所	テーマ	講　師	参加者数
4 月 15 日(水) 10:30～12:30	長野県カルチャーセンター	北陸路と信濃 ①越のクニから北信濃に運ばれ、伝わった大陸・朝鮮文化	西山　克己	3 5
5 月 13 日（水） 10:30～12:30	長野県立歴史館	北陸路と信濃 ②木曽義仲の上洛と北陸路	市川　厚	3 5
6 月 17 日（水） 10:30～12:30	長野県カルチャーセンター	北陸路と信濃 ③一向宗と信濃	畔上不二男	3 5
7 月 15 日（水） 10:30～12:30	長野県カルチャーセンター	北陸路と信濃 ④川中島の合戦と信濃	遠藤　公洋	3 5
8 月 19 日（水） 10:30～12:30	長野県カルチャーセンター	北陸路と信濃 ⑤明治天皇の北陸巡幸と信濃	金澤　大典	3 5
9 月 16 日（水） 10:30～12:30	長野県カルチャーセンター	北陸路と信濃 ⑥佐渡金山・加賀百万石と北国街道	丸山　賢一	2 6

6　八十二文化財団連携講座（大人の遠足）

公益財団法人八十二文化財団との共催講座。「知る・見る・歩く」をコンセプトに講義と現地見学の２部構成で実施。

(1) 講義 ①

日　時	場　所	テーマ	講　師	参加者数
10月1日(木) 14:00～16:00	八十二別館 ＡＶ研修室	秋山郷の自然とくらし ～雪や山の恵みを生かす山村～	畔上不二男	６５

(2) 講義 ②

日　時	場　所	テーマ	講　師	参加者数
10月8日(木) 14:00～16:00	八十二別館 ＡＶ研修室	秋山郷の歴史と文化 ～落人伝説の生まれる村～	青木　隆幸	６８

(3) 現地見学　大人の遠足「信越国境の自然とくらし」
日　　時：平成27年10月15日（木）7：30～18：00
見学場所：新潟県津南町および栄村（秋山郷）
講　　師：長野県立歴史館職員
参 加 者：３７名

7　県内連携講座

県内博物館と連携し、各博物館の職員と協働した連携講座。今年は、飯田市美術博物館、安曇野市豊科郷土博物館と連携して実施した。

日　時	場　所	テーマ	講　師	参加者数
10月10日 13:30～ 15:00	安曇野市豊科郷土博物館	明科に貴族がやってきた！ －古墳屋敷遺跡の木棺墓について－	原　明芳	６９

1月31日 13:30～ 15:30	飯田市美術博物館講堂	武士にも庶民にも信仰された諏訪大社と御柱	畔上　不二男	50
		伊那郡衙はどうして恒川官衙遺跡に設置されたのか	市澤 英利 氏 (上郷考古博物館館長)	
2月13日 13:30～ 15:30	飯田市美術博物館講堂	飯田らしさは4500年前から	吉川 金利 氏 (上郷考古博物館学芸員)	31
		にているようでにていない、まねできそうでまねできない －縄文時代中期中葉－	寺内　隆夫	

8　考古学セミナー　長野県考古学会との共催による。

日　時	テーマ	講　師	参加者数
5月31日 13:30～ 15:30	『縄文人の食文化』 記念講演1 「栽培植物からみた縄文中期農耕論」 記念講演2 「中部高地における縄文時代終末の初期農耕導入の諸問題」	中山　誠二　氏 (山梨県教育委員会) 中沢　道彦　氏 (長野県考古学会員)	54

9　近世史セミナー

信濃史学会、信州近世史セミナーとの共催として実施。「災害に向き合う地域社会」をテーマにして、史料調査の実態や課題について発表。

日　時	テーマ	講　師	参加者数
11月28日 10:40～	研究発表1 「中野市域の災害史研究と史料保全」	大滝敦士氏 (中野市教育委員会)	54

15:40	研究発表２ 「宝暦期の千曲川洪水」 研究発表３ 「発願２９か村の千曲川瀬直し」 講演会 「幕末の千曲川治水」	北村厚助氏 （中央大学大学院生） 山田正子氏 （中野市教育委員会） 山崎圭氏 （中央大学教授）	

１０　講 習 会

(1) 考古資料保存処理講習会

月　日	テーマ	講　師	参加者数
11月12日 13日	土層転写・遺構面剥ぎ取り・ 脆弱遺物の取り上げ	講義・実習・質疑応答 白沢　勝彦	11/12: 11 11/13: 13

(2) 文献史料保存活用講習会

月　日	テーマ	講　師	参加者数
2月 23・24日	「和紙の史料修復入門」 ～ありがちな損傷の修復や保存の方法～	小林誠治　氏　（株式会社清蘭堂 専務取締役） 遠藤親幸　氏　（株式会社清蘭堂 軸装部長）	計23

11 各種講習会・イベント

(1) イベント

日時	テーマ	内　　容	参加者数
4月17日	解説ボランティア研修講座	概要コース①	3
4月18日		概要コース②	3
4月24日		実地コース①	3
4月25日		実地コース②	7
5月4日	歴史館でこどもの日	石のアクセサリーづくり①	46
		企画展でクイズチャレンジ①	29
		バックヤード探検（拡大版）	68
5月5日	歴史館でこどもの日	石のアクセサリーづくり②	57
		企画展でクイズチャレンジ②	35
		縄文人になって遊ぼうなって遊ぼう	152
7月29日	総合教育センター研修		11
8月1日	歴史館で夏休み	石のアクセサリーづくり①	31
		古銭マグネットづくり①	35
		バックヤード探検（拡大版）	39
8月2日	歴史館で夏休み	石のアクセサリーづくり②	55
		古銭マグネットづくり①	34

日時	テーマ	内　　容	参加者数
		縄文人になって遊ぼう	115
8月4日	信州大学教員免許状更新講習		46
8月5日			50
8月19日	戦後70年企画展特別講座	須坂市勤労者協議会	11
8月21日		茅野北部中学校３年１組	31
8月22日		阿智村公民館	20
9月9日		通明小学校	62
9月10日		赤穂公民館	12
11月3日	将軍塚まつり	縄文人になって遊ぼう	1220
		勾玉づくり	207
		青空教室	70
11月22日	信州大学教員免許状更新講習		47
12月11日	解説ボランティア研修講座	概要コース①②	4
12月18日		実地コース①	3
12月19日		実地コース②	10
2月18日	長野県博物館協議会研修会		130
2月18日	信州大学学芸員資格取得講座		43
2月19日	長野県博物館協議会研修会		75

日時	テーマ	内　　容	参加者数
2月25日	市町村埋蔵文化財担当者発掘調査技術研修会		60
3月19日	親子映画会①	「まんが日本昔ばなし」「世界の童話」の上映	315
3月20日	親子映画会②	「まんが日本昔ばなし」「世界の童話」の上映	303
3月23日	親子映画会③	「まんが日本昔ばなし」「世界の童話」の上映	470
3月24日	親子映画会④	「まんが日本昔ばなし」「世界の童話」の上映	407

１２　展示解説

事前に解説を申し込んだ団体を対象に展示解説を実施（解説実施　328 団体）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
学校数	23	79	46	31	2	40	32	5	3	0	0	1
一般団体数	5	3	6	7	7	5	16	9	1	1	3	3
小計	28	82	52	38	9	45	48	14	4	1	3	4

１３　学校との連携

(1)　千曲市立東小学校との連携

・総合的な学習の時間「アプリコットタイム」の講座「歴史探検」
年間 7 回を学校と共に計画を立、勾玉作り、銭作り、火起こし体験学習等の講師を務めた。

(2) 長野市立東条小学校へ出前講座（6 月 17 日）

・6 年社会科の勾玉作りの講師（2 名）を務めた。児童 33 名。

(3)　長野県総合教育センターへの研修協力（7 月 29 日）

・研修講座〔歴史学習の教材研究～長野県立歴史館の資料を活用して～〕　11 名
講義「歴史への興味・関心を高める教材化」の講師を務めた。
演習「県立歴史館の資料を用いた地域の歴史の教材化」で教材化の相談に応じた。

(4) 長野市立川中島小学校への講師派遣（10 月 6 日）

・体験交流講座で、まが玉づくりの講師（1 名）を務めた。児童 21 名。

(5) 校長会に参加し、歴史館の学校連携の取り組みや見学プランを紹介

期　日	団体名	会　場	人数
H28　1／28	諏訪小中学校校長会	諏訪教育会館	４６名
2／4	下伊那小中学校校長会	下伊那教育会館	６５名
2／4	上伊那小中校長会	上伊那教育会館	５１名
2／5	松本市小中学校校長会	松本市教育館	４７名
2／5	木曽郡小中学校校長会	木曽教育会館	１８名
2／23	東筑摩塩尻小中学校校長会	東筑摩塩尻教育会館	２４名

１４　博物館実習

・実習期間　　8月25日（火）～9月4日（金）　8月31日（月）を除く10日間

・実習生　　室岡　大樹（専修大学）、小玉　亜衣（愛知文教大学）、山岸　拓未（松本大学）、関　幸枝（静岡大学）、森　真太郎（駒澤大学）、小林　万里子（立命館大学）、茂木　佑輔（信州大学）、松坂　美月（華頂短期大学）
以上8名

・内　　容　　博物館学概論、資料調査の実際、閲覧業務の実習、展示解説の見学、展示解説の実習、広報の実際（歴史館案内パンフレット作り）、考古資料の保管・活用・調査研究、考古資料の取り扱い（土器・石器、木製品、金属製品）、行政文書の整理実習、古文書の整理実習

１５　職場体験学習

職場・就業体験学習、初任者（異業種体験）研修（７校、１３日間、２１名）

７月８日（火）～９日（水）　２日間
長野市立篠ノ井西中学校２年生　５名
８月８日（金）～９日（土）　２日間
千曲市立八幡小学校初任者研修（異業種体験研修）１名
９月３日（水）～５日（金）　３日間
千曲市立埴生中学校２年生　４名
９月２５日（木）　１日間
長野県屋代高等学校附属中学校２年生　１名
１０月８日（水）～９日（木）　２日間
長野市立広徳中学校２年生　４名
１０月２３日（木）～２４日（金）２日間
長野市立篠ノ井東中学校２年生　５名
１０月２８日（火）　１日間
小川村立小川中学校２年生　１名

１６　サークル育成活動

○　古文書愛好会

（1）　館蔵文書を読む会
①　実施日　６月４日（木）～12月３日（木）　まで毎月第一木曜日に実施
②　実施に至るまで
４月下旬：愛好会役員と協議
５月中旬：今年度整理文書の選定および愛好会役員との協議
５月下旬：参加希望会員へ通知発送／テキスト編冊
③　対象史料
「柏原宿中村家文書」のうちから加賀藩の通行に関わる文書類
成果物は当館にも寄贈され、閲覧室で公開されている
④　参加者　延べ197名（平均各回28.1名）

（2）　古文書探訪会
①　日　　時　平成27年10月10日（土）
②　見学場所　関山神社・旧宝蔵院跡（妙高市）、野尻湖ナウマンゾウ博物館（信濃町）、一茶記念館（信濃町）
③　参 加 者　会員35名　事務局（文献史料課員）1名　　計36名
④　参 加 費　5,000円

（3）　古文書演習
①　実施日　１月22日（金）～2月28日（日）　まで毎週金･土･日曜日を原則として実施
②　実施に至るまで
11月下旬：今年度整理文書の選定
11月下旬：愛好会担当幹事と協議
12月中旬：会員へ通知発送
１月中旬：愛好会役員会で班分け等実施準備
③　仮目録採りの対象史料
「安曇郡犬飼家文書」（仮称）
④　グループ学習会
古文書演習中の適当な半日（２時間程度）を使い、各グループ１～２回ずつ、
自分たちが整理した文書の中から適当なものを選んで学習した。
⑤　参加者　延べ432名（平均1日24名）

（4）　総会
①　日　時　２月28日（日）午後1時～1時30分
②　議　題
・平成27年度古文書愛好会事業報告
・平成27年度古文書愛好会会計現計報告
・平成27年度古文書愛好会会計監査報告
・平成28年度古文書愛好会事業計画案について
・平成28年度古文書愛好会予算案について
③　参加者　会員31名　事務局1名　計32名

（5）　研修会
①　日　時　２月28日（日）午後1時～1時30分

② 講　演
「北国街道のあゆみと高田城の築城」　上越教育大学大学院教授 浅倉有子 氏
③ 参加者　会員33名　事務局2名　計35名

17　ボランティア活動

Ⅰ 歴史館ボランティア総会
平成27年4月5日（日）実施（20名参加）
役員選出、会則および募集要項について、活動計画、保険加入など
終了後に解説ボランティア連絡会議　学校見学の解説について、日曜解説の反省

Ⅱ 体験ボランティア活動
(1)「歴史館でこどもの日」
4月29日（水）準備作業（石のアクセサリーキットづくり他）　6名参加
5月4日（月）5日（火）　石のアクセサリー作り、縄文人になって遊ぼう
体験ボランティア20名参加
(2)「歴史館で夏休み」
8月1日（土）2日（日）　石のアクセサリーづくり、縄文人になって遊ぼう
体験ボランティア13名参加
(3)「埋文チャレンジ教室」
8月7日（金）　長野県埋蔵文化財センターにて勾玉作り支援
体験ボランティア7名参加
(4) 秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連イベント
10月11日（日）　木簡作りの補助
体験ボランティア3名参加
(5) 森将軍塚まつり
11月3日（月）　勾玉づくり、縄文人になって遊ぼう
体験ボランティア12名参加
(6) 縄文土器展クリスマスリース作り
11月28日（土）体験ボランティア3名参加

Ⅲ 作業ボランティア
木製品の保存処理（年間を通して）作業ボランティア延べ32日44名

Ⅳ 展示解説ボランティア活動
(1) 連絡会議
①平成27年4月5日（日）　7名参加
学校見学の解説について、日曜解説の反省
②平成27年12月19日（日）10名参加
解説ボランティア活動の反省、日曜解説について
(2) 研修講座
①第1回研修講座
概要コース　4月17日（金）18日（土）　歴史館の概要説明、展示解説説明等
6名参加
実地コース　4月24日（金）25日（土）　常設展示説明、解説見学
10名参加
②第2回研修講座
概要コース　12月11日（金）12日（土）　歴史館の概要説明、展示解説説明等
4名参加
実地コース　12月18日（金）19日（土）　常設展示説明、解説見学
15名参加

(3) 団体への常設展示解説
解説ボランティア（7名）による学校や一般団体へ常設展示解説
今年度4月から11月にかけて、46回、延べ66名

(4) 日曜解説
解説ボランティア（7名）による一般観覧者への常設展示解説
1月10日から3月27日までの毎週日曜日（全12日）
午前2回（10時～・11時～）、午後2回（13時30分～・14時30分～）

(5) 森将軍塚まつり
11月3日（月） 常設展示の解説と監視（5名参加）

(6) 内覧会での研修
企画展示の内覧会の案内を出し、解説を聴いた。参加者各数名。
5月29日（金） 長野県の遺跡発掘2015
7月24日（金） 戦後70年企画「長野県民の1945」
12月18日（金） 冬季展「地図の明治維新」
3月11日（金） 長野県の遺跡発掘2016

(7) シニア大学長野学部への講師派遣
7月8日（水）長野県社会福祉センターへボランティアの会会長の寺澤さん出席
実践講座「ボランティアって？」で活動内容を発表

１８ 博物館関係職員等研修会

○長野県教育委員会、長野県博物館協議会共催

（1） 日時
平成27年2月18日(木)・19日(金)

（2） 参加対象者
公立・私立博物館等（博物館、美術館、歴史民俗資料館及び考古資料館等）職員
市町村教育委員会職員
教育事務所職員
県文化振興事業団職員（埋蔵文化財センター、創造館、文化会館等）
その他受講希望者

（3） 参加人数
2月18日(木)：130名、 19日(金)：205名

（4） 内容
2月18日(木)
① 講演「インターネットを利用した情報発信について」
講師：インターネットミュージアム事務局 事務局長 古川 幹夫氏
② 事例報告「美術館・博物館の有効な空間創造展示方法と空間の有効利用実例について」
講師：(株)丹青社 文化空間事業部 デザイン統括部 デザイン2部 1ルーム
課長 デザインディレクター 小山 将史（長野県出身）氏

2月19日(金)
① 実務研修「県博協ホームページ開設に向けての説明」
講師：株式会社カシヨ 企画営業部 村田健一氏
② 事例発表「体験的な活動を柱に地域連携・学校連携に取り組む博物館・美術館」
・千曲市森将軍塚古墳館 主査 小野紀男氏
・松本市四賀化石館 館長 市川恵一氏
・丸山晩霞記念館 学芸員 佐藤聡史氏
③ 実務研修「博物館資料の取扱いについて（刀剣等）」
講師：坂城町鉄の展示館 主任学芸員 宮下修氏
長野県立歴史館 主幹・学芸員 林 誠

19　職員派遣（出前講座）

月　日	派　遣　先	内　　容	参加者数	職　員
4月4日	飯綱郷土史研究会	飯綱町の山城	44	遠藤 公洋
4月16日	塩田西小学校	縄文時代と弥生時代の土器の違いを実感する	50	寺内 隆夫
4月20日	東信史学会	満洲のなかの上田・小県	38	青木 隆幸
4月27日	小海町教育委員会	山国にも「津波」がある	53	青木 隆幸
5月1日	塩田西小学校	土器作り	50	寺内 隆夫
5月23日	千曲親友会	「山と海の廻廊をゆく」信濃と北陸をつなぐ道	29	宮本 博
5月27日	善光寺街道協議会	女たちは善光寺をめざす	57	青木 隆幸
5月30日	千曲市粟佐公民館	粟佐の成り立ちと「戌の満水」	41	青木 隆幸
5月31日	千曲市永昌寺	シナノの古墳 ～千曲市や坂城町の様相～	33	西山 克己
6月12日	千曲市立東小学校	勾玉作り	30	畔上 不二男
6月20日	高山村公民館	中野騒動	30	畔上 不二男
6月24日	長野市若槻公民館	満洲のなかの水内郡	85	青木 隆幸
6月24日	長電建設(株)	刃が語る信濃	146	原　明芳
6月25日	千曲市立東小学校	狩り	30	畔上 不二男
6月26日	(公財)八十二文化財団	「現地見学　松代六工社と和田英」	41	林　誠
6月26日	千曲市立屋代中学校	社会科研究授業支援	36	宮本 博
6月27日	塩尻市立平出博物館	土器飾りから探る！平出ムラの住人と来訪者	64	寺内 隆夫
7月9日	千曲市立東小学校	昭和の遊び	28	畔上 不二男
7月12日	新潟県妙高市教育委員会	小菅と戸隠から見た妙高山の信仰	35	遠藤 公洋
7月16日	市立長野高等校	平安時代の信濃	30	福島 正樹
7月17日	更埴地域老人大学	真田丸	48	青木 隆幸
7月29日	稲荷山公民館	佐久間象山と吉田松陰	55	青木 隆幸
8月2日	祢津公民館	山国にも「津波」がある	86	青木 隆幸
8月2日	東御市しげの里づくり会	続山国にも「津波」がある	54	青木 隆幸
8月7日8日	長野県埋蔵文化財センター	夏休み考古学チャレンジ教室	195	原、市川 宮本(2)
8月8日	飯山市公民館長	「小菅の里及び小菅山の文化的景観」の魅力	37	遠藤 公洋
8月8日	伊那市立高遠町歴史博物館長	信州の中近世城館跡研究と高遠地域	38	遠藤 公洋
8月9日	坂城町立図書館	格致学校について	15	宮本 博
8月27日	市立長野高等校	特論　善光寺	30	福島 正樹
8月29日	高森町教育委員会	満州のなかの高森町	68	青木 隆幸
8月30日	千曲市永昌寺	北国街道を歩く	37	丸山 隆夫
9月1日	千曲市立東小学校	人間と火（火起こし体験）	30	宮本 博
9月4日	長野市立通明小学校	講義「戦死者を祀る」 解説「忠魂碑の秘密」	126	原　明芳

9月5日	長野西高等学校同窓会	信州にはじめて住んだ人びとの生活	30	大竹 隆幸
9月8日	須坂市民学園	信濃武士の決断ー真田氏を中心としてー	42	福島 正樹
9月12日	長野西高等学校同窓会	信濃武士の決断ー真田氏を中心としてー	30	福島 正樹
9月19日	長野西高等学校同窓会	秋山郷の自然とくらし	11	畔上 不二男
9月24日	千曲市立東小学校	ゾートロープ作り	30	原・畔上
9月26日	長野西高等学校同窓会	長野県民の1945	18	徳嵩 隆治
10月2日	湯～ぱれあ	特攻隊員・上原良司が遺したことば	19	徳嵩 隆治
10月7日	長野県短期大学	信濃の原始	108	大竹 憲昭
10月10日	豊科郷土博物館	明科町に貴族がやってきた	69	原 明芳
10月13日	長野県佐久支部シニア大学	樹木と人の交渉史	128	寺内 隆夫
10月14日	長野県短期大学	信濃の古代	108	原 明芳
10月15日	市立長野高等校	近代の長野県	24	金澤 大典
10月18日	千曲市永昌寺	よくわかる寂蒔の学校ー寺子屋から近代の学校へー	36	宮本 博
10月21日	長野県短期大学	信濃の中世	115	福島 正樹
10月22日	市立長野高等校	上原良司	29	青木 隆幸
10月28日	長野県短期大学	信濃の近世	108	丸山 賢一
10月30日	湯～ぱれあ	刃が語る信濃	21	原 明芳
10月31日	千曲市粟佐公民館	満洲のなかの埴科・更級	48	青木 隆幸
11月1日	大町市八坂公民館	長野県民の1945	80	徳嵩 隆治
11月4日	長野県短期大学	女たちは善光寺をめざす	112	青木 隆幸
11月6日	立科町立科人権センター	はざまに生きた芦田の人々	17	遠藤 公洋
11月12日	市立長野高等校	太平洋戦争と長野県	24	原 明芳
11月12日	野沢北高等校	博物館の仕事	54	中野 亮一
11月15日	喬木村教育委員会	原田 要の軌跡	42	青木 隆幸
11月19日	千曲市立東小学校	1年間のまとめ	28	畔上 不二男
11月20日	湯～ぱれあ	高校の下に眠る遺跡	18	中野 亮一
12月4日	湯～ぱれあ	「真田丸」	40	青木 隆幸
12月5日	東御市しげの里づくり会	戍の満水をめぐって	33	青木 隆幸
12月11日	赤穂公民館すずらん学級	長野県の戦争遺跡	80	原 明芳
1月14日	長野市身体障害者福祉協会研修会	「真田丸」	115	青木 隆幸
1月17日	稲荷山公民館	戦国動乱の時代から江戸近世へー稲荷山の変遷ー	41	遠藤 公洋
1月23日	大町市常盤公民館歴史講演会	長野県民の1945	70	徳嵩 隆治
1月27日	長野市測量設計業協会	信州に残る絵図・地図	88	遠藤 公洋
2月4日	長野県建設部「語り部」養成研修会	信州の大正から昭和の街なみ風景	108	原 明芳
2月6日	須坂市村山町壮年団	真田家三代について	50	福島 正樹
2月13日	長野市平柴公民館	女たちは善光寺をめざす	38	青木 隆幸
2月13日	長野県伊那文化会館中村不折記念	生誕150年 中村不折入門	130	林 誠
2月19日	喬木村教育委員会	戦争は避けられなかったか	42	青木 隆幸
2月20日	千曲市城山史跡公園ボランティアガイド養成講座	荒砥城跡について	45	遠藤 公洋
3月5日	千曲市戸倉芸術文化協会文化講演会	「はざま」の城と侍たち	250	遠藤 公洋
3月17日	千曲市文化財調査員会講演	長野県の養蚕業・蚕種業	30	青木 隆幸

Ⅳ 共催事業

月 日	共催事業	共催団体	参加者数
5月30日～7月12日 7月25日～8月23日（伊那会場） 9月19日～10月18日（安曇野会場）	「長野県の遺跡発掘2015」	長野県埋蔵文化財センター	当館：8,332 伊那会場：1,388 安曇野会場：1,596 計：11,316
4月15日	長野県カルチャーセンター連携講座①	長野県カルチャーセンター	35
5月13日	長野県カルチャーセンター連携講座②	長野県カルチャーセンター	35
5月30日	長野県の遺跡発掘2015講演会	長野県埋蔵文化財センター	258
5月30日	考古学セミナー	長野県考古学会	54
6月6日	長野県の遺跡発掘2015遺跡報告会①	長野県埋蔵文化財センター	60
6月17日	長野県カルチャーセンター連携講座③	長野県カルチャーセンター	35
7月4日	長野県の遺跡発掘2015バックヤード探検	長野県埋蔵文化財センター	77
7月4日	長野県の遺跡発掘2016埋文体験デー	長野県埋蔵文化財センター	40
7月15日	長野県カルチャーセンター連携講座④	長野県カルチャーセンター	35
7月25日	長野県の遺跡発掘2015遺跡報告会②	長野県埋蔵文化財センター	30
8月5日	長野県の遺跡発掘2016伊那西町公民館「おいで塾」展示解説（伊那）	長野県埋蔵文化財センター	36
8月8日	長野県の遺跡発掘2015展示解説デー（伊那）	長野県埋蔵文化財センター	70
8月19日	長野県カルチャーセンター連携講座⑤	長野県カルチャーセンター	35
8月22日	伊那文こどもまつり	長野県埋蔵文化財センター	366
9月16日	長野県カルチャーセンター連携講座⑥	長野県カルチャーセンター	26
9月20日	長野県の遺跡発掘2015（安曇野会場）遺跡報告会③	長野県埋蔵文化財センター	124
10月1日	八十二文化財団連携講座 （大人の遠足）事前学習会	八十二文化財団	65
10月3日	長野県の遺跡発掘2016（安曇野会場）講演会	長野県埋蔵文化財センター	69
10月8日	八十二文化財団連携講座 （大人の遠足）事前学習会	八十二文化財団	68
10月15日	八十二文化財団連携講座 （大人の遠足）現地見学	八十二文化財団	37

11月28日	近世史セミナー	信濃史学会、近世史セミナー	54
1月31日	県内博物館連携講座（飯田市美術博物館）①	飯田市教育委員会	50
2月13日	県内博物館連携講座（飯田市美術博物館）②	飯田市教育委員会	31
7/2、8/6、10/1	古文書愛好会・探訪会・研修会	館蔵文書を読む会	114
10/10		古文書探訪会	35
1/22、1/23、1/24、1/29、1/30、1/31、2/5、2/6、		古文書演習	438

V 出 版

1 長野県立歴史館たより

(1) 夏号 vol. 83 表紙 「長野県出身の特攻隊員上原良司」（個人蔵）平成 27 年 6 月 16 日発行 A4 判、8 頁（オールカラー）

主な内容：「戦後 70 年企画 長野県民の 1945 ー動員・疎開体験と上原良司ー」、「長野県の遺跡発掘 2015」、考古資料をよむ「野尻湖黒曜石物語」、文献史料をよむ「近代の地図が生まれるとき」、おもしろ歴史豆知識「信州人のこころのふるさと「信濃の国」のなりたち」、行事アルバム「春季企画展講演会から」・「歴史館で子どもの日」、5 月～8 月の行事予定

(2) 秋号 vol. 84 表紙「屋代遺跡群出土木製祭祀具」（当館蔵）

平成 27 年 9 月 2 日発行 A4 判、8 頁（オールカラー）

主な内容：秋季展「樹木と人の交渉史」～発掘された木製品、樹木信仰にみる 3 万年の歴史～、考古資料をよむ「向六工遺跡出土戦国時代黄瀬戸皿」、文献史料をよむ「明治・大正期の知事事務引継書を読む」、研究の窓「1945 年に千曲市内に移転してきた陸軍機関」、「わくわくドキドキ 展示解説・バックヤード見学」、行事アルバムー「戦後 70 年企画講演会」からほか、9～12 月の行事予定

(3) 冬号 vol. 85

表紙「奈良井村略図（部分）」

平成 27 年 11 月 20 日発行 A4 判、8 頁（オールカラー）

主な内容：平成 27 年度冬季展 地図の「明治維新」～残された明治初期の町村地図～、「長野県民の 1945-疎開・動員体験と上原良司-」を振り返って、「真田氏 戦国乱世をかけめぐる」、「松原遺跡出土の赤色漆塗竪櫛」、新収蔵品から《信州松代祭礼絵巻》、11～3 月の行事予定

(4) 春号 vol. 86 表紙「栄村ひんご遺跡出土 縄文時代土偶」（埋蔵文化財センター提供）

平成 28 年 2 月 17 日発行 A4 判、8 頁（オールカラー）

主な内容：信州学の知の拠点を目指して、秋季企画展「樹木と人の交渉史」を振り返って、「長野県の遺跡発掘 2016」紹介、考古資料をよむ「黒曜石産地推定分析から何がわかるか」、文献史料をよむ「『皇国地誌』の編さんと筑摩県」

2 ブックレット

信濃の風土と歴史 22『山』 平成 28 年 3 月 31 日発行 B5 判、80 頁（オールカラー）、1,000 円で頒布

＜内容＞

はじめに

第 1 章『山』と信州：日本の屋根信州 長野県の峠 雁田山 コラム：竹細工

第 2 章『山』と歴史：山の資源開発のはじまり 縄文時代のムラと山 古代の「贄」 城としての山 城郭石垣の採れる山 松本連隊のアルプス登山 コラム：テフロコロノロジー

第 3 章『山』と信仰：山と「鎮守の森」 聖なる場としての山 仏教と在地の神の出会い

第 4 章『山』と芸術：文学の舞台になった山 山国信州を詠む 青木雪卿が描く北信濃の山 浅間山を描く 描かれた信州の山 「錦絵」に見る信州の山

第 5 章『山』と観光・スポーツ：山とスキー 山

の観光道路　大衆化する登山
第6章『山』と教育：学校登山のはじまり
島木赤彦と学校登山の意義　鏡台山で開かれた大正時代の運動会　駒ヶ岳遭難事故と学校登山　コラム：校歌にうたわれた山々主要参考文献、協力者、あとがき

3　研究紀要

『長野県立歴史館研究紀要』第22号 平成28年3月31日発行、A4判、124頁、1,000円

＜内容＞
特集　長野県民の1945
　原明芳「太平洋戦争開戦以降の長野県への陸軍航空部隊・機関の展開－陸軍松本飛行場を中心として－」
　金澤大典「米軍の空襲目標調査と長野県への空襲～調査された長野県の情報の検討」
　徳嵩隆治「上原良司年譜の作成」
　林誠「上原良司と軍用機 －陸軍三式戦闘機キ61飛燕を中心に」
研究報告
　西山克己「象嵌装大刀を持ったシナノの舎人たち」
研究ノート
　岸田恵理「生徒独自の気づきを大切にした学校見学の可能性」
史料紹介
　福島正樹「慶長3年9月8日付田丸直昌知行目録（村山半八宛）
研究活動

4　その他

平成27年度催し物案内（前期）（後期）
A4変形判（21.0×52.2㎝）、三つ折カラー

Ⅵ 閲覧・情報提供

1 図書等資料

(1) 図書資料数　　(単位：冊)

区　分	図書	逐次刊行物	図録	小冊子	遺跡報告書	小計
自館制作	0	4	3	4	0	11
購　入	310	260	0	0	0	570
寄　贈	494	813	281	197	798	2,583
平成26年度計	804	1,077	284	201	798	3,164
累　計	28,963	31,746	5,621	10,088	23,189	99,607

(2) 文庫等図書資料数　(単位：冊)

長野県史刊行会	3,080
米山・関川・塚田・宝月文庫	14,528
長野県考古学会	5,685
累　計	23,293

(3) 公開用雑誌製本　　雑誌製本　20件

(4) 映像資料　　購入ＤＶＤ　0本、寄贈ＤＶＤ　0本

寄贈ＣＤ－ＲＯＭ　0本

2 情報提供

(1) レファレンス　　115件

(2) ホームページアクセス数　　66,980件

Ⅶ 調査研究

1 調査研究の体制と内容

(1) 趣　旨

歴史館の運営及び事業を行うため、歴史館職員として必要な専門的な知識・技術等の向上を図ることを目的とする。

(2) 体　制

学芸部全職員による学芸研究会および原始、古代・中世、近世、近現代の各時代担当者による時代別研究会によって構成する。

(3) 内　容

史資料の収集・整理、常設展示・企画展示、本館主催の各種講座等の実施に関わる事項および今後の歴史館の運営及び事業を行うために必要と思われる事項について調査研究を進める。

2 学芸研究会

歴史館学芸部職員の職務能力の向上をはかるため、下記のとおり学芸研究会をおこなった。

第1回（4月7日）
・平成27年度学芸研究会のあり方について　青木　隆幸

第2回（6月17日）
・平成２７年度時代別研究会活動計画と課題　各時代別研究会より

第3回（7月17日）
・館蔵品研究と「樹木と人の交渉史」　原始時代別研究会（寺内隆夫）

第4回（8月20日）
・発掘資料から見た古代・中世の研究課題　古代中世時代別研究会（原　明芳）
・冬季展（地図の「明治維新」）概要説明　遠藤公洋

第5回（9月25日）
・史料からみた「取組むべき研究」　近世時代別研究会（遠藤公洋）

第6回（10月23日）
・１９４５展の成果と今後の展望　近現代時代別研究会（徳嵩隆治・金澤大典）

第7回（11月18日）
・学校見学の現状と課題　学校見学研究会（畔上不二男）

第8回（12月16日）
・平成27年度学芸研究会　中間まとめ　青木　隆幸

第9回（1月21日）

・平成28年度夏季企画展「信州の山と鉄道（仮題）」展示構想　　宮本　博
・平成28年度秋季企画展「木曽の歴史を知ろう（仮題）」展示構想　市川　厚

第10回（2月25日）

・「著作権」入門　　岸田　恵理
・台湾・韓国のワークショップ事情　　大竹　憲昭

3 時代別研究会

平成27年度　時代別所属者名（太字代表者）

	学芸部長	総合情報課	考古史料課	文献史料課
原始		西山　克己 宮本　博	大竹　憲昭 寺内　隆夫	
古代 中世		原　明芳 市川　厚	白沢　勝彦 中野　亮一	
近世		岸田　恵理、 畔上　不二男		丸山　賢一 遠藤　公洋 福島　正樹
近現代	青木隆幸	金澤　大典、 林　誠 徳嵩　隆治		

時代別研究会の主な業務

(1)　学芸研究会発表内容の事前報告
(2)　史資料及び図書資料の調査研究
(3)　常設展及び企画展の展示資料についての調査研究
(4)　ブックレット原稿の事前検討

Ⅷ 資料の収集・整理・保存

1 資料収集の方針
（平成3年6月建設委員会決定）

(1) 資料収集の基本方針

資料収集は歴史館にとって基本的な機能であり、その規模と質が歴史館の機能を左右することにつながっている。したがって、資料収集は長期的計画的に行うとともに、開館にむけて短期的課題として集中的な対応が必要である。

次の諸点に留意し、資料収集に当たるものとする。

① 資料保存体制の整備

歴史館は埋蔵文化財資料と文献史料を収集保存し、調査研究と活用を図る機関である。そのためには、県内の資料保存問題に深く留意するとともに、資料の分布調査、整理、保存、公開等のための措置と体制を長期的計画的に整備する必要がある。

② 既存諸機関との関係

県内市町村の歴史資料館等既存の類似施設や諸機関は、それぞれ歴史的背景をもち、多くの成果をあげている。歴史館はこれらの諸機関を十分尊重し、友誼的関係を結び、相互に協力しつつ資料保存整備に当たることが重要である。

③ 資料所蔵者との関係

資料は、県民の理解を得て寄贈寄託を図ることが望ましい。その際、所蔵者との信頼関係を長期にわたり維持発展させていくことが重要である。なお、商品として市場にある資料などは、必要なものを機を失せず購入することが望ましい。

④ 歴史情報システムの整備

歴史館は、郷土や地域の歴史についての情報の収集、提供を行う。そのため、収蔵資料情報以外にも、県内外資料情報、歴史情報、各種目録等を長期的計画的に収集し、総合的、有機的に利用できるよう、コンピュータ化する必要がある。

(2) 資料収集の具体的方針

① 収集資料の種類

(a) 保存用資料

埋蔵文化財資料、行政文書、古文書など歴史的に重要であり、保存、収蔵していること自体に意味があるもの。歴史館としての評価はこの部分の規模と質によって決まる。

埋蔵文化財調査及び県史編纂の過程で収集した資料を中核としながら、寄贈、寄託、購入などによっても収集を図る。

(b) 展示用資料

常設展示や企画、巡回、特別展示などに必要な資料で、歴史館所有保管にならないものも含み、借用、複製、購入などによって収集を図る。

(c) 研究用資料

教育普及、情報提供や長野県の歴史、郷土に関する調査研究など、館内または外部研究者、来館者の学習、研究上必要な資料を収集する。

(d) 歴史情報資料

諸学会、研究団体、歴史民族資料館などが所有する地域史史料の情報、地域史研究に関わる歴史情報などを収集し、総合的、有機的に利用できるよう、コンピュータによるデータベース化を図る。

② 収集資料の範囲

(a) 歴史館は、考古館及び文書館施設としての性格をもった歴史博物館的施設である。従って収集対象とする資料の時代的範囲は、原始から現代に及ぶものとする。

(b) 収集資料の地域的範囲は、おおむね現在の県域を中心とする。しかし、長野県は東西文化の結節点に位置し、東西交流はもとより太平洋側と日本海側を縦断する南北交通の要衝にあり、本県に関連する重要資料は、全国に存在しているため必要に応じて全国的視野からの収集を考慮する。

(c) 歴史館は、長野県に関する埋蔵文化財資料及び文献史料の収集を主とするが、それ以外にも下記のような展示、調査研究等に活用できるものを中心に可能な限り収集する。

ア 信濃の歴史的変遷や生活風土の諸相を示す資料

イ 美術工芸品で長野県に関係が深く展示テーマに合致する資料

ウ 各時代の生活の特色を示す生活民俗資料

エ 地域史研究に役立つ文献以外の諸資料（地名、地図、伝承、風俗、地割等）

③ 資料収集の方法

(a) 資料は、埋蔵文化財センター、信濃史料刊行会、長野県史刊行会、長野県立図書館などで収集された資料の移管、委譲をはじめ、県民の理解を得て寄贈、寄託が望ましい。そのため、早くから広報活動を行い、必要な資料については、購入、複製収集などに当たる。

(b) 寄贈、寄託、購入などに当たっては必要に応じ専門家の意見を聞くものとし、取扱いについては別途定める。

(c) 本館の活動が、県内市町村の歴史資料館等類似施設の活動に不安を与えることのないように配慮する。資料は、現地保存、現地公開、現地利用を原則とし、寄

贈、寄託等を受けるに当たっては、所蔵者との交渉のみならず市町村の了解を得ることが望ましい。これらの諸機関との友誼的関係にたって収集に当たる。特に歴史的価値が高いもので、

ア　市町村において保存、整理、公開の対応ができないもの

イ　資料散逸の危機性が高く、早急な対応が必要なものについては優先的に対応する。

(d)　資料収集は、県内の所在資料について詳細な調査を進めるとともに、県外所在資料についても順次調査を行う中で系統的長期的に行う。資料の選択と評価にあたっては、個人的、時代的な価値判断に陥らないよう、十分留意するものとする。

(e)　県内における文献史料の所在、分布調査等を行うため、資料調査員制度を設ける。

(f)　歴史的に重要な行政文書等の収集・保存を組織的系統的に行う。

2　展示資料

(1)　収集資料数

区　分	製作・購入	移管	寄贈	寄託	計
平成27年	2	0	1	0	3

(2)　収集資料の内訳

資料名	員数	時代	備　考
田丸直昌知行目録	1	近世	実物購入
仙石秀久知行宛行状	1	近世	実物購入

(3)　寄贈

株式会社　高橋航空機製作所　戦時関係資料

(4)　寄託

なし

(5)　修復

なし

3　考古資料

(1)　収集

平成27年度、長野県埋蔵文化財センターから移管された資料はなかった。

(2)　保存

収蔵庫内の資料の点検、要修理遺物の抽出をした。

(3)　整理状況

長野県教育委員会および長野県埋蔵文化財センターから移管された遺物・写真・調査資料等の整理。

(4) 保存処理・修復・科学分析

・保存処理・科学分析

館蔵脆弱資料のうち劣化が深刻な資料に対して、集中的な保存処理を継続実施。

当館の設備を用いて、当県の歴史の研究のために必要とされる科学分析を実施した。

長野県埋蔵文化財センター並びに市町村教育委員会へ必要な技術協力を行なった。

・その他

市町村埋蔵文化財担当者および博物館施設職員等を対象とした、保存処理講習会「土層転写・遺構表面剥ぎ取り・脆弱遺物の取り上げ」を11月12・13日の二日間開催し、初日11名、二日目13名の参加があった。

項目		内容		件名・資料名	処理点数	状況	所管
木器	保存処理	大型木器等PEG処理槽一括処理	PEG法※2	第29シリーズ（B槽）（社宮司遺跡他）	1,951	継続	当館
				第30シリーズ（C槽）（東條遺跡他）	374	完了	当館
				第31シリーズ（A槽）（東條遺跡他）	206	継続	当館
		小型木器	PEG法（FD処理待ち含む）	東條遺跡木簡、屋代脆弱（D槽）	435	継続	当館
				東條遺跡他（D槽）	133	完了	当館
		継続合計			2,592		
		完了合計			507		
		PEG処理後写真記録整理		第30シリーズ（C槽）及びD槽（東條遺跡・社宮司遺跡他）	507	完了	当館
		修復		秋季企画展「樹木と人の交渉史」展示資料の表面処理と修復	8	完了	当館
金属器	保存処理・修復			館蔵鉄製品の再処理（南栗・北栗遺跡）	100	継続	当館
				長野市塩崎遺跡群出土鉄製品飯田市鬼釜遺跡出土鉄製品	10	完了	長野県埋蔵文化財センター
科学分析	赤外線観察			佐久市福王寺「絹本著色愛染明王像」	1	完了	長野県教育委員会
				長沼城表門部材	1	完了	長野市妙笑寺
	X線透過撮影観察			小丸山古墳出土鉄製品	30	完了	諏訪市教育委員会
				長野市塩崎遺跡群出土鉄製品	5		長野県埋蔵文化財センター
				鎧塚・坂田古墳出土金属器	52		須坂市生涯学習スポーツ課
				屋代遺跡群・県山古墳・湯ノ山3号墳	54		千曲市教育委員会
				館蔵鉄製品（南栗・北栗遺跡）	100		当館
	合計				243		
保存処理・観察・修復・環境管理等問合せ					16件	13 県市町村・個人	

※1　真空凍結乾燥法で保存処理したもの（今年度はなし）。

※2　ポリエチレングリコールの2段階処理を実施したもの（最終的にポリエチレングリコールを100%まで浸漬）。

4　文献史料

(1) 行政文書

①選別・収集

ア　行政簿冊　　0書目

平成25年度をもって不用決定された本庁及び現地機関文書2674書目（目録上）のうち歴史資料として保存すべきもの360書目を評価選別したが、移管に至っていない。

また、平成26年度をもって不用決定された本庁及び現地機関文書3803書目（目録上）のうち歴史資料として保存すべきもの936書目を評価選別したが移管に至っていない。

イ　県報　　100件（平成27年１月～12月）

ウ　行政資料　　477冊（長野県の行政刊行物、議会資料等）

②整理・保存・公開

ア　くん蒸　　７回　段ボール箱換算（300箱）（行政資料、古文書、展示資料、県立長野図書館、長野県短期大学図書館依頼分など）

イ　行政文書の件名目録作成　　302冊（平成25年度収集分）

ウ　行政文書の公開非公開判定　　394冊（大正15、昭和元～12の13年度分）

エ　県報製本（業者委託）　　８冊（平成27年１月～12月）

オ　県史収集史料フィルムの洗浄・複製　486本（北佐久郡（本年度で終了）・小県郡（継続））

カ　絵図補修（業者委託）　　本年度は作業を中断した

キ　装備（金属除去、箱作り等）　10328件

ク　行政簿冊（表題）の撮影　明治初年～明治13年　981冊（3033カット）

ケ　資料の公開

・行政資料（議会資料を含む）　477冊

(2) 古文書

①　収　集

文　書　名	数　量
信州高嶋藩士小松信行家文書（仮称）	一括
信州小諸藩立科御番所関係文書（仮称）	一括
松本藩士荒川右門太家文書（仮称）	一括
信州生島足島神社・子安大明神文書（仮称）	一括

②　整　理

文書番号	文　書　名	点　数
4－21	伊那郡赤須村文書（上條信彦氏収集文書）　追加分	236
4－27	伊那郡下村文書（上條信彦氏収集文書）	58
5－35	筑摩郡上西条村文書（上條信彦氏収集文書）	77
5－36	筑摩郡潮沢村隠岐家文書	4654
9－28	水内郡北長池村文書（上條信彦氏収集文書）	89

③ 公　開（web 上公開分も含む）

文書番号	文　　書　　名	点　数
4 － 21	伊那郡赤須村文書（上條信彦氏収集文書）　追加分	236
4 － 27	伊那郡下村文書（上條信彦氏収集文書）	58
5 － 35	筑摩郡上西条村文書（上條信彦氏収集文書）	77
9 － 28	水内郡北長池村文書（上條信彦氏収集文書）	89

④ 収蔵文書目録 15 の刊行

文書番号	収　録　文　書　名
5 － 5	筑摩郡・安曇郡地方文書
5 － 13	安曇郡峯方村文書
5 － 20	安曇郡広津村文書
5 － 29	筑摩郡市野川村若林家文書
7 － 31	更級郡下戸倉村中町児玉家文書

Ⅸ 広 報

1 広告・案内

当館の紹介や企画展示・関連行事・講座等で実施した主な広報は以下の通りである。また、下記以外に千曲市内へのチラシ回覧、千曲市内および長野市内の学校や諸機関等への手配りチラシ広報を実施している。

広告・案内

月	掲載・掲示	内 容	規 格	備 考
4月	「集い」No.25	現地見学「製糸のまち　松代六工社と和田英をたずねて」案内	チラシ	八十二文化財団
	ハートピアすまいる	「歴史館でこどもの日」及び春季企画展「山と海の回廊をゆく」　案内	折り込み広告	
	催しのご案内	速報　長野県の遺跡発掘2015　案内	チラシ	八十二文化財団
	朝日新聞	春季企画展「山と海の回廊をゆく」　広告①	新聞	
	朝日新聞	春季企画展「山と海の回廊をゆく」　広告②	新聞	
	週刊うえだ	春季企画展「山と海の回廊をゆく」　案内	新聞	
	信濃毎日新聞	春季企画展「山と海の回廊をゆく」　案内	新聞	週間ガイド
	博物館研究4月号	春季企画展「山と海の回廊をゆく」　案内	冊子	日博協
5月	『日本歴史』	上半期歴史館企画展　案内	雑誌	日本歴史学会
	中信地区大学同窓会会報	県立歴史館　案内	冊子	
	朝日新聞	速報　長野県の遺跡発掘2015　案内	新聞	
	みのわ新聞	県の発掘２０１５　　案内	新聞	
	博物館研究5月号	春季企画展、速報展、歴史館でこどもの日、古文書講座　案内	冊子	日博協
6月	信濃毎日新聞	歴史館　遺跡報告会　案内	新聞	週間ガイド
	「集い」No26	信越国境、秋山郷　案内　　「大人の遠足」関連	チラシ	八十二文化財団
	読売新聞	速報　長野県の遺跡発掘2015　案内	新聞	
	催しのご案内	戦後70年企画「長野県民の１９４５」　展示と講演会の案内	チラシ	八十二文化財団
	博物館研究6月号	長野県の遺跡発掘2015、古文書講座、考古学講座、歴史館セミナー案内	冊子	日博協
7月	長野日報	長野県の遺跡発掘２０１５　伊那巡回展　案内	新聞	
	まっぷる観光ガイド	まっぷる観光ガイド　歴史館情報更新	インターネット	まっぷる情報局
	ケーブルネット関連千曲　7月号	戦後70年企画「長野県民の１９４５-疎開・動員体験と上原良司-」案内	チラシ	信州ケーブルビジョン
	パブリシティ・関スポット	戦後70年企画「長野県民の１９４５」開催予告・開催案内	関放送	関ぜんこうじ
	ハートピアすまいる	「歴史館で夏休み」及び戦後70年企画「長野県民の1945」展　案内	折り込み広告	
	高校野球長野大会	戦後70年企画「長野県民の1945-疎開・動員体験と上原良司」案内	冊子	県高野連公認冊子
	長野県民新聞	戦後70年企画「長野県民の1945-疎開・動員体験と上原良司」案内	新聞	
	市民タイムス	戦後70年企画「長野県民の1945-疎開・動員体験と上原良司」案内	新聞	
	長野市民新聞	戦後70年企画「長野県民の1945-疎開・動員体験と上原良司」案内	新聞	
	読売新聞	県内美術館・博物館情報　戦後70年企画「長野県民の１９４５」案内	新聞	
	週刊長野	戦後70年企画「長野県民の1945-疎開・動員体験と上原良司」案内	新聞	
	朝日新聞	戦後70年企画「長野県民の1945」展と講演会　案内	新聞	
	朝日新聞	戦後70年企画「長野県民の1945-疎開・動員体験と上原良司」広告	新聞	
	信濃毎日新聞	戦後70年企画「長野県民の1945-疎開・動員体験と上原良司」案内	新聞	週間ガイド
	信濃毎日新聞	戦後70年企画 講演会「長野県と長野県民の１９４５」案内	新聞	週間ガイド
	博物館研究7月号	速報展、戦後70年企画展、古文書講座、考古学講座　案内	冊子	日博協

8月	「ケーブルネットGUIDE千曲」8月号	「歴史館で夏休み」、「戦後70年企画」展示関連イベント　案内	チラシ	信州ケーブルテレビジョン
	上田市民新聞	やさしい信濃の歴史講座 in 上田　案内	新聞	
	信濃毎日新聞	戦後70年企画「長野県民の１９４５」関連イベント　案内	新聞	週間ガイド
	信濃毎日新聞	やさしい信濃の歴史講座 in 上田　案内	新聞	週間ガイド
	読売新聞	県内美術館・博物館情報　戦後70年企画「長野県民の１９４５」案内	新聞	
	催しのご案内	戦後70年企画「長野県民の１９４５」と秋季企画展　案内	チラシ	八十二文化財団
	博物館研究8月号	戦後70年企画展、証言会、歴史館で夏休み、考古学講座、古文書講座案内	冊子	日博協
9月	「ケーブルネットGUIDE千曲」9月号	戦後70年企画「長野県民の１９４５」展示関連イベント 案内	チラシ	信州ケーブルテレビジョン
	長野市民新聞	歴史館出前講座「高齢者郷土史講座」案内（上原良司が遺した言葉）	新聞	湯へばれあ
	「集い」No26	信越国境、秋山郷　案内　　「大人の遠足」詳細情報	チラシ	八十二財団
	パブリシティ・FMポット	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　開催予告	FM放送	
	信濃毎日新聞	戦後70年企画「長野県民の１９４５」関連イベント　案内	新聞	週間ガイド
	信濃毎日新聞	戦後70年企画「長野県民の１９４５」関連イベント　案内	新聞	週間ガイド
	信濃毎日新聞	安曇野巡回展（遺跡発掘2015）　案内	新聞	
	市民タイムス	安曇野巡回展（遺跡発掘2015）　案内	新聞	
	中日新聞	安曇野巡回展（遺跡発掘2015）　案内	新聞	
	博物館研究9月号	戦後70年企画「長野県民の1945」、証言会、古文書講座　案内	冊子	日博協
10月	まっぷる情報サイト	まっぷる情報サイト　更新	インターネット	
	メディアリサーチセンター	雑誌新聞総かたろぐ２０１６版　歴史館情報掲載	カタログ冊子	
	秋季展	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　案内	FM放送	FMぜんこうじ
	市民タイムス	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　案内	新聞	中信地方
	「ケーブルネットGUIDE千曲」10月号	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　案内	チラシ	信州ケーブルテレビジョン
	信濃毎日新聞	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　案内	新聞	週間ガイド
	森将軍塚まつり実行委員会	第24回森将軍塚まつり　観覧無料、秋季企画展、まが玉づくり等　案内	チラシ	千曲市
	『日本歴史』	下半期歴史館企画展　案内	雑誌	日本歴史学会
	朝日新聞	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　広告	新聞	
	催しのご案内	秋季企画展「樹木と人の交渉史」展示と関連講座・イベント　案内	チラシ	八十二文化財団
	博物館研究10月号	秋季企画展、秋季企画展関連イベント、古文書講座、大人の遠足　案内	冊子	日博協
11月	広報「ながのけん」12月号	冬季展　地図の「明治維新」　案内	冊子	
	「ケーブルネットGUIDE千曲」11月号	秋季企画展関連イベント、森将軍塚まつり関連イベント	チラシ	信州ケーブルテレビジョン
	「子育て情報誌モアミ」11月号	千曲市科野の里歴史公園　案内に歴史館紹介	雑誌	株式会社サンディック
	信濃毎日新聞	秋季企画展関連講座　「磨製の斧は伐採具か」　案内	新聞	週刊ガイド
	博物館研究11月号	秋季企画展、展示関連イベント、古文書講座、考古学講座、近世史セミナー案内	冊子	日博協
12月	週刊長野	冬季展　地図の「明治維新」　案内	新聞	
	信濃毎日新聞	冬季展　地図の「明治維新」　案内	新聞	週間ガイド
	催しもの案内	やさしい信濃の歴史講座と冬季展 地図の「明治維新」　案内	チラシ	八十二文化財団
	博物館研究12月号	冬季展　地図の「明治維新」、やさしい信濃の歴史講座　案内	冊子	日博協
1月	市民タイムス	冬季展　地図の「明治維新」　案内	新聞	
	「ケーブルネットGUIDE千曲」1月号	冬季展　地図の「明治維新」　案内	チラシ	
	毎日新聞	冬季展　地図の「明治維新」　案内	新聞	情報ばれっと
	信濃毎日新聞	第2回やさしい信濃の歴史講座　案内	新聞	週間ガイド
	信濃毎日新聞	第3回やさしい信濃の歴史講座　案内	新聞	週間ガイド
	信濃毎日新聞	信濃の歴史講座　歴史館出前講座（飯田）案内	新聞	週間ガイド

	博物館研究1月号	冬季展、地図見学会他イベント、やさしい信濃の歴史講座	冊子	日博協
	信濃毎日新聞	千曲市　真田丸予習スペシャル講座　案内	新聞	
2月	ケーブルネット関連 千曲 2月号	2月イベント、講座掲載予定	チラシ	信州ケーブルテレビジョン
	催し物のご案内	長野県の遺跡発掘2016とやさしい信濃の講座　案内予定	チラシ	八十二文化財団
	博物館研修2月号	冬季展 地図の「明治維新」、　やさしい信濃の歴史講座　案内	冊子	日博協
	信濃毎日新聞	第4回やさしい信濃の歴史講座　　案内	新聞	週間ガイド
	信濃毎日新聞	第5回やさしい信濃の歴史講座　　案内	新聞	週間ガイド
	信濃毎日新聞	第6回やさしい信濃の歴史講座　　案内	新聞	週間ガイド
3月	博物館研修3月号	速報展「長野県の遺跡発掘２０１６」、やさしい信濃の歴史講座 案内	冊子	日博協
	信濃毎日新聞	第7回やさしい信濃の歴史講座　　案内	新聞	週間ガイド
	読売新聞	県内美術館・博物館情報　巡回展「長野県の遺跡発掘2016」案内	新聞	
	信濃毎日新聞	巡回展『長野県の遺跡発掘2016』	新聞	週間ガイド

記事・報道

当館の企画展示、講座等に関する記事・番組等は以下のとおりである。

月	掲載・掲示	タイトル	規　格	備　考
4月	屋代有線放送	歴史館へようこそ 春の企画展「山と海の回廊をゆく」解説	有線放送	春季企画展「山と海の回廊をゆく」関連
	屋代有線放送	今年度の講座のご案内	有線放送	歴史館講座関連
	テレビ信州	「ゆうがたGET！」　出演　善光寺道、長野駅の歴史	テレビ放送	
	信濃毎日新聞	「信濃と北陸，土器と石器の交流について」	コラム	春季企画展「山と海の回廊をゆく」関連
	信濃毎日新聞	「街道をゆきかう大名行列」	コラム	春季企画展「山と海の回廊をゆく」関連
	信濃毎日新聞	「信濃国と北陸道諸国」	コラム	春季企画展「山と海の回廊をゆく」関連
	信濃毎日新聞	「縄文時代の海の幸、魚形線刻画土器、魚骨耳飾」	コラム	春季企画展「山と海の回廊をゆく」関連
	長野市民新聞	県立歴史館で企画展　土器類や屏風絵 信州と北陸の絆	記事	春季企画展「山と海の回廊をゆく」関連
5月	信濃毎日新聞	「溶暗について」	コラム	春季企画展「山と海の回廊をゆく」関連
	屋代有線放送	屋代高校前駅近くで発見された1100年前のお祭りの跡	有線放送	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	信濃毎日新聞	県内１５遺跡　出土ずらり　県立歴史館が企画展	記事	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	SBC信越放送	「3時は！ららら」　出演　常設展示紹介	テレビ放送	
	テレビ信州	「ゆうがたGET！」　出演　館内紹介	テレビ放送	館蔵資料の紹介
	読売新聞	日向林B遺跡の局部磨製石斧	コラム	資料提供関連
	NHK BSプレミアム	新日本風土記「善光寺」	テレビ放送	
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見　　出土品が語る「いのり」	コラム	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	信州自治5月号	「真田家の歴史への登場」原稿掲載	機関誌	
6月	屋代有線放送	『速報　長野県の遺跡発掘 2015』の解説	有線放送	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	毎日新聞	「遺跡発掘 2015」展　昨年度の調査結果報告	記事	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見　「長野の塩崎遺跡」	コラム	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	信濃毎日新聞	千曲川の大洪水「戊の満水」について解説	記事	取材記事
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見　「松本の出川西遺跡」	コラム	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見　「長和の男女倉遺跡群」	コラム	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	フジテレビ	報道２００１　資料提供（市河文書）	テレビ放送	資料提供関連
7月	長野市民新聞	「速報　長野県の遺跡発掘２０１５」　土器や石器400点	記事	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「中野市の南大原遺跡」展示イベント告知	コラム	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	中日新聞	イノシシ表情生き生き　2015展	記事	速報展　長野県の遺跡発掘2015関連
	みのお新聞	長野県の遺跡発掘2015　伊那巡回展	記事	遺跡発掘2015　伊那巡回展関連

	長野日報	「中越遺跡」	コラム	遺跡発掘2015　伊那巡回展関連
	中日新聞	伊那巡回展　　土器で歴史学ぼう	記事	遺跡発掘2015　伊那巡回展関連
	長野日報	伊那巡回展　　中山、中越の出土品も	記事	遺跡発掘2015　伊那巡回展関連
	歴代有線放送	歴史館へようこそ戦後70年企画『長野県民の１９４５』解説	有線放送	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信州ケーブルテレビジョン	戦後70年企画『長野県民の1945』展示紹介、解説・出演	テレビ放送	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	FMぜんこうじ	ひるどき　もんぶらワイド！長野県民の1945展示内容紹介	FM放送	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	県会一般質問の詳報　県立歴史館で戦後70年企画開催等弁	記事	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	平和を考える企画展　県立歴史館	記事	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	読売新聞	戦争体験伝える90点　県立歴史館で企画展	記事	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	毎日新聞	終戦の1945に焦点　戦争資料90点展示　県立歴史館	記事	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「1945年を伝える学級日誌」	コラム	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	テレビ信州	展示品の紹介、協力	ニュース	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	読売新聞	下茂内遺跡の石槍	コラム	館蔵資料の紹介
	NHK　BSプレミアム	「風雪歴史大実験」	テレビ放送	資料提供関連
	信州自治7月号	「真田家、上田に拠点を築く」原稿執筆	機関誌	
8月	みのわ新聞	伊那巡回展	記事	遺跡発掘2015　伊那巡回展関連
	長野日報	伊那巡回展　　小学生発掘展見学	記事	遺跡発掘2015　伊那巡回展関連
	長野日報	「中山遺跡」	コラム	遺跡発掘2015　伊那巡回展関
	長野日報	「浅川扇状地遺跡」	コラム	遺跡発掘2015　伊那巡回展関
	長野日報	「橘山遺跡」	コラム	遺跡発掘2015　伊那巡回展関
	歴代有線放送	歴史館へようこそ　『大人の遠足』の目的と特色について	有線放送	『大人の遠足』関連
	読売新聞	名作招待席　「下茂内遺跡の石槍」	コラム	館蔵資料の紹介
	NBS長野放送	長野空襲写真資料提供	ニュース	資料提供関連
	中日新聞	「郷土の大地6　　「自由大学」写真資料提供	コラム	資料提供関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「上原良司が遺した『所感』」	コラム	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「松本市入山辺の忠魂碑」	コラム	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「戦地に赴いた女性たち　従軍看護婦」	コラム	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	「斜面」にて歴史館職員コメント掲載	コラム	高校野球と戦争関連記事
	篠ノ井有線放送	戦後70年企画『長野県民の１９４５』解説・紹介	有線放送	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信州ケーブルテレビジョン	戦後70年企画『長野県民の1945』展示紹介、解説・出演	テレビ放送	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	読売新聞	戦後70年語り継ぐ信州5　徴兵資料　歴史館展示紹介解説	記事	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	中日新聞	資料が語る県民の「１９４５」　県立歴史館戦後70年企画	記事	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	8月15日の県立歴史館企画展観覧者の声と様子	記事	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	NBS長野放送	「戦争の記憶　次世代へ」　上原良司展示物紹介	ニュース	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
9月	歴史REAL激闘真田一族	資料提供	雑誌	洋泉社MOOK　資料提供関連
	長野朝日放送	「信州の温泉旅館に疎開した障害児たち」　歴史館講座紹介	ニュース	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信州ケーブルテレビジョン	証言　戦争を語る　「学童疎開を語る」	テレビ放送	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「疎開画家の絵に見る敗戦前後」	コラム	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「終戦の記　満州移民について」	コラム	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	長野県立歴史館	催しもの案内9月―3月	チラシ	常設展関連
	信濃毎日新聞	歴代南高生の紙製「赤備え」　県立歴史館で展示予定	記事	資料提供関連
	洋泉社	「歴史REAL激闘！真田一族」資料掲載	雑誌	

	読売新聞 信州自治9月号	名作招待席　「瑞雲双鶴八花鏡」 「上田城、大いに戦う」原稿掲載	コラム 機関誌	館蔵資料の紹介
10月	屋代有線放送	歴史館へようこそ　秋季企画展『樹木と人の交渉史』解説		秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	屋代有線放送	やさしい信濃の歴史ミニ講座『信濃の古墳時代 北・南』		やさしい信濃の歴史講座関連
	FM長野	エコテル信州応援団秋季企画展「樹木と人の交渉史」情報	FM放送	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	FMぜんこうじ	ひるどき　もんぶらワイド！　展示内容紹介	FM放送	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	信濃毎日新聞	信毎こども新聞　秋季企画展関連イベント紹介	新聞	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	中日新聞	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　展示紹介	記事	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	長野市民新聞	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　展示紹介	記事	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見　「旧石器時代の石斧」	コラム	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見　「クリと縄文人」	コラム	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「弥生時代の整備」	コラム	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「横（サワラ）を使う～奈良時代の信濃国～」	コラム	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	信濃毎日新聞	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　展示紹介	記事	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	テレビ信州	ゆうがた！GET」画像資料提供（こたつ、テレビ、希蔵庫）	テレビ放送	資料提供関連
	テレビ信州	「謎解き　"川中島合戦"」　出演	テレビ放送	
	洋泉社	「増補改訂版　知謀の一族　真田三代」資料掲載	雑誌	資料提供関連
	信濃毎日新聞	道標　歴史館職員による「大人の遠足」参加者感想	新聞	
	読売新聞	名作招待席　「吉田向井遺跡の深鉢形土器」	コラム	館蔵資料の紹介
11月	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「木曽の円空」	コラム	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「江戸時代に広がった松」	コラム	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	屋代有線放送	『真田氏　戦国時代をかけめぐる』のみどころ	有線放送	常設展関連
	屋代有線放送	やさしい信濃の歴史ミニ講座『諏訪大社と御柱』	有線放送	やさしい信濃の歴史講座関連
	テレビ東京	土曜スペシャル「街道歩きの旅」資料提供（千国街道資料）	テレビ放送	資料提供関連
	読売新聞	名作招待席　「平安時代のサイコロ」	コラム	館蔵資料の紹介
	信州ケーブルテレビジョン	永昌寺　寺来屋塾　歴史館出前講座「戦時の学校の歴史」	テレビ放送	
	週刊長野	秋季企画展「樹木と人の交渉史」　展示紹介	記事	秋季企画展「樹木と人の交渉史」関連
	信濃毎日新聞	長野高校新聞部　県立歴史館で戦争体験者に取材	記事	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	高原調　歴史館職員による「将軍塚まつり青空教室」	記事	
	信濃毎日新聞	塩崎遺跡群発掘調査　県立歴史館の協力で貴重の保存処理	記事	
	信州自治11月号	「上杉、北条、豊臣、徳川のはざまで」原稿掲載	機関誌	
12月	屋代有線放送	歴史館へようこそ 冬季展　地図の「明治維新」のみどころ	有線放送	冬季展　地図の「明治維新」関連
	屋代有線放送	やさしい信濃の歴史ミニ講座『開智学校・屋代学校』	有線放送	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	常設展　近世コーナー　真田氏の展示　紹介	記事	常設展関連
	テレビ信州	「今語る女性たちの戦後70年」　資料提供・出演	テレビ放送	
	信濃毎日新聞	「戦後見つめた足元」	新聞	戦後70年企画「長野県民の1945」関連
	信濃毎日新聞	信濃毎日新聞カレンダー　歴史館調査　校歌に見られる山」	カレンダー	カレンダー情報提供
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「シナノの古墳　北・南」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「信州黒曜石物語」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「明治時代の地図作り」	コラム	冬季展　地図の「明治維新」関連

	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「諏訪大社と御柱」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	毎日新聞	冬季展　地図の「明治維新」　展示紹介	記事	冬季展　地図の「明治維新」関連
	NHK	スタジオパーク大晦日スペシャル	テレビ放送	
1月	信濃毎日新聞	信毎こども新聞　学校校歌に見られる山（歴史館調査）	新聞	資料提供関連
	屋代有線放送	「地図が語る明治維新の測量と作図」の見どころ解説	有線放送	冬季展　地図の「明治維新」関連
	屋代有線放送	「全国有数の地図アーカイブを読み解く」見どころ解説	有線放送	冬季展　地図の「明治維新」関連
	中日新聞	冬季展　地図の「明治維新」　展示紹介	記事	冬季展　地図の「明治維新」関連
	信濃毎日新聞	冬季展　地図の「明治維新」　展示紹介	記事	冬季展　地図の「明治維新」関連
	屋代有線放送	やさしい信濃の歴史ミニ講座『近代の郡役所と地方自治』	有線放送	やさしい信濃の歴史講座関連
	朝日新聞	信州この逸品　「装飾把手付き台付き鉢」	コラム	館蔵資料の紹介
	中日新聞	常設展　近世コーナー　真田氏の展示　紹介	記事	
	信濃毎日新聞	冬季展パネルディスカッション	記事	冬季展　地図の「明治維新」関連
	NHK	ブラタモリ　情報提供	テレビ放送	協力
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「信州の学海に立つ安楽寺八角三重塔」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「木曽の水力発電所」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「遺された戦争の記憶」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「学校をつくった人々・麻績学校・目新館・」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	読売新聞	名作指名席　　歌川広重「軽井沢」	コラム	館蔵資料の紹介
	信州自治1月号	「真田、たびたび武辺、その後、詩死なり」原稿掲載	機関誌	
2月	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「重要文化財　旧開智学校」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	明治初期の姫川右岸道路資料コメント	記事	
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「明治大正期の都」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「飯田の城郭　城下町」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「戦国時代終わりの城」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	屋代有線放送	「真田氏　戦国時代をかけめぐる」②のみどころ予定	有線放送	常設展関連
	屋代有線放送	やさしい信濃の歴史ミニ講座『長野県の近世城郭』	有線放送	やさしい信濃の歴史講座関連
	中日新聞	県立歴史館　飯田での講座内容紹介	記事	飯田市美術博物館との連携講座関連
3月	信濃毎日新聞	しなの歴史再見「江戸時代の女性の旅」	コラム	やさしい信濃の歴史講座関連
	読売新聞	名作指名席　　「西岡A遺跡のナイフ形石器」	コラム	館蔵資料の紹介
	屋代有線放送	歴史館へようこそ　『長野県の遺跡発掘 2016』	有線放送	『長野県の遺跡発掘 2016』関連
	読売新聞	最新の出土品などずらり　巡回展『長野県の遺跡発掘 2016』	記事	巡回展『長野県の遺跡発掘 2016』関連
	中日新聞	表情豊か縄文の土偶　県立歴史館 12 日から考古企画展	記事	巡回展『長野県の遺跡発掘 2016』関連
	週間長野	浅川扇状地や塩崎など遺跡発掘の成果を展示	記事	巡回展『長野県の遺跡発掘 2016』関連
	毎日新聞	遺跡発掘展始まる　県立歴史館　土器など 307 点	記事	巡回展『長野県の遺跡発掘 2016』関連
	信濃毎日新聞	縄文時代の土偶などの紹介　県立歴史館　発掘の成果展示	記事	巡回展『長野県の遺跡発掘 2016』関連

－資　料－

Ⅰ 資料利用

（点）

資料利用	展示資料（復元・模型等）	考古資料（一括資料も1点）	文献史料（文書・絵図等）
貸　出	21	13	9
掲　載	38	36	41
複製（資料・写真）	2	2	7

Ⅱ 閲覧利用・情報利用

月	閲覧者数		閲覧者数の内訳							複写件数	撮影件数	レファレンス件数	HPアクセス数	資料受入数	図書登録数
	右＝1日平均		図　書	歴史情報	映像情報	行政文書	古文書	考古資料	その他						
4	574	22	535	12	6	9	8	0	4	54	43	9	6,069	479	211
5	1,054	40	1,000	18	8	13	6	5	4	101	72	12	6,363	402	116
6	1,041	41	991	12	6	9	8	4	11	85	42	10	5,774	223	92
7	641	25	579	23	0	19	14	2	4	55	105	15	5,887	247	103
8	642	25	525	28	5	29	27	11	17	96	296	11	6,314	184	45
9	683	27	622	18	10	12	9	5	7	82	375	8	6,071	203	33
10	412	15	378	8	4	10	3	0	9	57	28	15	5,651	209	78
11	463	19	412	14	10	6	9	4	8	82	25	18	4,428	157	50
12	319	15	281	7	13	5	5	3	5	75	20	4	4,713	328	253
1	412	20	379	14	0	11	8	0	0	48	61	8	5,578	180	80
2	451	25	397	19	0	8	14	3	10	70	282	1	5,111	148	35
3	367	15	313	13	3	15	16	0	7	182	394	15	5,659	281	161
計	7,855	26	7,356	380	101	137	191	1	82	1,008	1,744	103	65,131	2,907	1,276

Ⅲ 利用者

平成26年度利用者

月	常設展示室		企画展示室		巡回展（7/19～8/24）		講演会・講座等		閲覧室		出前講座		利用者計
	観覧者数	日数	観覧者数	日数	受講者等数	日数	受講者等数	日数	閲覧者数	日数	受講者数	日数	
4	3,776	28	3,776	28			278	2	729	28	128	2	8,687
5	8,588	27	8,588	27			3,623	22	2,561	27	68	1	23,428
6	5,164	24	3,034	15			2,006	17	966	24	43	1	11,213
7	3,003	26	3,014	23	545	11	1,847	16	459	26	30	1	8,898
8	3,142	28	5,256	28	1,057	20	1,898	14	758	28	124	3	12,235
9	1,812	23	518	3			1,038	13	315	23	492	8	4,175
10	4,073	27	4,073	27			2,327	22	504	27	359	7	11,336
11	4,487	24	2,613	10			1,829	12	401	24	395	5	9,725
12	701	21	701	21			554	8	197	21	56	2	2,209
1	1,097	22	1,097	22			709	9	304	22	51	1	3,258
2	778	20	270	2			1,076	14	294	20	145	3	2,563
3	1,674	26	1,674	26			1,712	7	367	26	1,712	5	5,643
計	38,295	296	34,614	232	1,602	31	18,897	156	7,855	296	2,107	38	103,370

※巡回展の会場：長野県伊那文化会館

入館者数等推移

区分 / 年度	常設展示室	企画展示室	講演講座等（出前講座含む）	閲覧室	合計
平成6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890
7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921
8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232
9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753
10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207
11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284
12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280
13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574
14年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943
15年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235
16年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402
17年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935
18年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230
19年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236
20年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010
21年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372
22年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899
23年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234
24年度	42,154	37,674	11,953	7,201	98,982
25年度	39,323	31,165	13,091	7,205	90,784
26年度	39,897	34,614	21,004	7,855	103,370
27年度	37,288	30,773	25,596	6,692	100,349
合計	1,082,293	694,800	221,006	192,023	2,086,752

企画展等入館者数　　夏企＝企画展　　春季＝季節展

区分 / 年度	名称	期日	入館者数
平成6年度　企画展	開館記念　赤い土器のクニ	11/3～12/11　38日	29,848
平成7年度　夏企	絵図にみる信濃 －江戸時代の村や町－	7/15～8/20　32日	7,095
秋企	信濃における戦国争乱の世界	10/21～11/26　30日	10,873
平成8年度　夏企	縄文人の一生 －北村遺跡に生きた人々－	7/20～8/25　32日	8,228
秋企	木簡が語る古代の信濃 －掘り出された地方行政とくらし－	10/5～11/10　31日	8,450
平成9年度　夏企	殖産興業と万国博覧会－明治期における長野県の世界の交流－	7/19～8/24　32日	5,538
秋企	長野県にみる世界の文化 －シルクの歴史と文化－	10/12～11/16　31日	7,011
館蔵品展	平成9年度新指定の県宝をみよう	1/31～3/1　29日	1,174
平成10年度　特別展示	屋代木簡展	6/5～6/20　14日	—
夏企	古代シナノの武器と馬具 －古墳時代の武人のすがた－	7/18～8/23　32日	5,950
秋企	諏訪信仰の祭りと文化	10/17～11/23　33日	7,912
平成11年度　館蔵品展	館蔵品展	4/4～5/9　33日	9,866
夏企	信濃名宝展 －鎌倉時代の文化財－	10/17～11/23　33日	7,458
秋企	蘭学万華鏡 －江戸時代　信濃の科学技術－	7/16～8/22　38日	7,321
考古資料特別公開	躍動する縄文土器－新指定重要文化財御代田町川原田遺跡出土品とその周辺－	1/15～2/27　38日	3,719
平成12年度　夏企	千曲川歴史紀行 －ともに生きた人びとの記録－	10/9～11/14　32日	4,443
秋企	歴史の宝庫　秋葉みち －信遠古道をたどる－	7/22～8/27　32日	7,807
長野県の20世紀展	信州に生きた20世紀の女たち	12/12～1/28　36日	2,117
平成13年度　館蔵品展	屏風の世界	5/29～7/1　30日	5,096

冬季	愛娘の調度品－姫君様の婚礼道具から雛人形まで－	1/12～3/3　39日	3，668
平成25年度 夏企	信州の野球史 －大正から昭和初期にかけて全国屈指の強さを誇った中等学校野球－	6/29～8/18　45日	4，608
秋企	刃が語る信濃	9/14～11/4　45日	7，904
冬季	山国の水害－戌の満水と善光寺地震－	11/23～1/19　41日	2，573
館蔵品	戦前の観光信州	2/1～3/9　29日	1，130
速報展	長野県の遺跡発掘2014－長野県埋蔵文化財センター速報展－	3/21～6/1　65日	12，680
平成26年度			
館蔵品	歴史に煌めく日本の美	6/14～7/13　26日	4，794
夏季	山とともに生きる－「信州山の日」制定を記念して－	7/26～8/31　33日	4，592
速報展	長野県の遺跡発掘2014（伊那会場）	7/19～8/24　31日	1，602
秋企	信濃武士の決断	9/27～11/9　38日	7，052
冬季	縄文土器展	11/29～2/1　45日	2，131
平成27年度春企	山と海の廻廊をゆく	(4/1) ～5/17　42日	7，390
速報展	長野県の遺跡発掘2015	5/30～7/12　37日	8，332
夏企	長野県民の1945	7/25～9/15　45日	5，643
秋企	樹木と人の交渉史	10/9～11/29　49日	6，570
冬季	地図の明治維新	12/9～2/28　58日	2，838
速報展	長野県の遺跡発掘2016	3/12～ (3/31) 17日	1，113

Ⅳ 収蔵史資料数

区分／年度	展示資料（点）	増加数（点）	図書（冊）	増加数（冊）	考古資料（箱）	受入数（箱）	文献史料（点）	増加数（点）
平成６年度	1，996		27，156		4，930		79，060	
７年度	2，015	19	30，628	3，472	6，202	1，271	96，165	17，105
８年度	2，034	19	34，470	3，842	7，259	1，057	109，711	13，546
９年度	2，051	17	38，533	4，063	8，415	1，156	117，392	7，681
10年度	2，107	56	44，888	6，355	9，886	1，471	122，944	5，552
11年度	2，141	34	48，748	3，860	11，685	1，799	131，498	8，554
12年度	2，156	15	59，590	10，842	14，724	3，039	136，191	4，693
13年度	2，182	26	64，405	4，815	17，614	2，890	138，360	2，169
14年度	2，197	15	69，306	4，901	19，982	2，368	148，562	10，202
15年度	2，217	20	73，292	3，986	21，199	1，217	153，394	4，832
16年度	2，238	21	77，364	4，072	23，302	2，103	155，339	1，945
17年度	2，250	12	81，196	3，832	25，223	1，921	156，921	1，582
18年度	2，264	14	85，133	3，937	25，655	1，571	160，595	3，674
19年度	2，278	14	87，216	2，083	26，806	1，150	162，268	1，673
20年度	2，282	4	95，555	8，339	27，309	503	163，135	867
21年度	2，287	5	101，730	6，175	27，856	547	165，496	2，361
22年度	2，293	6	103，577	1，847	27，974	118	168，485	2，989
23年度	2，295	2	107，308	3，731	28，296	302	169，555	1，070
24年度	2，296	1	111，124	3，816	28，707	971	172，318	2，763
25年度	2，299	3	115，553	4，429	28，419	▲288	287，611	115，293
26年度	2，301	2	119，736	4，183	29，204	785	291，848	4，237
27年度	2，304	3	122，762	3，026	29，204	0	295，611	3，763

※考古資料の総数は、整理後の増減を含めた年度末収納数です。

夏企	阿久遺跡と縄文人の世界	7/20～9/2	40日	4，9３５
秋企	文人墨客がつどう －１９世紀北信濃の文芸ネットワーク－	10/2～11/11	36日	9，３３２
特別展示	雛人形と雛道具『天下の糸平』田中家コレクション	1/26～3/3	32日	3，４３１
平成14年度 テーマ	北村縄文人の時代 －仮面土偶をつくった人びと－	5/25～6/30	32日	7，６７１
夏企	世界と地域を見つめた長野県教育 －信山育材－	7/20～9/1	39日	3，１１３
秋企	開設四百年　中山道 －信濃二十六宿と間宿－	10/5～11/17	38日	9，３１８
特別公開	雛人形と雛道具 －田中平八コレクションと北信濃の雛人形－	1/25～3/2	31日	3，５４５
平成15年度 テーマ	おらが善光寺さん －秘仏の寺ものがたり－	5/16～6/22	33日	6，５７９
夏企	ＳＯＳふるさとの文化財をすくえ－伝えたい古人の心と技－	7/15～8/24	36日	4，２８７
原爆展	ヒロシマ・ナガサキ原爆展－風化させてはならない歴史－	9/27～10/26	26日	－
秋企	もみじ　夕焼け　里の秋 －唱歌・童謡のふるさと信州－	9/27～11/9	38日	9，４２６
特別公開	重要文化財神子柴遺跡の石器群 －石器時代の槍と斧－	1/10～2/29	43日	3，９４４
特別公開	雛人形と雛道具 －子どもの祝い－	1/10～2/29	43日	3，９４４
平成16年度 春季	神がみへの願い　人びとの祈り －古代のまつり－	5/22～6/27	32日	4，３８６
夏季	善光寺道 －街道を行き来した人・物・文化－	7/17～8/29	38日	4，８６０
秋季	中世信濃武士意外伝 －義仲から幸村まで－	10/2～11/14	38日	１０，５４３
新春特別公開	新春屏風絵図展	1/1～1/16	14日	４６２
冬季	天下の糸平 －横浜を目指した信州の生糸商人たち－	1/29～3/6	32日	2，９５４
平成17年度 特別展	里帰りした赤羽刀 －ＧＨＱ接収刀の輝き－	5/21～6/26	37日	4，０５７
夏企	地下４ｍの縄文伝説－屋代遺跡群 愛と出会いの４千年－	7/16～9/4	45日	5，０１２
秋企	信州舞台物語－団十郎も須磨子もやってきた－	10/1～11/13	38日	8，８７７
特別公開	六角木幢　極楽浄土への道しるべ	11/19～1/15	42日	2，８６７
特別公開	雛人形と雛道具 －身だしなみとよそおい－	1/28～3/5	32日	3，４９８
平成18年度 春季	古瓦からみた信濃の古代－神津猛・米山一政寄贈資料を中心に－	5/19～6/25	33日	6，９７９
夏企	幕末の信州 －時代を駆けた草莽たち－	7/22～8/27	32日	4，２１２
秋企	戦時下の子どもたち －信州の一五年戦争－	9/30～11/12	33日	１０，００４
冬季	信州の歴史遺産Ⅰ －新指定長野県宝と歴史館のお宝－	11/25～1/8	35日	2，４３４
平成19年度 春季	埋もれていた信州遺産の発見－長野県埋蔵文化財センター25年の歩みから	5/19～7/1	38日	5，９６２
夏季	絵地図の魅力 －わたしの城下町－	7/21～8/19	27日	3，３７４
文巡回展	発掘された日本列島　－新発見考古速報展－	9/1～9/30	26日	5，９０６
秋企	武田・上杉・信濃武士【前期】	10/13～11/18	32日	9，０８４
秋企	武田・上杉・信濃武士【後期】	12/8～1/14	28日	3，１４３
冬季	信濃の人形 －雛人形と郷土の人形－	1/26～3/2	32日	2，３６２
平成20年度 春季	うつわは語る －縄文から近世まで－	5/24～6/29	32日	5，４２６
夏企	大庄屋って何？安曇郡・清水家文書の３５０年	7/19～8/24	33日	2，６２５
秋企	よみがえる氷河時代の狩人	9/25～11/24	53日	１１，１４５
冬季	信州の歴史遺産Ⅱ －長野県宝と歴史館のお宝－	12/13～3/1	61日	3，０２０
平成21年度 春企	善光寺信仰－流転と遍歴の勧化－	4/11～6/7	51日	１１，７７６
夏季	信州　知の遺産の系譜 －歴史を記録した先人たち－	8/1～9/6	32日	4，２４８
秋企	山を越え川に沿う －信州弥生文化の確立－	9/26～11/23	50日	8，８９６
冬季	信州の歴史遺産Ⅲ－諏訪地域の“いのり”と“まつり”－	12/12～2/28	60日	2，０９７
平成22年度 春企	ひめゆり　平和への祈り	5/29～7/11	38日	8，７２８
夏季	あの世への想い－日本人はどのように埋葬されてきたか－	7/31～8/29	26日	2，５５２
秋企	東の牛伏寺　西の若澤寺	9/18～11/7	42日	8，２７２
冬季	信州の歴史遺産Ⅳ －文字のちから－	12/11～2/27	61日	2，７４１
平成23年度 春季	武士の家宝 －かたりつがれた御家の由緒－	5/28～7/3	32日	8，９０１
夏企	激動を生きぬく－信濃武士市河氏の４００年－	7/23～9/4	39日	4，７３１
秋企	観光地の描き方－浮世絵版画から観光パンフレットまー	9/23～11/13	44日	6，１６４
冬季	信州の歴史遺産Ⅴ－郷土のお宝『重文・県宝』を見ようー	12/10～2/26	44日	3，３０２
小企画展	ありがとう屋代線	3/10～5/13	58日	－
平成24年度 春企	長野県の満洲移民－三つの大日向をたどる－	5/26～7/16	45日	8，８７１
夏季	戦争と宣伝　阿智村ポスターが語る	7/28～9/2	33日	5，２０９
秋企	縄文土器展　前期展	9/15～11/4	44日	6，８７１
	〃　後期展	11/10～12/16	32日	2，６６９

一 日 誌 一

4月1日（水）　千曲市あんずまつり開始
6日（月）　あんずまつり対応開館
13日（月）　あんずまつり対応開館
18日（土）　春季企画展講座

5月4日（月）　歴史館でこどもの日
5日（火）　歴史館でこどもの日
14日（木）　県博物館協議会総会・研究会（岡谷市～15日）
21日（木）　北信越博物館協議会総会・研究協議会（富山～22日）
30日（土）　長野県の遺跡発掘2015開始　関連講演会　古文書講座上級①
31日（日）　考古学セミナー
6月6日（土）　長野県の遺跡発掘2015　古文書講座初級A①
7日（土）　古文書講座中級A①
8日（月）　全国公文書館長会議（東京～9日）
18日（木）　古文書講座初級B①　古文書講座中級B①
20日（土）　考古学講座①
25日（木）　県史料協史料保存講習会（松本市文書館）
27日（土）　古文書講座上級②　歴史館セミナー
7月4日（土）　古文書講座中級A②　埋文体験デー
5日（日）　古文書講座初級A②
12日（日）　長野県の遺跡発掘2015終了
16日（木）　古文書講座初級B②　古文書講座中級B②
18日（土）　考古学講座②
25日（土）　戦後70年企画「長野県民の1945」開始　関連講演会　古文書講座上級③
長野県の遺跡発掘2015伊那開始　遺跡報告会
29日（水）　教育センター研修（教材）
8月1日（土）　歴史館で夏休み（～2日）
4日（火）　信大免許講習（～5日）
8日（土）　戦後70年企画展関連講座
15日（火）　考古学講座③
22日（土）　戦後70年企画展関連講座　古文書講座上級④
23日（日）　長野県の遺跡発掘2015伊那終了
25日（火）　博物館実習開始（～9月4日）
29日（土）　やさしい信濃in上田
9月5日（土）　戦後70年企画展関連講座　古文書講座中級A③
6日（日）　古文書講座初級A③
12日（土）　戦後70年企画展関連講座
15日（火）　戦後70年企画展終了
17日（木）　古文書講座初級B③　古文書講座中級B③
19日（土）　長野県の遺跡発掘2015安曇野開始
20日（日）　長野県の遺跡発掘2015安曇野講演会
26日（土）　古文書講座上級⑤
10月3日（土）　秋季企画展開始　秋季企画展関連講演会　古文書講座中級A④
長野県の遺跡発掘2015遺跡安曇野遺跡報告会
4日（日）　古文書講座初級A④
10日（土）　古文書愛好会探訪会（妙高方面）
11日（日）　秋季企画展関連講座・イベント
15日（木）　古文書講座初級B④・中級B④
17日（土）　考古学講座　遺跡探訪会（新潟方面）

18日（日）　長野県の遺跡発掘2015安曇野展終了
20日（火）　長野県立歴史館協議会
24日（土）　秋季企画展関連イベント
31日（土）　秋季企画展関連講座
11月1日（月）　古文書講座初級A⑤
3日（火）　森将軍塚まつり（千曲市主催）　関連イベント「縄文人になって遊ぼう！」
7日（土）　秋季企画展関連講座　古文書講座中級B⑤
12日（木）　考古資料保存処理講習会（～13日）
14日（土）　考古学講座④
19日（木）　古文書講座初級B⑤　古文書講座中級B⑤
21日（土）　秋季企画展関連講座　やさしい信濃の歴史講座in松本①
22日（日）　信大免許講習
28日（土）　近世史セミナー
29日（日）　秋季企画展終了
12月5日（土）　やさしい信濃の歴史講座in松本②
12日（土）　やさしい信濃の歴史講座①
19日（土）　冬季展開始　冬季展関連講演会
27日（日）　年末年始休館（～1月4日）
1月9日（土）　やさしい信濃の歴史講座②
10日（日）　冬季展関連イベント
16日（土）　冬季展関連パネルディスカッション
23日（土）　やさしい信濃の歴史講座③
30日（土）　冬季展関連イベント
31日（土）　飯田美博連携講座「信濃の歴史講座」①
2月6日（土）　やさしい信濃の歴史講座④
13日（土）　冬季展関連講座　飯田美博連携講座「信濃の歴史講座」②
18日（木）　平成27年度博物館等関係職員研修会（～19日）
20日（土）　やさしい信濃の歴史講座⑤
21日（日）　冬季展関連イベント
23日（火）　文献史料保存活用講習会（～24日）
25日（木）　市町村文化財担当者技術研修会
27日（土）　やさしい信濃の歴史講座⑥
28日（日）　冬季展終了
3月5日（土）　やさしい信濃の歴史講座⑦
12日（土）　長野県の遺跡発掘2016開始
19日（土）　長野県絵図地図研究会
19日（土）　親子映画会①
20日（日）　親子映画会②
23日（水）　親子映画会③
24日（木）　親子映画会④

長野県立歴史館年報　第18号
2015年度（平成27年度）

2016年(平成28年) 10月　1日発行

編集・発行　長野県立歴史館
〒387－0007　千曲市屋代260－6
TEL　026－274－2000（代表）
FAX　026－274－3996